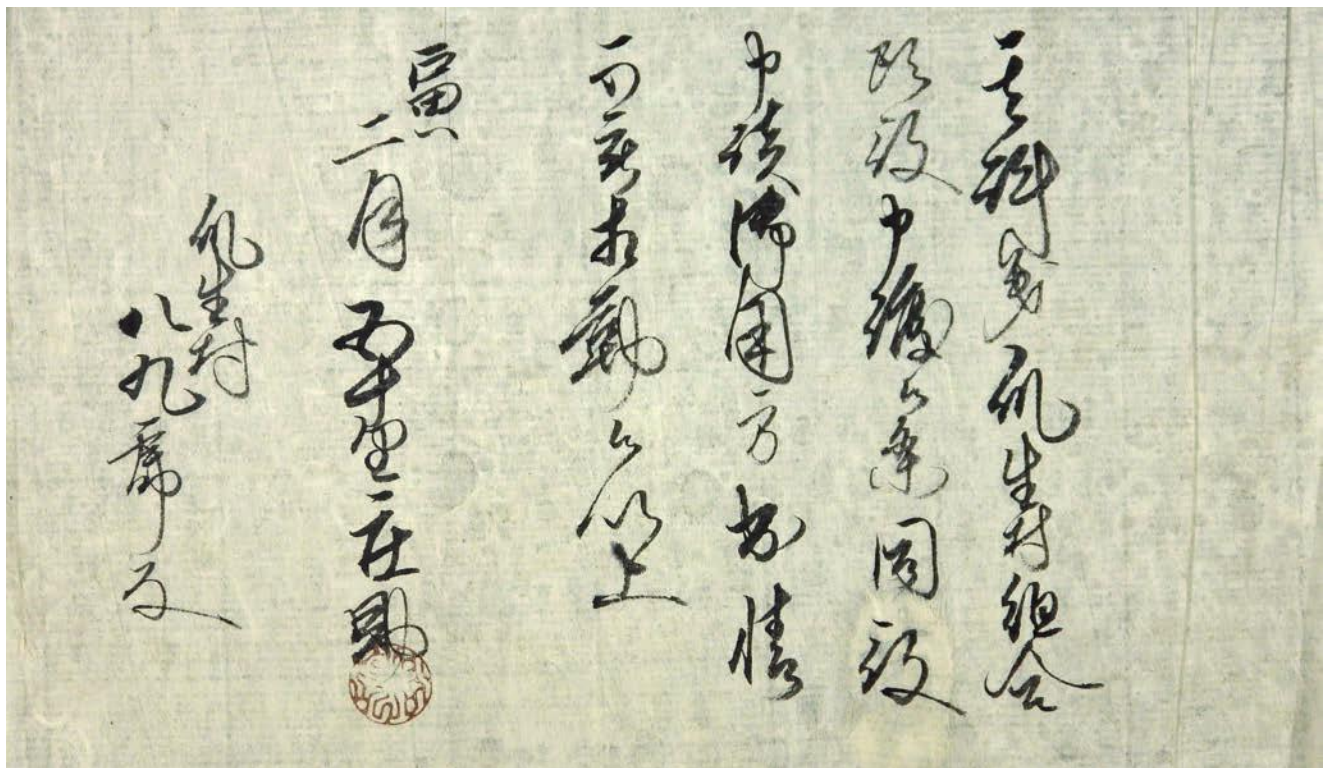


特
46

瓜生村役人中山文庫目錄



瓜生村付近図 (「能州口郡図」) 091.0-186



瓜生村八九郎組合頭申渡状 46.0-13

切高証文

一書三斗

天保三年正月

持高

右取持高之月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

八九高反

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

切高証文 46.02-30

賣切証文

一書三斗

天保三年正月

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

八九高反

右取持高ノ月元辰ノ通高ノ切高

天保三年正月

天保三年正月

天保三年正月

御取納米不足に付山売切証文 46.09-47

序

この度、平尾家・中山家・浜屋家の三家の文書を整理し、それぞれ当館の「平尾文庫」・「瓜生村役人中山文庫」・「浜屋文庫」として保存・公開することといたしました。

平尾文庫は、加賀八家の筆頭本多家の家臣平尾家に遺された文書です。万延元年（一八六〇）に建てられた平尾家の住宅は、湯涌町の「江戸村」に現在移築され、金沢市の指定文化財となっております。

瓜生村役人中山文庫は、藩政後期から明治期にかけての山村の人々の生活の実情が具体的に窺える史料群であります。浜屋文庫は、材木町で質商・菓子商売を営んだ町人で、明治期には堤町に支店を出しています。

加賀藩における武家・山村・町人という三様の文庫は加賀藩・金沢の歴史を総合的に考える貴重な史料でもあります。これらの三つの文庫が新たに近世史料館の文庫に追加されましたことは当館所蔵史料の懐が一層深まったと思います。

これらの史料を保存公開することは、歴史都市金沢における当館の責務であります。今後とも新たな文書群の公開に一層努めてまいりますとともに、公開によりみなさまの歴史都市金沢への理解が深まることを祈っております。

平成三〇年三月

金沢市立玉川図書館

近世史料館

館長 村田 英彦

凡例

- 1、本目録は平尾文庫・瓜生村役人中山文庫・浜屋文庫の三つの文庫目録により構成される。平尾文庫は本多家五万石の家臣平尾家の文書で、平成二六年、歴史都市推進課より移管されたものである。瓜生村役人中山文庫は羽咋郡瓜生村（現津幡町瓜生）の村役人を勤めた中山家に遺された山村文書で、平成二四年度購入史料である。浜屋文庫は、藩政初期は宮腰町で海商を営み、後に金沢城下で質商を営んだ町人文書で、平成二八年度購入史料である。それぞれ本館の四三番目及び四六番目・四九番目の特殊文庫となる。
- 2、目録記載は（分類）番号・（史料）標題・（作成）年月日・差出（作成者名）・宛名・形態・墨付（冊子の場合）・点数の順に記した。標題については原題のままのもの、補足したもの、新たに付したものがあがるが、それらについて各々注記はしていない。史料の作成年月日については、記載のない場合でも推定できるものについては（ ）を付して推定年を記した。冊子物の丁数は白紙部を除いた墨付部の丁数である。次行には内容や内題・巻次等に關わる情報を記した。
- 3、分類については、それぞれ武家文書・山村文書・町人文書と性格が異なる文書群であるため、それぞれの文庫ごとに異なる。各文庫の目次を参照してほしい。
- 4、史料の配列は分類毎に編年を基本とし、年代未詳の場合は干支のあるもの、月日のあるもの、年月日未詳のもの順に配するが、内容により大まかな年代などが推定できる場合はその限りではない。
- 5、標題や解題中に身分上の呼称が出てくるが、これは過去の身分制の肯定や差別の容認ではない。歴史上の事実として存在したものであり、歴史・時代を認識する上で隠すべきではなく、史料にあるがままに表記した。
- 6、平尾文庫の目録作成は岡島大峰（元近世史料館職員、現大阪城天守閣学芸員）が担当し、編集・解説は宮下和幸が行った。瓜生村役人中山文庫の目録作成・解説・編集は袖吉正樹が行った。浜屋文庫の目録作成は見瀬弘美（元近世史料館職員）が担当し、解説・編集は小西昌志が行った。なお、各文庫の史料撰については道下勝太・鎌田康平・安土絢が担当した。なお、各文庫の整理及び公開のための登録作業は本館職員全員で行った。

特46 瓜生村役人中山文庫目錄 目次

13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	近世
学芸	宗教	家(家計)	商売	林業	農業	普請	治安・凶荒救恤	戸口	村	租税	土地	支配	
.....	
110	108	102	100	91	90	88	83	79	71	58	50	49	

史料撰	解説	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	近代
.....	学芸	教育	宗教	家	商業	林業	農業	土木	治安・凶荒救恤	戸口	村政	租税	土地	政治	
.....	
158	141	140	138	137	135	134	133	131	130	128	124	121	119	113	111	

番号 標 題 年月日 形態 点数

11 秀吉光秀討取方など覚書 年未詳 飯こより綴(5丁) 1
 12 御郡方御触書 年未詳 切紙(3丁) 1
 13 御触書(断簡) 年未詳 一紙 1

01 支配

近世

- 1 徳川家康奉納書写 元和2年2月12日 続紙 1
清和天皇廿五代後胤新田広忠嫡子源家康謹言
- 2 春秋御郡廻節為読聞御ケ條書 天保7年2月上旬 袋綴(15丁) 1
瓜生村栄治郎
- 3 虚無僧并浪人徘徊に付心得方申渡書 天保7年3月 一紙 1
御郡奉行
- 4 浪人者徘徊に付縮方申渡書 天保14年8月 一紙 1
奉行
- 5 浪人体者徘徊に付心得方申渡書 天保14年8月 一紙 1
奉行
- 6 御本服御祝暨若殿様御前髪御祝など御頂戴帳 弘化2年2月 長帳(4丁) 1
押水組瓜生村
- 7 能州郡奉行就任に付申渡書 (嘉永3年)7月8日 一紙 1
岡田源三郎・岩田春蔵↓能州四郡十村中
- 8 衣食住に付申渡書 寅(嘉永7年)9月朔日 一紙(2丁) 1
伊藤久米之助↓能州四郡十村中・同才許有之新田才許中
 (奥書)嘉永7年11月16日 組中村役人連名
- 9 立毛方申渡御用に付廻状 巳(安政4年)8月4日 切続紙 1
石崎市右衛門(印)↓大田(花押)・下河合(花押)・上河合(印)・瓜生・牛首(花押)石村々肝煎・組合頭中
- 10 河北郡内三十八か村村高免帳 年未詳 横帳(8丁) 1

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数	6
02	土 地				
1	瓜生村伝兵衛など切高に付返答状	元禄12年2月22日	続紙	1	瓜生村百姓切高証文 宝暦6年12月 続紙
	瓜生村組合頭七兵衛(印)・同組合頭伝兵衛(印)・肝煎八兵衛(印)↓荻谷村長右衛門・中嶋村与一				瓜生村百姓孫七・同村仁左衛門・同村太郎兵衛・同村弥兵衛・同村久右衛門・同村里兵衛・同村安兵衛・同村五右衛門・同村弥左衛門↓荻谷村七左衛門・中嶋村与一
2	瓜生村切高持添に付請状	享保9年12月	切続紙	1	7 瓜生村百姓安兵衛病死に付跡高縮 安永3年正月 切紙
	瓜生村安兵衛・仁助・六兵衛・与四兵衛・五右衛門↓荻谷村長右衛門・三かい村源右衛門				方断書 瓜生村肝煎与四兵衛・同村組合頭権兵衛↓荻谷村平右衛門
3	瓜生村切高持添に付請書	寛延元年12月	続紙	1	8 三助持高書上 安永5年2月 切紙
	瓜生村又八・同村七兵衛・同村久六・同村与四兵衛・同村仁兵衛・同村伊之助↓荻谷村七左衛門・三階村源五				瓜生村肝煎与四兵衛(印)・同村与合頭権兵衛(印)↓荻谷村平右衛門
4	瓜生村百姓少兵衛など耕作仕兼に付切高証文	寛延元年12月	続紙	1	9 瓜生村切高持添に付請書 安永5年12月 続紙
	瓜生村少兵衛・同村孫七・同村惣七郎・同村太郎兵衛・同村久内↓荻谷村七左衛門・三階村源五				瓜生村権兵衛・同村五郎三郎・同村伊助・同村与三兵衛・同村名兵衛・同村伊之助↓荻谷村平右衛門
5	瓜生村切高持添并頭振入百姓に付請書	宝暦6年12月	続紙	1	10 瓜生村切高持添に付請書 安永5年12月 続紙
	瓜生村惣七郎・同村権太夫・同村与四兵衛・同村五郎三郎・同村八十郎・同村与三兵衛・同村名兵衛↓荻谷村七左衛門・中嶋村与一				11 瓜生村百姓太郎兵衛など切高証文 安永5年12月 続紙
	(奥書) 瓜生村肝煎又八・同村与合頭弥兵衛				(前欠)
	(奥書) 瓜生村肝煎又八・同村組合頭弥兵衛・同権太夫				瓜生村太郎兵衛・同村仁左衛門・同村七兵衛・同村藤右衛門・同村市左衛門
					瓜生村百姓太郎兵衛など耕作仕兼 安永6年12月 続紙
					瓜生村太郎兵衛・同村仁左衛門・同村七兵衛・同村藤右衛門・同村市左衛門↓荻谷村平右衛門
					(奥書) 同村肝煎与四兵衛・組合頭権兵衛

13 瓜生村切高持添并入百姓に付請書 安永9年12月 続紙 1

瓜生村五郎三郎・同村次兵衛・同村伊之助・同村名兵衛・同村与三郎・同村与三右衛門↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛

14 瓜生村百姓五郎八など耕作仕兼に 安永9年12月 続紙 1

付切高証文

瓜生村五郎八・同村七兵衛・同村弥兵衛・同村六兵衛・同村久内↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛

15 瓜生村六兵衛など切高証文 天明元年12月 続紙 1

瓜生村六兵衛・同村権右衛門・牛首村より懸作兵左衛門↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・同村組合頭権兵衛

16 瓜生村切高持添に付請書 天明元年12月 続紙 1

瓜生村伊之助・同村五郎三郎・同村次兵衛・同村半左・同村惣七郎・同村仁助・同村与三右衛門・同村弥三右衛門・同村左近↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛

17 瓜生村百姓六兵衛など切高証文 天明元年12月 続紙 1

瓜生村百姓六兵衛・同村権右衛門・牛首懸作兵左衛門↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・同村組合頭権兵衛

18 瓜生村六兵衛など切高証文 天明元年12月 続紙 1

瓜生村六兵衛・同村権右衛門・牛首村より懸作兵左衛門↓荻谷村平右衛門・若杉村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・同村組合頭権兵衛

19 瓜生村百姓切高証文 天明4年12月 続紙 1

瓜生村百姓次兵衛・同村仁左衛門・同村太郎兵衛・同村仁右衛門・同村六兵衛・同村弥左衛門・同村弥兵衛・同村七兵衛・同村八郎兵衛・同村藤右衛門・同村少兵衛・同村久内・同村仁兵衛・同村与三兵衛・同村勘左衛門↓荻谷村平右衛門・酒見村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛

20 瓜生村切高持添并懸作持添に付請書 天明4年12月 続紙 1

瓜生村伊之助・同村五郎三郎・同村仁助・同村半左・同村左近・同村与三右衛門・元女村より懸作五郎右衛門↓荻谷村平右衛門・酒見村孫右衛門

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛

21 瓜生村百姓三助明高御尋に付申上 天明5年3月 切紙 1

瓜生村八十郎↓荻谷村平右衛門

22 瓜生村切高持添に付請書 寛政8年12月 続紙 1

瓜生村伊之助・同村五郎三郎・同村久兵衛・同村仁助・同村太郎右衛門・同村左近・同村名兵衛↓荻谷先組御才許武部村弥左衛門・本江村惣助

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権太夫

23 瓜生村百姓五郎八など切高証文 寛政8年12月 続紙 1

瓜生村五郎八・同村次兵衛・同村六兵衛・同村八郎兵衛・同村七兵衛・同村仁兵衛・同村八十郎↓荻谷先組御才許武部村弥左衛門・本江村惣助

(奥書) 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権太夫

24 瓜生村手作高書上 享和2年2月 続紙 1

肝煎八重郎・組合頭権太夫↓鵜川村喜三兵衛

25 高請下仕法に付鬮取済証文(雛形) 享和3年11月 一紙 1

何村肝煎誰・与合頭誰・長百姓誰・小百姓誰↓鵜川村喜三兵衛

26 瓜生村新開証文 文化12年5月 一紙 1

寺島藏人不在合・広瀬欣左衛門印・大平欣太夫印・千羽彦大夫印・萩原源太左衛門印・大村友右衛門印・在大坂大田数馬・同小竹茂右衛門・同中村宅左衛門・同多羅尾太郎↓作人瓜生村組合頭権太夫・与四兵衛・同百姓惣代八九郎・五郎二郎

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
27	持高寛付帳 瓜生村中屋	文政3年10月	横帳(7丁)	1	瓜生村作高調理書	見当高証文	作高調理書上	瓜生村茶屋伊之助切高証文	田圃帳	御高元女村懸作買返に付証文	田畑居屋敷歩数調理書上帳	瓜生村百姓人々持高帳に付覚書	瓜生村持高及び御縮高書上	百姓人々持高本文帳	人々持高并御縮懸作仕配書上	切高証文案文	土不足指引帳	持高御縮懸作高など合仕帳	天保九年御縮高合盛相調書上帳	高方御仕法切高留帳	御縮高拝領寄目録帳
					天保7年4月24日	上河合村高持主嘉右衛門↓瓜生村八九郎	(奥書) 上河合村肝煎三助(印)・組合頭弥三郎(印)・同和助(印)	瓜生村茶屋伊之助(印)↓瓜生村近江屋忠兵衛	(奥書) 瓜生村肝煎三助(印)・組合頭五郎三郎(印)	天保9年2月11日	天保11年6月	天保12年3月	天保12年8月2日	天保12年12月	天保13年正月	天保13年11月	天保13年12月	天保13年12月	天保14年5月	天保14年	天保15年4月
					長帳(2丁)	一紙	長帳(2丁)	続紙	長帳(3丁)	一紙	袋綴(9丁)	折紙	長帳(2丁)	横帳(6丁)	長帳(3丁)	一紙	折紙	長帳(2丁)	袋綴(5丁)	横帳(26丁)	袋綴(5丁)
					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28	瓜生村御仕法高ケ所書上一件																				
	①御縮山ケ所書上	文政13年	長帳(2丁)	1																	
	②御仕法高歩数合盛帳包袋	天保15年正月	包袋	1																	
	③御仕法高山畠ケ所付帳	天保15年11月	横帳(7丁)	1																	
	④瓜生村走人跡高書上	弘化3年8月	一紙	1																	
	⑤寺社御仕法高など出作に付請書	弘化4年4月28日	一紙	1																	
	⑥御仕法高に付御縮山無旨申上状	年未詳	切続紙	1																	
	⑦御仕法高山畠ケ所書上	年未詳	長帳(4丁)	1																	
	⑧瓜生村百姓切高及び取添高など書上	年未詳	折紙	1																	
	⑨切高御縮高に付山付居之旨窺状	年未詳	切紙	1																	
	⑩御仕法高ケ所書上	年未詳	折紙	1																	
	⑪御縮山ケ所書上	年未詳	切紙	2																	
29	瓜生村与四兵衛持高売渡代金請取書	天保3年12月	一紙	1																	
30	切高証文	天保3年12月	一紙	1																	
	見当高証文	天保5年12月	一紙	1																	

49	田畑居屋敷歩数相調理書上帳(表 紙のみ)	天保15年6月	一紙	1	63	鬮替に付坪附帳 押水組瓜生村	弘化3年正月	横張(26丁)	1
	羽喰郡押水組瓜生村				64	切高寄目録帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓高嶋庄助	弘化3年正月	袋綴(2丁)	1
50	御仕法高歩当り合盛等書上帳	天保15年11月	長帳(4丁)	1	65	①屋敷并畠畑請帳 瓜生村	弘化3年11月	合綴(横帳)(9丁)	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓高嶋庄助				66	②村方屋敷并畠卸帳 瓜生村	弘化3年11月	横帳(9丁)	1
51	半三持高配分などに付書上	天保15年11月	長帳(5丁)	1	67	弘化三年分御仕法高指引致書上帳 押水組瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓五十里村庄右衛門	弘化4年正月	袋綴(6丁)	1
52	御仕法高書上	天保15年12月	長帳(2丁)	1	68	御仕法高畑調理申帳 押水組瓜生村	弘化4年2月	横帳(20丁)	1
53	御仕法高歩数合盛相調理書上帳	弘化元年12月	袋綴(3丁)	1	69	持高并御仕法高合仕帳 押水組瓜生村	嘉永元年正月	横帳(31丁)	1
	(雛形)				70	出作高書上 押水組瓜生村	嘉永元年3月	長帳(3丁)	1
54	①当一作出作御高しらべ帳	弘化2年正月14日	合綴(横帳)(33丁)	1	71	持高御仕法高合仕など書上帳 押水組瓜生村	嘉永元年11月	長帳(14丁)	1
	羽咋郡何村肝煎何兵衛・組合頭何右衛門↓高嶋庄介				72	押水組草高相調理并畑高新開高帳 押水組瓜生村	嘉永元年	横帳(7丁)	1
	押水組瓜生村				73	上納銀不足に付替地定書証文 本人仁兵衛・請人一門善兵衛↓八九郎	嘉永2年3月18日	一紙	1
	②出作高合帳	年未詳	横帳(4丁)		74	(奥書)瓜生村組合頭五郎二郎 九石迄現銀米割符に付作高調及び 割符帳	嘉永2年12月	長帳(4丁)	1
55	金割歩数相調理帳	弘化2年正月	横帳(16丁)	1	75	長百姓出作高調理帳 瓜生村	嘉永2年12月	横帳(14丁)	1
	押水組瓜生村					瓜生村御仕法高山当り歩調理書上	嘉永3年9月	切紙	1
56	持高并御仕法高合仕帳	弘化2年正月	横帳(40丁)	1		(雛形)			
	押水組瓜生村								
57	切高寄目録帳	弘化2年正月	袋綴(2丁)	1					
	瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓高嶋庄助								
58	切高寄目録	弘化2年正月	一紙	1					
	瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓高嶋庄助								
59	御田地鬮組相改覚帳(断簡)	弘化2年10月	折紙	1					
	押水組瓜生村								
60	太郎右衛門持高取高証文	弘化2年12月	切紙	1					
	瓜生村五郎三郎(花押)↓同村太郎右衛門								
61	切高長証文	弘化2年12月	一紙	1					
	居村太郎右衛門(花押)・同名兵衛・同仁兵衛(花押)↓居村五郎三郎・同八九郎								
62	太郎右衛門持高取高証文	弘化2年12月	切紙	1					
	瓜生八九郎(花押)↓同村太郎右衛門								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
76	御仕法高指引書等帳	嘉永3年11月	袋綴(3丁)	1	89	鬮組指引帳	嘉永5年11月	長帳(6丁)	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門				90	御仕法高指引仕書上帳	嘉永5年12月	袋綴(5丁)	1
77	御仕法高諸懸銀調理書上(雛形)	戊(嘉永3年)11月	一紙	1	91	御仕法高指引仕書上帳(雛形)及び添書	嘉永5年12月	袋綴(2丁)	1
	何村肝煎・組合頭↓五十里村庄右衛門								
78	嘉永三年分御仕法高指引書上帳	嘉永4年2月	袋綴(5丁)	1					
	押水組瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門								
79	出作高請作高合調理帳	嘉永4年4月21日	折紙	1	92	御縮高指引仕書上帳	嘉永5年12月	袋綴(5丁)	1
	請作高相調理帳	嘉永4年4月22日	横帳(10丁)	1		(奥書)子12月 五十里村庄右衛門↓村役人中			
	瓜生村				93	瓜生村地割仕惣歩合盛書上帳	嘉永6年2月	袋綴(6丁)	1
81	津幡村与左衛門方見当高山歩数相調理方山帳	嘉永4年6月25日	横帳(6丁)	1		瓜生村組合頭并鬮親五郎三郎・同断八九郎・鬮親伊之助他12名・算者羽咋郡千石村八兵衛↓五十里村庄右衛門・荒木平助			
	押水組瓜生村				94	碁盤割田畑合盛帳	嘉永6年2月	横帳(30丁)	1
82	勘左衛門など御縮山歩数書上帳	嘉永4年6月	袋綴(4丁)	1		押水組瓜生村			
	瓜生村組合頭五郎三郎↓五十里村庄右衛門				95	田畑合盛帳	嘉永6年2月	横帳(22丁)	1
83	津幡村与左衛門見当高当ル山御縮高歩数書上帳	嘉永4年7月	袋綴(2丁)	1	96	御仕法高作徳米入包封	嘉永6年	包紙	1
	押水組瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎					押水組瓜生村			
84	持高御仕法高合仕など書上帳	嘉永4年11月	長帳(12丁)	1	97	切高寄目録帳	嘉永7年10月	袋綴(3丁)	1
	押水組瓜生村					瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門			
85	御縮高指引仕書上帳	嘉永4年12月	長帳(4丁)	1	98	鬮記帳	嘉永7年	長帳(3丁)	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門					瓜生村			
86	御仕法高指引仕書上帳	嘉永4年12月	袋綴(5丁)	1	99	切分高書上	嘉永7年	長帳(2丁)	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門				100	鬮引など書上	嘉永7年	長帳(5丁)	1
87	切高寄目録帳	嘉永5年正月	袋綴(2丁)	1	101	鬮組指引帳	嘉永7年	長帳(4丁)	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門				102	百姓持高并牛共布市村不出に付案内書	寅(安政元年)6月	切紙	1
88	御田地割納得連判帳	嘉永5年8月21日	長帳(2丁)	1		瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門			

103	御仕法高取高并持高など書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	寅(安政元年)6月	長帳(5丁)	1
104	御仕法高畑引地人々切分帳 押水組瓜生村	安政2年2月27日	横帳(11丁)	1
105	御仕法高畑引地人々切分帳 押水組瓜生村	安政2年2月27日	横帳(12丁)	1
106	御仕法高地元切分過不足帳 瓜生村	安政2年2月	横帳(39丁)	1
107	切高連判証文(前・後欠) 高切人瓜生村伊之助(印)・請人一門同村和助(印)・高取人同村伊三郎(印)↓五十里村庄右衛門	安政2年12月	切紙	1
108	取高寄目録 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	安政3年正月	一紙	1
109	切高寄目録帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	安政3年正月	袋綴(6丁)	1
110	新開所荒起并勢子方御用廻村に付廻状 石崎市右衛門(印)↓今浜・宿・麦生・米出・小川・上田出・上田・北川尻・大海川尻・免田・二ツ屋・夏栗・中沼・元女・箕打・牛首・瓜生・上河合右村々役人中	巳(安政4年)3月6日	切続紙	1
111	瓜生村御縮高并御縮山直段書上帳 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓石崎市右衛門	安政4年5月	袋綴(8丁)	1
112	御縮高取高願(雛形) 何村肝煎・組合頭同断↓石崎市右衛門	安政4年5月	一紙	1
113	取高寄目録 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	安政4年閏5月29日	一紙	1
114	引田土圃田土など合帳 作高人々書出帳	安政5年4月	横帳(14丁)	1
115		安政5年4月	横帳(4丁)	1
116	文化十二年新開高御尋に付今浜御用所出頭依頼 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	午(安政5年)9月13日	切紙	1
117	瓜生村新開地に付案内書 瓜生村八九郎・同五郎三郎↓石崎市右衛門	安政5年9月15日	切紙	1
118	切高寄目録帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	安政6年正月	袋綴(4丁)	1
119	羽咋郡瓜生村変地所下調理覚帳 瓜生村	安政6年9月	横帳(16丁)	1
120	御縮高分書上 切替高書上	安政6年11月	切紙	1
121	安政五年分切高書上帳	安政6年11月	折紙	1
122	御知行所仰付に付百姓分書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓生駒勘右衛門様御収納所	安政6年11月	長帳(4丁)	1
123		万延元年5月	続紙	1
124	安政六年十二月切高書上帳	万延元年11月	長帳(3丁)	1
125	切高寄目録帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓北村吉左衛門	万延2年正月	袋綴(4丁)	1
126	万延元年十二月切高書上帳	文久元年11月	長帳(2丁)	1
127	切高寄目録帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓北村吉左衛門	文久2年正月	袋綴(3丁)	1
128	田圃定 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	文久2年閏8月5日	折紙	1
129	文久元年切高書上帳	文久2年11月	長帳(2丁)	1
130	切高寄目録 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	文久4年正月	一紙	1
131	瓜生村地割圃替に付高書上 瓜生村	慶応元年8月29日	長帳(3丁)	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
132	田地割願	慶応元年9月	一紙	1
133	瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎(印)・組合頭八九郎(印)・同五郎左衛門(印)・同伊之助(印)・百姓惣代伊三郎(印)・同久兵衛(印) ↓ 押水当分御才許北村惣助・廻り口石崎市右衛門	慶応元年10月	横帳(69丁)	1
134	碁盤割居屋敷打立野帳 (印文「中山八九郎」)	慶応元年10月	横帳(42丁)	1
135	碁盤割鬮畑打立野帳	慶応元年10月	横帳(46丁)	1
136	碁盤割畑引地打立野帳	慶応元年10月	横帳(47丁)	1
137	碁盤割鬮田打立野帳	慶応元年10月	横帳(67丁)	1
138	碁盤割鬮田打立野帳	慶応元年10月	横帳(40丁)	1
139	碁盤割鬮田打立野帳	慶応元年10月	横帳(48丁)	1
140	碁盤割坪卸野帳并一作卸野帳	慶応元年10月	横帳(44丁)	1
141	瓜生村地割仕惣歩合盛書上帳	慶応元年12月	袋綴(6丁)	1
142	碁盤割書留手帳(錯簡)	慶応元年	仮綴(横帳)(7丁)	1
143	碁盤割合盛帳	慶応2年2月	横帳(16丁)	1
144	切高取高地元切渡請卸帳	慶応2年2月	横帳(48丁)	1
145	鬮銘并出来附米持歩清水引米目な ど書上帳	慶応2年2月	長帳(32丁)	1
146	居屋敷など人々口々書出帳	慶応2年3月5日	横帳(48丁)	1
147	式枚田より奥河原畑歩数打立帳并 水谷より仏嶋迄河原打立帳	慶応2年3月5日	横帳(57丁)	1
148	居屋敷并惣地口々出帳	慶応2年3月	横帳(74丁)	1
149	碁盤割鬮田打立野帳	慶応2年3月	横帳(37丁)	1
150	押水組瓜生村切高寄目録帳	明治元年正月	袋綴(2丁)	1
151	鬮組帳并土当り仕出帳	明治3年11月	横帳(25丁)	1
152	瓜生村十石以上持高調理書上	午(明治4年)2月	折紙	1
153	鬮引帳	明治4年	横帳(40丁)	1
154	出作高相調帳	明治4年	長帳(10丁)	1
155	御仕法高差引覚	子7月25日	切続紙	1
156	切高証文	丑4月	切紙	1
157	新開誓詞見届に付元女村出頭方願	寅9月26日	切紙	1
158	与四兵衛持高切高願	辰正月	切紙	1
159	鬮引帳	巳11月	横帳(62丁)	1

160	圖引帳	午11月	横帳(35丁)	1	181	瓜生村縮高及び縮高山箇所書上	年末詳	一紙(2丁)	1
161	瓜生村手作及び請作分貸付米高書上	酉12月	切紙	1	182	瓜生村持高懸作御縮高仕配人々覚書	年末詳	折紙	1
162	切高代金引替証文渡方覚	亥11月朔日	切紙	1	183	瓜生村御知行所に付百姓仕訳覚書	年末詳	一紙	1
	近忠兵衛(印)↓瓜生村太郎右衛門・同八九郎				184	瓜生村畑形取直歩数書上	年末詳	切紙	1
163	高方長証文并出作帳出来方に付御出願書	3月26日	切紙	1	185	瓜生村見込高書上	年末詳	折紙	1
	大田村助四郎↓瓜生村八九郎				186	安政二年より替御縮高分書上	年末詳	切紙	1
164	持高帳	年末詳	横帳(7丁)	1	187	出作高合仕相調理帳	年末詳	折紙(2丁)	1
	瓜生村八九郎				188	高取添高及び高切人持高写	年末詳	折紙	1
165	八九郎持高及び持山など書上	年末詳	一紙	1	189	瓜生村下作高・手作高など書上	年末詳	折紙	1
	八九郎(印)↓与四兵衛(印)				190	持高指引覚書	年末詳	折紙	1
166	くじ引き田書上	年末詳	切紙	1	191	山畑下相済帳	年末詳	横帳(23丁)	1
	↓八九郎				192	旧歩数中勘調理書上	年末詳	長帳(3丁)	1
167	圖組書上	年末詳	折紙(2丁)	1	193	田方米書出記	年末詳	長帳(2丁)	1
168	圖組書上	年末詳	折紙(2丁)	1	194	荒地内起返高覚書	年末詳	一紙	1
169	二番圖引帳	年末詳	長帳(1丁)	1	195	引田など割高書上	年末詳	折紙	1
	二番圖引帳				196	丸流引田など覚書	年末詳	折紙	1
170	御田地割雑用割符指引過人々書出	年末詳	長帳(3丁)	1	197	小高持人々書上	年末詳	折紙	1
171	覚				198	出作高書上	年末詳	折紙	1
172	御仕法高方引畑人向仕出帳	年末詳	横帳(20丁)	1	199	出作高など書上	年末詳	折紙	1
173	御仕法高など指引書上	年末詳	長帳(4丁)	1	200	高書上	年末詳	横帳(12丁)	1
174	瓜生村縮高覚書	年末詳	仮こより綴(3丁)	1	201	切高書上	年末詳	折紙	1
175	瓜生村御縮高及び御縮山など書上	年末詳	一紙	1	202	高など書上	年末詳	折紙	1
176	瓜生村百姓歩数覚書	年末詳	折紙	1	203	高切人及び請人名書上	年末詳	折紙	1
177	瓜生村百姓歩数書上	年末詳	折紙	1	204	仁兵衛など仕切覚書	年末詳	切紙	1
178	瓜生村百姓別歩数書上	年末詳	折紙	1	205	高切人書上	年末詳	折紙	1
179	瓜生村百姓別歩数書上	年末詳	折紙	1	206	切高証文書上	年末詳	一紙	1
180	瓜生村地内歩数書上	年末詳	折紙	1	207	卸付分歩数書上	年末詳	折紙	1
					208	河原歩数覚書	年末詳	一紙	1

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数	03 租 税
209	字下歩数書上	年未詳	折紙	1	
210	歩数など書上	年未詳	折紙	1	1 能州羽咋郡瓜生村物成之事(村御印)写
211	下出河原など歩数書上	年未詳	折紙	1	↓瓜生村百姓中
212	八九郎分歩数など書上	年未詳	折紙	1	2 秋夫銀より御知行出に付指上覚 安永7年6月5日 瓜生村肝煎八十郎・組合頭権兵衛↓荻谷村平右衛門
213	次兵衛ほか歩数書上	年未詳	折紙	1	3 定納口米入米分書上 天明3年11月朔日 肝煎八十郎↓御改作御奉行所
214	庄右衛門高ほか高内訳覚書	年未詳	折紙	1	
215	久三郎分取高など書上	年未詳	折紙	1	
216	持高・出作高など書上	年未詳	長帳(4丁)	1	
217	持高・出作高など書上	年未詳	長帳(3丁)	1	4 瓜生村御蔵入御年貢米皆済状(前・後欠) 寛政10年12月 一紙
218	引地箇所など書上帳(前欠)	年未詳	横帳(7丁)	1	
219	百姓用山歩数書上(後欠)	年未詳	切紙	1	鵜川村政右衛門(印・花押)・本江村惣助(印・花押)・酒見村八三郎(印・花押)・鰻目村五兵衛(印・花押)↓御百姓中
220	瓜生村御縮高覚書(雛形)	年未詳	切紙	1	5 御用銀請取状 天保6年6月 切紙
221	瓜生村御田地割定書(後欠)	年未詳	切紙	1	
222	瓜生村領内河原歩数書上(後欠)	年未詳	一紙	1	御算用場(印)↓羽咋郡瓜生村八九郎
223	御仕法高村方御渡に付留書(断簡)	年未詳	仮こより綴(2丁)	1	
224	瓜生村百姓持高(断簡)	年未詳	折紙	1	6 年貢米算用皆済覚書 天保7年極月 折紙
225	田地割定書(断簡)	年未詳	一紙	1	7 定納口米など皆済書上 天保8年12月 折紙
226	田地割定書(断簡)	年未詳	一紙	1	8 年貢米算用覚書 天保8年 折紙
					9 年貢米算用皆済覚書 天保10年極月 折紙
					10 年貢米算用皆済覚書 天保11年12月 折紙
					11 年貢米算用覚書 天保12年極月 折紙
					12 年貢米算用覚書 天保12年 折紙
					13 役銀取立覚 天保13年3月 切続紙
					14 現銀御払米本勘代請取状 寅(天保13年)6月6日 切紙
					15 五十里庄助(印)↓瓜生村役人中 上納口米高書上 天保13年12月 折紙
					16 御縮高作徳米帳 天保13年12月 長帳(8丁)
					押水組瓜生村

17	持高定納斗代帳	天保13年12月	横帳(40丁)	1	②天保十四年分御備上銀取立覚	12月晦日	長帳(2丁)
	押水組瓜生村中屋八九郎				③御備上銀三ノ式宛取立帳	巳(弘化2年)8月20日	長帳(2丁)
18	年貢米算用覚書	天保13年	折紙	1	居村役人↓御用所向		
19	現銀米割符帳	天保13年	横帳(8丁)	1	29 山役割符覚綴	天保15年	合綴
	押水組瓜生村				①山役割符及び散役書上覚	弘化3年	長帳(2丁)
20	年貢米算用覚書	天保14年	折紙	1	②散役書上覚	弘化4年11月	折紙
21	諸役銀割符取立帳	天保15年正月	長帳(65丁)	1	③散役書上覚	天保15年	折紙
	押水組瓜生村				30 現銀米延割高書上	天保15年	長帳(2丁)
22	①御上納銀通	弘化5年3月	合綴(長帳(2丁)1)	1	31 山役改書上	天保15年	折紙
	八野村肝煎七郎左衛門(印文「能州八野」)↓瓜生村役人中				32 上納銀預覚	天保15年	折紙
	②上納銀請取通	弘化4年3月	折紙	1	33 現銀御払米代銀請取書	辰(弘化元年)3月20日	切続紙
	大田村伊兵衛(印文「能州大田伊兵衛」)↓瓜生村八九郎				高嶋庄助(印)↓瓜生村役人中		
	③諸上納銀通	弘化3年3月	長帳(2丁)	1	34 夫銀請取書	辰(弘化元年)9月12日	切続紙
	取立人下河合村仁兵衛(印)↓瓜生村八九郎				高嶋庄助(印)↓瓜生村役人中		
	④諸上納銀請取通帳	弘化2年3月	長帳(2丁)	1	35 現銀御払米上懸銀受取状	辰(弘化元年)10月20日	切紙
	上河合村和助(印)↓瓜生村八九郎				高嶋庄助(印)↓瓜生村役人中		
	⑤諸上納銀請取通	天保15年2月	長帳(2丁)	1	36 現銀米代上懸銀受取状	辰(弘化元年)11月26日	切紙
	大田村肝煎伊兵衛(印)↓瓜生村組合頭八九郎				高嶋庄助(印)↓瓜生村役人中		
23	天保九年分御縮高作徳米取立帳	天保15年5月10日	長帳(2丁)	1	37 御借上銀上納高三分之一御返に付廻状	辰(弘化元年)12月28日	切続紙
24	銀納入指引帳	天保15年10月	横帳(26丁)	1			
	押水組瓜生村(印文「能州瓜生中屋八九郎」)						
25	現銀米割附覚帳	天保15年10月	長帳(3丁)	1	38 諸役銀割符取立帳	弘化2年正月	長帳(50丁)
26	銀納払帳	天保15年11月	横帳(6丁)	1	押水組瓜生村		
	押水組瓜生村				39 御仕法高指引仕書上帳及び夫銀打銀并諸懸銀書上帳(雛形)	弘化2年正月	袋綴(3丁)
27	御仕法高作徳米取立帳	天保15年12月	長帳(5丁)	1	肝煎(空白)・組合頭(空白)↓高嶋庄助		
	押水組瓜生村				40 弘化元年分夫銀打銀并諸懸銀書上帳	弘化2年正月	袋綴(5丁)
28	瓜生村御備上銀取立帳綴	天保15年	合綴	1			
	①天保十五年より御備上銀取立帳				押水組瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同伊之助(印)・同八九郎(印)↓高嶋庄助		
	五郎三郎・伊之助・八九郎↓高嶋庄助						

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
41	現銀米本勘取立帳 押水組瓜生村	弘化2年3月	長帳(3丁)	1
42	①定式現銀御払米割符書上 ②定式現銀御払米割符書上 押水組瓜生村	弘化2年10月17日 弘化3年 弘化2年10月	合綴(長帳(2丁) 長帳(2丁) 横帳(29丁)	1
43	銀納払并仕切帳 押水組瓜生村	弘化2年10月	横帳(29丁)	1
44	銀納指引帳 押水組瓜生村	弘化2年10月	横帳(26丁)	1
45	御仕法高作徳米取立帳 押水組瓜生村	弘化2年12月	長帳(4丁)	1
46	山役銀割符覚綴 ①山役銀割符覚 ②山役銀割符覚 ③山役銀割符覚 ④定役銀割符覚 ⑤定役銀割符覚 ⑥定役銀割符覚	弘化2年 弘化3年12月 弘化4年11月 嘉永元年11月 嘉永4年 嘉永5年	合綴 長帳(3丁) 折紙 折紙 折紙 折紙 折紙	1
47	牛首村長助余米不出に付指出様願 書	(弘化2年以降)	続紙	1
48	牛首村長助余米不出に付指出様願 書	(弘化2年以降)	続紙	1
49	弘化二年分夫銀打銀并諸懸銀書上 帳	弘化3年正月	袋綴(5丁)	1
50	別段追現銀御払米御仕法高当り拝 借割符覚	弘化3年2月	折紙	1
51	別段追現銀御払米拝借内御仕法高 当り分書上	弘化3年2月	一紙	1
52	瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓高嶋庄助 瓜生村秋夫銀請取覚 荻谷村勇作(印)↓御蔵入百姓中	弘化3年9月	切紙	1
53	銀納払并仕切帳 押水組瓜生村	弘化3年10月	横帳(26丁)	1
54	御年貢米切遣帳 押水組瓜生村	弘化3年11月	長帳(54丁)	1
55	羽咋郡瓜生村年貢皆済目録(中欠) ①弘化三年分年貢米之事 篠原監物(花押・印)↓ ②納御年貢米之事 苗嶋村弥次右衛門(花押・印)↓御蔵入百姓中 ③納御年貢米之事 高嶋庄助(花押・印)・鰻目村五兵衛(花押・印)土橋村十次郎(花押・印)↓御蔵入御百姓中	弘化3年11月 弘化3年11月 弘化3年11月	続紙	1
56	現銀御払米高書上 (五十里庄右衛門)↓瓜生村	午(弘化3年)11月	切紙	1
57	諸納銀不足附出帳 中屋八九郎	弘化3年12月	横帳(24丁)	1
58	作徳米取立帳 押水組瓜生村	弘化3年12月	長帳(4丁)	1
59	銀納指引帳 押水組瓜生村	弘化3年12月	横帳(29丁)	1
60	定式現銀米割符書上	弘化3年	長帳(2丁)	1
61	定式現銀御払米代本勘銀受取状 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	未(弘化4年)3月14日	切紙	1
62	定式現銀米本勘取立帳	弘化4年3月15日	長帳(4丁)	1

63	現銀御払米代本勘并春夫銀受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	未(弘化4年) 3月18日	切続紙	1	77	銀納入指引帳 押水組瓜生村	嘉永元年11月	横帳(30丁)	1
64	苗嶋村弥次右衛門御代官分秋夫銀 受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	未(弘化4年) 9月10日	切紙	1	78	散役銀割符高書上 作徳米取立帳 押水組瓜生村	嘉永元年11月 嘉永元年12月17日	折紙 長帳(5丁)	1
65	定式現銀御払米割附上懸上納取立 帳 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	弘化4年11月5日	長帳(4丁)	1	79	諸上納銀不足附出帳 中屋八九郎	嘉永元年12月	横帳(25丁)	1
66	現銀御払米上懸銀受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	未(弘化4年) 11月6日	切続紙	1	80	御仕法高惣卸付米内定納米など指 引書上帳 組合頭五郎三郎・同八九郎 ↓ 五十里村庄右衛門	嘉永元年12月	長帳(4丁)	1
67	御取納払方仕切帳 押水組瓜生村	弘化4年11月	横帳(38丁)	1	81	諸役銀割符取立帳 押水組瓜生村	嘉永2年正月	長帳(62丁)	1
68	返上并指上米上納方に付廻状 五十里庄右衛門(印) ↓ 箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生右村々肝煎中	未(弘化4年) 12月8日	切続紙	1	82	御蔵夫銀受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	西(嘉永2年) 3月13日	切紙	1
69	返上指上米代銀など受取状 五十里庄右衛門(花押) ↓ 瓜生村役人中	未(弘化4年) 12月10日	切続紙	1	83	現銀御払米代本勘銀受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	西(嘉永2年) 3月15日	切紙	1
70	諸上納銀不足附出帳 中屋八九郎	弘化4年12月	横帳(22丁)	1	84	現銀御払米本勘銀受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	己酉(嘉永2年) 3月18日	切紙	1
71	銀納指引帳 押水組瓜生村	弘化4年12月	横帳(27丁)	1	85	現銀御払米上懸取立并仕法銀など 決算帳 居村仁兵衛(花押)・証抛人五郎三郎(花押) ↓ 居村八九郎	嘉永2年3月	一紙	1
72	諸役銀割符取立帳 押水組瓜生村	弘化5年正月	長帳(66丁)	1	86	現銀御払米上懸取立并仕法銀など 瓜生村	嘉永2年10月20日	横帳(28丁)	1
73	弘化四年分御仕法高指引書上帳 瓜生村組合頭伊之助・同五郎三郎・同八九郎 ↓ 五十里村庄右衛門	弘化5年正月	長帳(5丁)	1	87	現銀米代受取状 御用所(印文「押水」) ↓ 瓜生村役人中	西(嘉永2年) 10月21日	切紙	1
74	弘化四年分作徳米取立帳 羽咋郡押水組瓜生村	嘉永元年正月	長帳(4丁)	1	88	現銀米代銀不足分受取状 五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中	西(嘉永2年) 10月25日	切続紙	1
75	御郡余内割符高書上	嘉永元年3月20日	折紙	1	89	現銀御払米高書上	西(嘉永2年) 11月	切紙	1
76	定式現銀米上懸取立帳 押水組瓜生村	嘉永元年10月5日	長帳(4丁)	1	90				

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数
91	御払米代銀受取状 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	西(嘉永2年) 11月10日	切紙	1
92	銀納入指引帳 押水組瓜生村	嘉永2年11月	横帳(35丁)	1
93	御仕法高卸付米内定納米など指引 書上帳	嘉永2年11月	袋綴(4丁)	1
94	瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 作徳米取立申帳	嘉永2年12月20日	横帳(7丁)	1
95	押水組瓜生村 仕法銀割符取立帳	嘉永2年12月	長帳(3丁)	1
96	諸上納銀不足附出帳 中屋八九郎	嘉永2年12月	横帳(22丁)	1
97	現銀御払米高書上	嘉永2年	長帳(2丁)	1
98	諸上納銀入払覚帳 押水組瓜生村	嘉永3年正月	横帳(102丁)	1
99	諸上納銀請取通 大田村伊兵衛↓中屋八九郎	嘉永3年正月	長帳(2丁)	1
100	本勘取立高書上	嘉永3年3月	折紙	1
101	本勘現銀御払米取立覚	嘉永3年3月	折紙	1
102	御仕法高作徳米中勘書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	嘉永3年10月	一紙	1
103	銀納指引帳 押水組瓜生村	嘉永3年11月	横帳(37丁)	1
104	御仕法高作徳米取立帳 瓜生村	嘉永3年12月3日	横帳(5丁)	1
105	追現銀割符に付出作高調理帳	嘉永3年12月10日	長帳(3丁)	1
106	諸上納銀不足附出帳 八九郎	嘉永3年12月	横帳(20丁)	1
107	現銀御払米本勘銀受取状 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	亥(嘉永4年) 3月11日	切紙	1
108	定式現銀御払米高書上	嘉永4年3月13日	長帳(2丁)	1
109	現銀御払米代本勘銀不足分受取状 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	亥(嘉永4年) 3月25日	切紙	1
110	一作現銀米取立帳	嘉永4年3月	長帳(2丁)	1
111	諸上納銀受取通帳	嘉永4年3月	折紙	1
112	主附下河合村仁兵衛(印)↓瓜生村八九郎 定式現銀御払米高書上	嘉永4年10月20日	長帳(2丁)	1
113	銀納入指引帳 押水組瓜生村	嘉永4年11月	横帳(32丁)	1
114	御仕法高作徳米取立帳 瓜生村	嘉永4年12月	横帳(6丁)	1
115	御取納米過不足帳并尻算用など書 上	嘉永4年12月	長帳(3丁)	1
116	諸上納銀不足附出帳 瓜生村	嘉永5年正月	横帳(18丁)	1
117	春夫銀請取状	子(嘉永5年) 3月18日	切紙	1
118	上納銀請取通 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村八九郎	嘉永5年3月	折紙	1
119	秋夫銀請取状 主附下河合村仁兵衛(印)↓瓜生村八九郎	子(嘉永5年) 9月16日	切紙	1
120	現銀御払米上懸銀受取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	子(嘉永5年) 11月14日	切紙	1
121	現銀上懸銀請取及び不足銀指出方 添状 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村八九郎	子(嘉永5年) 11月16日	切紙	2

122	現銀御払米不足銀受取状	子(嘉永5年) 11月18日	切紙	1	127	現銀御払米本勘銀受取状	丑(嘉永6年) 3月15日	切紙	1
	五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村八九郎				126	諸上納銀不足書出帳	嘉永6年正月	横帳(18丁)	1
123	瓜生村百姓上納高覚書	嘉永5年11月30日	折紙	1	125	御仕法高作徳米取立帳	嘉永5年12月	横帳(9丁)	1
124	銀納入指引帳	嘉永5年12月	横帳(26丁)	1		押水組瓜生村			
	押水組瓜生村				149	定式現銀御払米代銀取立覚	安政2年11月25日	長帳(2丁)	1
125	御仕法高作徳米取立帳	嘉永5年12月	横帳(9丁)	1	148	上納銀請取通	安政2年2月	折紙	1
	押水組瓜生村					瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎 ↓ 五十里村庄右衛門			
126	諸上納銀不足書出帳	嘉永6年正月	横帳(18丁)	1	147	寺庵居屋敷卸付米など御尋に付調	安政2年2月	切紙	1
	押水組瓜生村					五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中			
127	現銀御払米本勘銀受取状	丑(嘉永6年) 3月15日	切紙	1	146	現銀御払米代上懸銀受取状	とら(安政元年) 12月2日	切紙	1
	五十里庄右衛門(印) ↓ 瓜生村役人中				145	現銀御払米上懸銀受取状	(安政元年) 11月29日	切紙	1
128	上納銀請取通	嘉永6年4月	折紙	1	144	御仕法高代銀請取状	寅(安政元年) 10月13日	切続紙	1
	太田村伊兵衛(印) ↓ 瓜生村八九郎				143	瓜生村及び下河合村秋夫銀請取状	寅(安政元年) 9月12日	切紙	1
129	瓜生村引免願に付調理書上	嘉永6年5月	一紙	1		五十里庄右衛門(印) ↓ 石村々々役人中			
130	① 瓜生村上納銀高書上	嘉永6年7月	折紙(3丁)	2	142	御仕法高諸懸銀指出方に付廻状	寅(安政元年) 2月16日	切続紙	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎 ↓ 五十里村庄右衛門					五十里庄右衛門(印) ↓ 前段村々役人中			
131	② 瓜生村上納銀高書上	年未詳	長帳(2丁)	1	141	御縮高作徳米代銀御渡依頼状	寅(安政元年) 正月14日	切紙	1
	御取納米切遣帳(表紙のみ)	嘉永6年11月	折紙	1		今浜蔵宿酒屋権右衛門(印) ↓ 瓜生村組合頭八九郎			
	押水組瓜生村				140	諸上納方取立決算帳并作徳米指引	嘉永7年12月	横帳(64丁)	1
132	御取納書帳	嘉永6年12月8日	横帳(29丁)	1		方有			
	瓜生村					押水組瓜生村			
133	米代銀受取状	丑(嘉永6年) 12月22日	切紙	1	139	御仕法高礼代銀取立帳	嘉永7年10月	長帳(3丁)	1
	五十里手代吉蔵(印) ↓ 瓜生村役人中					押水組瓜生村			
134	諸上納方取立決算帳	嘉永6年12月	横帳(57丁)	1	138	上納銀請取通	嘉永7年4月	折紙	1
	押水組瓜生村					主附下河合村仁兵衛(印) ↓ 瓜生村八九郎			
135	諸役銀割符取立帳	嘉永7年正月	長帳(59丁)	1	137	現銀御払米代銀取立覚	嘉永7年3月15日	長帳(2丁)	1
	押水組瓜生村					上納銀請取通			
136	① 諸上納不足帳	嘉永7年正月	横帳(19丁)	1		瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎 ↓ 瓜生村八九郎			
	② 借代金書上	年未詳	折紙	1		太田村伊兵衛(印) ↓ 瓜生村八九郎			

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数
150	御縮高作徳米并諸懸銀指引帳指出 方に付廻状	卯(安政2年)12月16日	切続紙	1
151	五十里村庄右衛門(印)↓大田・下河合・牛首・瓜生右村々役人中 御縮高作徳米代請取状	卯(安政2年)12月26日	切紙	1
152	五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中 諸上納方取立決算帳	安政2年12月	横帳(58丁)	1
153	押水組瓜生村 諸上納銀不足帳	安政2年12月	横帳(13丁)	1
154	押水組瓜生村 諸上納証合帳	安政3年正月	長帳(5丁)	1
155	上納銀請取通 太田村伊兵衛(印)↓瓜生村八九郎	安政3年2月	折紙	1
156	現銀御払米願に付書上(前欠) 石崎市右衛門(印)↓前段村々役人中	辰(安政3年)11月2日	切紙	1
157	軒高割符書上 安政3年11月26日	折紙	1	
158	諸上納銀不足帳 安政3年12月	横帳(17丁)	1	
159	諸上納方取立決算帳 押水組瓜生村 安政3年12月	横帳(52丁)	1	
160	御収納米過不足帳 瓜生村 安政3年12月	横帳(37丁)	1	
161	今浜御蔵前御除糶摺立方割符に付 廻状 石崎市右衛門(印)↓大田(花押)・下河合(花押)・上河合(花押)・瓜生・牛首 右村々役人中 御縮山山役銀御渡に付廻状 石崎市右衛門(印)↓右村々役人中	巳(安政4年)2月6日	切続紙	1
162	巳(安政4年)2月10日	切紙	1	
163	現銀御払米代銀請取状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)3月15日	切紙	1
164	上納銀請取通 太田村伊兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	安政4年5月	折紙	1
165	今浜御蔵除糶積出に付廻状 石崎市右衛門↓大田(花押)・下河合(花押)・上河合・瓜生(花押)・牛首右村々 役人中	巳(安政4年)6月6日	切続紙	1
166	御蔵入町蔵入振分書上(雛形) 何村(空白)・組合頭(空白)↓石崎市右衛門	巳(安政4年)10月	切紙	1
167	瓜生村御蔵入町蔵入振分書上 瓜生村組合頭八九郎↓石崎市右衛門	巳(安政4年)10月	一紙	1
168	定役銀并散役銀など取立指出方に 付廻状 石崎市右衛門(印)↓大田・下河合・上河合・瓜生・牛首右村々役人中	巳(安政4年)11月10日	切続紙	1
169	現銀御払米願聞届に付廻状 石崎市右衛門(印)↓牛首村当分肝煎代上河合村肝煎八兵衛・大田村肝煎伊兵衛・ 箕打村肝煎伊兵衛	巳(安政4年)11月20日	切続紙	1
170	現銀御払米代銀受取状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)11月27日	切紙	1
171	諸返上米御蔵納に付廻状 石崎市右衛門(印)↓大田村(花押)・下河合村・上河合村・瓜生村・牛首村肝 煎・組合頭中	巳(安政4年)12月3日	切紙	1
172	棟高割符書上 安政4年12月14日	折紙	1	
173	現銀御払米木津御蔵渡替に付案内 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)12月16日	切続紙	1

- 174 今浜御蔵方雜用銀取立指出方に付 已(安政4年)12月21日 切続紙 1
廻状
石崎市右衛門(印)↓大田(花押)・下河合(花押)・上河合(花押)・牛首(花押)・
瓜生石村々役人中
- 175 現銀御払米代銀取立覚 安政4年12月25日 長帳(2丁) 1
諸上納方取立決算帳 安政4年12月 横帳(50丁) 1
押水組瓜生村
- 176 御取納引合帳 安政4年12月 長帳(6丁) 1
諸上納銀不足帳并内自分記帳 安政4年12月 横帳(37丁) 1
瓜生村八九郎
- 177 現銀御払米代銀取立覚 安政5年3月 折紙 1
今浜御蔵御出船米余荷銀など割符 午(安政5年)6月16日 切続紙 1
に付指出方廻状
石崎市右衛門(印)↓牛首(花押)・瓜生・上河合(花押)・上河合(花押)・大田
(花押)右村々役人中
- 178 追現銀御払米など割符書上 安政5年11月10日 合綴(長帳(2丁)) 1
②割符銀書上 年未詳 折紙
③追御貸付高書上 午(安政5年)12月 長帳(3丁)
④木津御蔵渡りなど割符銀書上 年未詳 折紙
- 180 持高帳・定納口米・肝煎扶持米な ど書上帳 安政5年11月 横帳(33丁) 1
- 181 押水組瓜生村
十五石迄銀割符根帳 安政5年12月6日 長帳(3丁) 1
追現銀御払米上懸銀請取状 午(安政5年)12月10日 切紙 1
石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中
- 182 現銀米代金請取状 午(安政5年)12月11日 切紙 1
石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中
- 183 上懸銀請取状 午(安政5年)12月12日 切紙 1
石崎市右衛門↓瓜生村役人中
- 184 今浜御蔵雜用割符高に付廻状 午(安政5年)12月22日 切紙 1
石崎市右衛門(印)↓牛首・瓜生・上河合・下河合・大田前段村々役人中
- 185 諸上納方取立決算帳 安政5年12月 横帳(49丁) 1
押水組瓜生村
- 186 諸上納銀指引帳及び御取納切遣帳 安政6年11月 長帳(8丁) 1
瓜生村八九郎
- 187 諸上納銀指引帳及び御取納切遣帳 万延元年11月 長帳(5丁) 1
瓜生村八九郎
- 188 定納口米など書上 文久元年11月 折紙 1
御取納并上納銀指引帳 文久元年11月 長帳(3丁) 1
瓜生村中屋八九郎
- 189 定納口米高書上 文久元年12月 長帳(2丁) 1
御取納并諸上納帳 文久2年11月 長帳(7丁) 1
瓜生村八九郎
- 190 瓜生村百姓割符高書上 文久3年5月 折紙 1
御取納并諸上納帳 文久3年11月 長帳(7丁) 1
瓜生村八九郎
- 191 御取納米并諸上納帳 元治元年正月 長帳(7丁) 1
瓜生村八九郎
- 192 山役覚書 元治元年11月 折紙 1
瓜生村年貢皆済目録(前・後欠) 元治元年12月 続紙 1
- 193 ①納御年貢米之事 元治元年12月
荻谷村七左衛門(花押・印)↓御蔵入御百姓中
- 194 ②納御年貢米之事 元治元年12月
荻谷村七左衛門(花押・印)↓御蔵入御百姓中
- 195 ③別惣御領御年貢米之事 元治元年12月
国田弥五郎(花押・印)・杉野屋村勘四郎(花押・印)・高田村由五郎(花押・印)
相神村弥八郎(花押・印)↓御蔵入御百姓中

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
200	上納口米など書上帳 押水組瓜生村	慶応元年11月	長帳(16丁)	1
201	諸上納米皆済覚など書上 御収納帳 中屋八九郎	慶応元年11月 慶応2年11月	長帳(4丁) 長帳(10丁)	1 1
202	御収納帳 中屋八九郎	慶応2年11月	長帳(10丁)	1
203	惣米割附・土当り仕出・慈雲寺上 ル米分など書上帳 瓜生村中屋八九郎	慶応2年12月	横帳(29丁)	1
204	御収納米帳 中屋八九郎	慶応3年11月	長帳(4丁)	1
205	御収納米帳 御収納米帳 中屋八九郎	慶応3年11月 慶応4年11月	折紙(2丁) 長帳(6丁)	1 1
206	御収納米帳 中屋八九郎	慶応4年11月	長帳(6丁)	1
207	不足米尻算用帳 押水組瓜生村中八	明治元年11月	長帳(7丁)	1
208	瓜生村手作高請作高代銀取立覚書	戊辰(明治元年)12月	切続紙	1
209	瓜生村割符金書上	明治2年6月	長帳(2丁)	1
210	持高帳・定納口米・肝煎扶持米な ど書上帳 押水組瓜生村	明治2年11月	横帳(38丁)	1
211	御収納帳写 押水組瓜生村	明治2年11月	長帳(5丁)	1
212	御収納米尻算用帳 押水組瓜生村	明治2年	長帳(3丁)	1
213	不足米高書上	明治3年11月29日	長帳(2丁)	1
214	定納口米・肝煎扶持米・返上米・ 惣米割附書上帳	明治3年11月	横帳(36丁)	1
215	御収納帳	明治3年11月	長帳(5丁)	1
216	御取扱銭配当覚など綴 ①上納銀不足分書上 ②御取扱銭渡高書上 瓜生村	明治4年 年未詳 辛未(明治4年)5月	合綴(こより綴) 折紙 切紙	1
217	御取扱銭御渡に付配当覚 ③御取扱銭高書上 ④御取扱銭高書上 ⑤出作高々高帳	明治4年6月 年未詳 辛未(明治4年) 辛未(明治4年)11月6日一紙	長帳(2丁) 長帳(2丁) 長帳(4丁)	1
218	御取扱銭不足分現銭御払米願 (奥書)羽咋郡里正喜多孫平 羽咋郡押水組牛首村肝煎久松	辛未(明治4年)11月	切紙	1
219	①瓜生村領新開分御蔵入米請取状 惣領御代官国田弥五郎(印)・土屋勘四郎(印)・宇波精造(印)↓ ②瓜生村領御蔵入米請取状 御代官岡部直造(印)↓	明治4年12月 明治4年12月	切続紙 切紙	1
220	御借蔵入御米請取書 高松御借蔵米屋甚五郎(印)↓羽咋郡瓜生村	明治4年12月	切紙	1
221	御収納切米取米指引帳 押水組瓜生村	明治4年12月	横帳(38丁)	1
222	現銀御払米代受取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	子3月11日	切紙	1
223	瓜生村春夫銀請取覚 北村惣助(印)	子3月	切紙	1
224	定役銀散役銀内訳書上(雛形)(後 欠)	子4月	一紙	1
225	役銀覚書 何村肝煎・組合頭↓荻谷村(以下欠)	子7月2日	折紙	1

226	瓜生村秋夫銀請取覚 北村惣助(印)	子9月	切紙	1	240	飯米手当聞届に付中勘銀取立届方 願	巳3月19日	一紙	1
227	定小物成銀請取書 荻谷村平右衛門(印)↓瓜生村御百姓中	子12月	切紙	1	241	金子受取状 北川尻二而大田勘四郎↓瓜生村御役人衆中	巳10月19日	切紙	1
228	蔵入方に付書状 高松蔵宿米屋左一郎(印)↓瓜生村組合頭八九郎・同五郎三郎	丑3月22日	切続紙	1	242	御取納米不足分など書上 高松蔵宿平左衛門(花押)↓瓜生村八九郎	巳11月5日	切続紙	1
229	取納米之内借知蔵入分台所入に付 案内 篠原監物取納所(印)↓羽喰郡瓜生村百姓中	丑3月	切紙	1	243	皆済状取請方に付廻状 高松蔵宿平左衛門(花押)↓瓜生村御役人中様方	巳11月10日	切続紙	1
230	夫銀受取書 押水御用所↓瓜生村	寅3月16日	切紙	1	244	定式銀錢御払米御聞届上納方など に付書状 大田伊兵衛(花押)↓下河合村久左衛門等・上河合村等八兵衛・瓜生村八九郎	巳11月11日	一紙	1
231	現銀御払米代受取状 麦生御用所(印)↓瓜生村役人中	寅11月朔日	切紙	1	245	過不足銀高書上 大田村助四郎↓瓜生村五郎三郎・同八九郎・同伊之助	巳11月13日	折紙	2
232	過米切取願 仁兵衛↓八九郎	寅12月3日	切紙	1	246	御取納米代銀請取状 兵庫屋平左衛門(印)↓瓜生村八九郎	巳12月27日	切続紙	1
233	御縮高作徳米請取状 御縮高主附(印)↓瓜生村役人中	寅12月	切紙	1	247	御蔵入用代金など書上 紺屋町村肝煎佐助等↓瓜生村肝煎	巳12月	切続紙	1
234	金沢行夫銀受取状 大伊(花押)↓瓜生村中屋	卯9月22日	切紙	1	248	御仕法高作徳米代銀受取状 今浜御用所(印文「押水」)↓瓜生村役人中	午正月24日	切紙	1
235	調達米代算用状 子浦役所↓瓜生	卯12月15日	切紙	1	249	蔵米代銀算用書上 高松米屋左兵衛(印)↓瓜生村八九郎	午12月22日	切続紙	1
236	御蔵入夫銀受取状 麦生御用所(印)↓瓜生村役人中	辰3月15日	切紙	1	250	上納錢帳写 長帳(3丁)	午年	長帳(3丁)	1
237	御縮高作徳米代請取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	辰5月10日	切続紙	1	251	銀子指上状 瓜生村役人↓御用所 (裏書)未12月13日 手代五助(花押)	未2月13日	切紙	1
238	返上不足分受取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	辰12月8日	切紙	1	252	今浜御蔵斗立米雜用代受取状 押水御用所↓瓜生村役人中	未2月13日	切紙	1
239	御仕法高作徳米代銀請取状 麦生御用所(印)↓瓜生村役人中	巳正月21日	切紙	1	253	御用鷺代銀受取状 瓜生村組合頭八九郎↓番代長右衛門	未2月28日	切紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
254	御收納米代金受取状 くみや平右衛門(印文「加州高松組平」)↓瓜生村直七郎	申12月6日	切紙	1
255	春夫銀請取状 荻谷村長右衛門(印)↓瓜生村御百姓中	酉3月	切紙	1
256	御年貢代御渡方依頼 高松蔵宿平左衛門↓瓜生村八九郎・同役人中	酉4月4日	切紙	1
257	下河合村・瓜生村上納銀算用書 役所↓上河合・瓜生	酉4月21日	切紙	1
258	役銀請取状 八野村肝煎七郎左衛門(印)↓瓜生村肝煎八九郎	酉12月26日	切紙	1
259	現銀米代銀割符書上 瓜生村諸役高書上 (空白)↓杉ノ屋村勘七・宿村与八郎・柴垣村助左衛門	酉12月 戌11月	長帳(2丁) 折紙	1 1
260	瓜生村諸役高書上	戌11月	折紙	1
261	定打銀高など書上 鵜川役所↓瓜生	亥5月19日	切紙	1
262	金子請取状 今浜御蔵番茂助(印)↓瓜生村八九郎	2月4日	切紙	1
263	夫銀受取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	3月15日	切紙	1
264	現銀米代請取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	3月15日	切紙	1
265	現銀米代請取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	3月18日	切紙	1
266	御仕法高当り山切出願 定口米入米調理書上	7月19日 9月16日	折紙 切紙	1 1
267	瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門			
268	定納口米高書上覚 瓜生村組合頭五郎三郎↓五十里村庄右衛門	10月20日	一紙	1
269	現銀米代上懸銀請取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	12月13日	切紙	1
270	調達銀切取立覚 皆済見届に付奥書(前欠) 羽咋郡里正喜多孫平(印)↓金沢県庁	12月25日 年末詳	折紙 切紙	1 1
271	延御払米代算用書 瓜生村	年末詳	切紙	1
272	諸役銀割附取立帳 現銀御払米高書上	年末詳	長帳(63丁)	1
273	定式現銀御払米高書上	年末詳	長帳(3丁)	1
274	追現銀米高書上	年末詳	折紙	1
275	夫銀割符高書上	年末詳	折紙	1
276	余内割符書上	年末詳	折紙	1
277	定納口米高差引覚	年末詳	折紙	1
278	定納口米など書上	年末詳	折紙	1
279	上納銀仮帳	年末詳	横帳(6丁)	1
280	不足銀取替銀など書上	年末詳	長帳(6丁)	1
281	指上米代銀など皆済覚書	年末詳	切続紙	1
282	天保十四年分御蔵向米高書上	年末詳	折紙	1
283	不足米及び過米など書上	年末詳	長帳(3丁)	1
284	御蔵米など算用書上	年末詳	切紙	1
285	御蔵向米差引書	年末詳	折紙	1
286	上中下別割符書上	年末詳	長帳(5丁)	1
287	不足米高など書上	年末詳	長帳(3丁)	1
288	一作現銀上懸取立帳	年末詳	長帳(3丁)	1
289	上納銀不足人書上	年末詳	折紙	1
290	辰年分上銀高覚	年末詳	折紙	1
291	上納銀高覚書	年末詳	折紙	1
292	銀子上納覚書	年末詳	折紙	1
293				
294				

295	定口米高覚書	年未詳	折紙	1	323	瓜生村百姓過不足分高書上	年未詳	折紙	1
296	銀子上納高書上	年未詳	折紙	1	324	瓜生村延払米返上之内除米高など書上	年未詳	切紙	1
297	①夫食割符書上	年未詳	折紙	1	325	割符割高など覚書	年未詳	折紙	1
298	②去出物作現銀米当り割符書上	年未詳	折紙	1	326	春秋夫銀など銀子算用書上	年未詳	折紙	1
299	銀子上納高覚書	年未詳	折紙	1	327	現銀御払米請取書	年未詳	折紙	1
300	定納口米など算用書	年未詳	折紙	1	328	現銀御払米に付覚書	年未詳	折紙	1
301	銀子上納高書上	年未詳	折紙	1	329	瓜生村百姓別高算用書	年未詳	折紙(4丁)	1
302	瓜生村百姓上納覚書	年未詳	折紙	1	330	瓜生村百姓別定納口米など割符高書上	年未詳	仮綴(長帳)(18丁)	1
303	瓜生村定納口米高など書上覚	年未詳	折紙	1	331	書上			
304	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	332	居屋敷分取立覚	年未詳	折紙	1
305	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	333	割符高書上	年未詳	折紙	1
306	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	334	米出来納書上	年未詳	折紙	1
307	瓜生村高割符書上	年未詳	折紙	1	335	上河合村・瓜生村役銀書上	年未詳	切紙	1
308	瓜生村高割符書上	年未詳	折紙	1	336	牛首村など五か村役銀高書上	年未詳	切紙	1
309	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	337	伊助定納口米など上分書上	年未詳	折紙	1
310	瓜生村百姓割符高覚書	年未詳	折紙	1	338	左一郎分上納口米高など書上	年未詳	折紙	1
311	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	339	蔵宿左一郎分入米高など書上	年未詳	長帳(4丁)	1
312	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	340	平左衛門分銀納皆済覚	年未詳	折紙	1
313	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	341	諸役銀割符取立帳(表紙のみ)	年未詳	折紙	1
314	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1	342	定納并返上米など指引覚書(後欠)	年未詳	切紙	1
315	瓜生村百姓割符高附書上	年未詳	折紙	1	343	御取納米包封	年未詳	折紙	1
316	瓜生村百姓割符銀高書上	年未詳	折紙	1	344	割符上納高書上(断簡)	年未詳	仮こより綴(2丁)	1
317	瓜生村百姓割符高など書上	年未詳	折紙	1	345	高代銀入帳など書上(錯簡)	年未詳	仮こより綴(12丁)	1
318	瓜生村百姓割符高書上	年未詳	折紙	1					
319	瓜生村百姓割符銀高書上	年未詳	折紙	1					
320	瓜生村百姓割符金覚書	年未詳	折紙	1					
321	瓜生村百姓割符金書上	年未詳	折紙	1					
322	瓜生村百姓割符金書上	年未詳	折紙	1					

高松蔵宿助四郎(印) ↓ 瓜生村御百姓中

天保15年8月
長帳(3丁)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
346	御収納米通	天保15年	長帳(2丁)	1
347	御収納米通	弘化2年8月	長帳(2丁)	1
348	御収納米通	弘化2年8月	長帳(2丁)	1
349	御収納米通	弘化3年8月	長帳(2丁)	1
350	御収納米通	弘化3年8月	長帳(2丁)	1
351	御収納米通	弘化4年8月	長帳(2丁)	1
352	御収納米通	弘化4年8月	長帳(3丁)	1
353	御収納米通	嘉永元年8月	長帳(2丁)	1
354	御収納米通	嘉永2年8月	長帳(2丁)	1
355	御収納米通	嘉永2年8月	長帳(2丁)	1
356	御収納米通	嘉永3年8月	長帳(2丁)	1
357	御収納米通	嘉永3年8月	長帳(2丁)	1
358	御収納米通	嘉永4年8月	長帳(2丁)	1
359	御収納米通	嘉永4年8月	長帳(2丁)	1
360	御収納米通	嘉永5年8月	長帳(2丁)	1
361	御収納米通	嘉永5年8月	長帳(2丁)	1
362	御収納米通	嘉永6年8月	長帳(2丁)	1
363	御収納米通	嘉永6年8月	長帳(1丁)	1
364	御収納米通	嘉永7年8月	長帳(2丁)	1
365	御収納米通	嘉永7年8月	長帳(2丁)	1
366	御収納米通	安政2年8月	長帳(2丁)	1
367	御収納米通	安政2年8月	長帳(2丁)	1
368	御収納米通	安政3年8月	長帳(2丁)	1
369	御収納米通	安政3年8月	長帳(2丁)	1
370	御収納米通	安政4年8月	長帳(2丁)	1
371	御収納米通	安政4年8月	長帳(2丁)	1
372	御収納米通	安政5年8月	長帳(2丁)	1
373	御収納米通	安政5年8月	長帳(2丁)	1

御収納米通 元治元年8月 長帳(1丁) 1

高松御蔵宿米屋左一郎(印) ↓瓜生村御百姓中 慶応元年8月 折紙 1

御収納米通 高松御蔵宿米屋故左一郎跡蔵支配鶴屋平八(印) ↓瓜生村御百姓中

04 村

1 諸事品々書覚帳 享保12年 横帳(14丁) 1

羽咋郡瓜生村

2 瓜生村五人組書上帳 宝暦10年3月19日 横帳(4丁) 1

瓜生村肝煎五郎八(印)・同村組合頭権大夫(印)・同村同断弥兵衛(印) ↓荻谷村七左衛門

3 元女より加銀高書上 天明2年 折紙 1

4 組合頭権兵衛病死に付伴権兵衛仰付願 天明3年5月 切紙 1

瓜生村肝煎八十郎 ↓荻谷村平右衛門

5 銭など算用書 文化13年12月 折紙 1

上河合又五郎

6 取替銀高書上(断簡) 文化13年12月 切紙 1

上河合村彦兵衛

7 銀子指引書 文政元年12月 折紙 1

牛首村五郎兵衛

8 銀子指引書 文政元年12月 折紙 1

荻谷村七左衛門

9 取替銀高書上(断簡) 文政4年11月 切紙 1

吉倉村清右衛門

10 勘右衛門成人時山畠共渡簡所覚書 文政4年 一紙 1

八九郎(花押) ↓磯次郎

11 五郎三郎瓜生村組合頭申付状 壬辰(天保3年)12月3日 切紙 1

北川尻村一三郎 ↓瓜生村五郎三郎

12 銭高算用書上覚 天保13年2月28日 長帳(2丁) 1

13 瓜生村八九郎組合頭申渡状 寅(天保13年)2月 切紙 1

五十里庄助(印) ↓瓜生村八九郎

14 瓜生村五人組帳 天保13年3月 折紙 1

29	祭礼入用割符帳	弘化3年	長帳(2丁)	1	44	万指引覚帳	嘉永4年正月	長帳(49丁)	1
30	弘化二年分村方算用帳	(弘化3年)	長帳(2丁)	1	45	組合頭入紙面包紙	亥(嘉永4年)7月14日	一紙	1
31	御用方控帳	弘化4年正月	長帳(8丁)	1	46	瓜生村八九郎	亥(嘉永4年)7月	切紙	1
32	瓜生村など役人御用に付新川郡東 岩瀬御郡所出頭申付状	未(弘化4年)2月26日	切続紙	1	47	堂米宿米割符帳	嘉永4年11月11日	折紙	1
33	瓜生村七兵衛川下御縮所賄代指出 方申渡状	未(弘化4年)7月9日	切続紙	1	48	八九郎分村方万雜取替帳	(嘉永4年)	長帳(2丁)	1
34	祭礼入用割符帳	弘化4年8月	長帳(3丁)	1	49	御塩割符代銀取立帳	嘉永5年正月	長帳(6丁)	1
35	五十里村庄右衛門御郡奉行所指預 に付高嶋庄助押水組当分才許申付 状	未(弘化4年)9月14日	切紙	1	50	押水組瓜生村巨細帳	嘉永5年正月	横帳(4丁)	1
36	赤倉山御堂入用取立帳	弘化4年11月	長帳(7丁)	1	51	巨細帳(雛形)	嘉永5年正月	横帳(6丁)	1
37	弘化三年分算用帳(表紙のみ)	弘化4年	折紙	1	52	御塩代銀受取状	子(嘉永5年)閏2月10日	切紙	1
38	瓜生村間兵衛改方御役所出頭方案 内状	申(嘉永元年)7月17日	切紙	1	53	銀子受取状	子(嘉永5年)3月4日	切紙	1
39	村方万雜取替帳	嘉永元年12月	長帳(3丁)	1	54	用水打銀算用書	子(嘉永5年)3月17日	切紙	1
40	押水組柚木勢子人達書	(嘉永2年)6月	一紙	1	55	塩代銀受取状	子(嘉永5年)6月10日	切紙	1
41	尾山堂米など不足分書上	嘉永2年11月13日	折紙	1	56	秋縮御請書	嘉永5年7月朔日	切紙	1
42	御蔵方日記(表紙のみ)	嘉永2年	切紙	1	57	御塩代銀受取状	子(嘉永5年)10月10日	切紙	1
43	八九郎分村方万雜取替帳	嘉永3年12月20日	長帳(2丁)	1	58	八九郎分村方万雜取替帳	(嘉永5年)	長帳(2丁)	1
	高瀬屋				59	万指引覚帳	嘉永6年正月	長帳(49丁)	1
					60	瓜生村弥次兵衛御尋に付出頭状	丑(嘉永6年)12月25日	切続紙	1
						五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
61	惣米渡方根帳(断簡) 瓜生村	嘉永7年11月	折紙	1
62	田畑合盛余内指引米帳 瓜生村	嘉永7年11月	横帳(9丁)	1
63	宿泊代銀書上 今浜御蔵番嘉助↓瓜生村役人中	寅(安政元年)12月8日	切続紙	1
64	宿泊代銀書上 金沢河畑屋与兵衛(花押)↓瓜生村御役人中	寅(安政元年)12月	切紙	1
65	河原金割番替帳 押水組瓜生村	安政2年3月22日	横帳(13丁)	1
66	瓜生村五郎三郎御米高松村売払願 書	卯(安政2年)10月	切紙	1
67	廻状(前欠) 五十里庄右衛門(印)↓瀬戸町村・野寺村・八野村・黒川村(花押)・元女村・箕打村(花押)・大田村(花押)・下河合村・上河合村・瓜生村・牛首村右村々役人中	卯(安政2年)11月22日	切紙	1
68	安政二年分押水組瓜生村算用帳 (錯簡)	安政3年正月	袋綴(2丁)	1
69	用水本勘銀上納方に付廻状 石崎市右衛門(印)↓大田・下河合・上河合・瓜生・牛首右村々役人中	辰(安政3年)10月6日	切続紙	1
70	番人米割符書上	安政3年12月6日	折紙	1
71	御縮方に付今浜御用所出頭方廻状 石崎市右衛門(印)↓大田・下河合・上河合・瓜生・牛首右村々肝煎中・組合中	辰(安政3年)12月23日	切紙	1
72	安政三年分村方算用帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	安政4年正月	袋綴(4丁)	1
73	御縮山簡所書上間違に付出頭方申 付状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)2月29日	切続紙	1
74	縄俵など指出に付廻状 石崎市右衛門(印)↓下河合・瓜生右村々役人中	巳(安政4年)3月19日	切続紙	1
75	万雑本勘銀取立指出に付廻状 石崎市右衛門(印)↓大田(花押)・下河合(花押)・上河合(花押)・瓜生・牛首	巳(安政4年)5月20日	切続紙	1
76	瓜生村仁兵衛申渡有に付出頭状 (花押)右村々役人中 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)5月23日	切紙	1
77	瓜生村御借銀家別調理書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	巳(安政4年)閏5月	折紙	1
78	御借上銀取立帳 押水組瓜生村	安政4年8月10日	長帳(5丁)	1
79	御借上銀受取状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)8月13日	切紙	1
80	廻状(前欠) 石崎市右衛門(印)↓瀬戸町・八野・黒川・箕打・大田・下河合・瓜生右村々役人中	巳(安政4年)8月晦日	切紙	1
81	役人中御止宿宿余内并昼余内に付 廻状 石崎市右衛門(印)↓大田・下河合・上河合(花押)・瓜生・牛首(花押)右村々役人中	巳(安政4年)11月10日	切続紙	1
82	番人米割符書上	安政4年11月14日	折紙	1
83	郡万造取立指出方に付廻状 石崎市右衛門(印)↓八野・箕打・黒川・元女・大田(花押)・下河合・上河合・瓜生・牛首右村々役人中	巳(安政4年)11月26日	切続紙	1
84	御郡万造など代銀受取状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)12月9日	切紙	1

85	村向飛脚貸取立差出方依頼状 石崎市右衛門(印)↓別紙村々役人中	巳(安政4年)12月21日	こより綴(2丁)	1	95	瓜生村明細書上 瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓喜	明治2年7月	長帳(2丁)	1
86	安政四年分押水組瓜生村算用帳 瓜生村組合頭五郎三郎・組合頭八九郎・百姓伊之助他41名↓石崎市右衛門 (奥書)五ヶ村組合大田村肝煎伊兵衛・組合頭和左衛門・同五右衛門・下河合村 組合頭久左衛門・同七兵衛・上河合村肝煎八兵衛・組合頭弥三郎・同三助・牛首 村当分肝煎代上河合村肝煎八兵衛・組合頭甚右衛門・同久右衛門・同七蔵・沢川 村肝煎孫三郎・組合頭喜左衛門	安政5年正月	袋綴(9丁)	1	96	作高間違粉渡指引帳 多孫平	明治3年4月5日	折紙	1
87	引田米目取り帳 安政5年4月	横帳(4丁)	1	97	尻算用覚 御用方帳 押水組瓜生村(印文「瓜生中山八九郎」)	明治4年11月23日	長帳(2丁)	1	
88	御借上銀受取状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人	午(安政5年)10月20日	切紙	1	98	仕法錢拝借証文 瓜生村組合頭伊之助・請人同村和助↓御仕法錢御主附衆中・里正棟取衆中	明治4年12月	切紙	1
89	安政五年分押水組瓜生村算用帳 五郎三郎・八九郎・伊之助他41名↓石崎市右衛門	安政6年正月	袋綴(9丁)	1	99	御郡仕法錢拝借証文 瓜生村組合頭伊之助・請人(空白)↓御仕法錢御主附衆中・里正棟取衆中	明治4年12月	切紙	1
90	瓜生村組合頭交代願 北村吉左衛門(印)↓瓜生村組合頭中	戊(文久2年)8月26日	切続紙	1	100	宿料請取状 山田屋伊右衛門↓瓜生村肝煎	子11月	切紙	1
91	万覚帳(錯簡) 大田村肝煎助四郎瓜生村当分肝煎	文久3年正月	仮綴(横帳)(10丁)	1	101	組万造錢請取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	子12月22日	切続紙	1
92	役申渡状 北村惣助(印)↓瓜生村役人中	丑(慶応元年)6月29日	切続紙	1	102	金子請取状 今浜御蔵番茂助(印)↓瓜生村役人中	子12月25日	切紙	1
93	御借上銀書上帳 瓜生村組合頭八九郎・同五郎左衛門・同伊之助↓北村惣助	慶応元年6月	長帳(3丁)	1	103	塩代金請取状 今浜山田屋伊右衛門(花押)↓瓜生村役人中	丑9月29日	切紙	1
94	御借銀交名帳 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓ 荻谷村平右衛門	慶応4年閏4月	長帳(3丁)	1	104	村向飛脚貸受取状 今浜能登屋兵吉(印文「能州今浜能兵」)↓瓜生村八九郎	丑12月27日	切紙	1
					105	今浜御用所(印)↓瓜生村役人中	丑12月27日	切紙	1
					106	銀子請取状 山田屋伊右衛門↓瓜生村肝煎	丑12月27日	切紙	1
					107	銀子請取状 今浜御蔵番茂助	寅2月20日	一紙	1
					108	安楽寺村にて相談方願書 内嶋村宗助↓瓜生村御役人中・同村御同苗中			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
110	村向追飛脚賃など受取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	寅3月15日	切紙	1
111	用水打銀など受取状 仁兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	寅4月27日	切紙	1
112	御郡万造本勘銀受取状 下仁兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	とら5月1日	切紙	1
113	万造銭受取状 麦生御用所(印)↓瓜生村役人中	寅12月26日	切紙	1
114	宿料など受取状 今浜山田屋伊右衛門(花押)↓瓜生村肝煎	寅12月27日	切紙	1
115	酒さかな代金など書上 免田喜兵衛↓瓜生村御肝煎	寅12月	切続紙	1
116	上酒代書上 文源四郎↓五郎八	卯3月9日	切紙	1
117	銀子受取状 今浜川忠屋与兵衛(花押・印)↓瓜生村五郎三郎	卯12月26日	切紙	1
118	御塩代請取書(前欠) 今浜兵吉(印)↓瓜生村与四兵衛	辰5月23日	切紙	1
119	札銭受取状 麦生村四兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	辰11月2日	切紙	1
120	銀子受取状 元女村五郎右衛門(印)↓瓜生村八十郎	辰11月11日	切紙	1
121	御借知米代書上 山田屋伊兵衛(印)↓瓜生村百姓中	辰11月13日	切紙	1
122	不足米代金など受取書 岡部↓瓜生村	辰11月16日	切続紙	1
123	銀子受取状 今浜山田屋伊右衛門(印)↓瓜生村肝煎	辰12月20日	切紙	1
124	万造代受取状 押水組御用所(印)↓瓜生村役人中	辰12月22日	切続紙	1
125	酒代金書上 大田村平九郎↓瓜生村分様	辰12月24日	切紙	1
126	石田松太郎様山方縮御用に付取替 銀送付方願 箕打村伊兵衛↓右村各々様	辰12月	切続紙	1
127	組万造本勘銀取集方に付家数調理 方依頼状 (奥書)大田村肝煎伊兵衛	巳5月26日	切続紙	1
128	御郡宿余銀上納依頼 御用所↓瓜生村役人中	巳12月17日	切紙	1
129	宿泊人数など書上 今浜山田屋伊右衛門↓瓜生村肝煎	巳12月	切紙	1
130	良助分金子請取状 今浜山田屋伊右衛門(花押)↓瓜生村肝煎	午12月29日	切紙	1
131	御宿料請取状 今浜山田屋伊右衛門(花押)↓瓜生村肝煎	午12月	切紙	1
132	さしみ酒代など書上 (印文「加州金沢森長」)↓河合麦生等御達中	未9月15日	切続紙	1
133	宿泊代金など書上 (印文「加州金沢森長」)↓御達中	未9月15日	切続紙	1
134	酒肴代金など請取状 (印文「加州金沢森長」)↓瓜生村御役人中	未9月15日	切紙	1
135	宿料御渡方依頼状 高松組合頭小右衛門(花押)↓瓜生村肝煎	未9月晦日	切続紙	1
136	金子預状 今浜肝煎文右衛門(印)↓瓜生村役人	未11月6日	切紙	1

137	御借知米代金など受取状 宿屋↓瓜生村御役人中	未12月7日	切続紙	1	152	越中方品代取替に付書状 伝兵衛↓仁兵衛・八九郎	9月14日	切紙	1
138	不足米過來高書上	未12月14日	長帳(5丁)	1	153	上河合村弥兵衛分算用書	11月4日	折紙	1
139	酒さかな代金など書上 免田喜兵衛↓瓜生村御肝煎	未12月	切続紙	1	154	御借知米代銀など受取状 今浜山田屋文右衛門(印)↓瓜生村役人中	11月12日	切続紙	1
140	上納銀引合方に付書状 大伊兵衛↓瓜生村八九郎	酉7月2日	切紙	1	155	引田帳など御用に付指出方覚 八兵衛↓八九郎	12月2日	一紙	1
141	貸銀指引書 居村名兵衛↓同村八九郎殿等	酉10月5日	一紙	1	156	米代金算用書(後欠) 米地↓瓜生村八九郎・大田村(欠損)	12月7日	切紙	1
142	宿料請取状 今浜御蔵番茂助↓瓜生村八九郎	酉12月25日	切紙	1	157	瓜生村宿泊人など書上 今浜御蔵番茂助↓瓜生村役人中	12月8日	切続紙	1
143	酒肴代書上 今浜御蔵番茂助↓瓜生村役人中	酉12月	切続紙	1	158	銀子書上 今浜御蔵番↓瓜生村役人	12月26日	切紙	1
144	肴代金書上 免田村河端屋喜兵衛↓瓜生村御肝煎・御役人衆中	酉12月	切紙	1	159	切遣方に付書状 米屋(佐三郎か)↓河合村三助	12月晦日	切紙	1
145	御郡定打銀受取状 荻谷村平右衛門(印)↓瓜生村御百姓中	亥5月	切紙	1	160	宿泊代金など書上 今浜山田屋伊右衛門(花押)↓瓜生村肝煎	12月	切続紙	1
146	銀子差引書上 役所↓瓜生	亥11月13日	切紙	1	161	宿酒肴代など書上 今浜御蔵番茂助↓瓜生村役人中	年末詳	切続紙	1
147	御郡打銀など請取状 役所↓瓜生	亥12月6日	切紙	1	162	染代金など書上 紺屋竹よし久左衛門↓瓜生肝煎	年末詳	切紙	1
148	願書指遣方に付書状 五助↓八九郎	2月25日	切続紙	1	163	銀子差引覚書 五郎三郎↓八九郎	年末詳	切紙	1
149	今浜飛脚賃書上	5月2日	切紙	1	164	大田村平九郎向分代銀渡方願 五郎三郎↓八九郎	年末詳	切紙	1
150	米代金書上 取分役所↓瓜生	5月15日	切紙	1	165	万造渡方覚帳 五郎三郎↓八九郎	年末詳	長帳(4丁)	1
151	出府に付博労町入口罷出方依頼 手代共↓瓜生村役人中	6月3日	切紙	1	166	御郡雑用など割符覚書	年末詳	折紙	1
					167	肝煎扶持米割符覚	年末詳	折紙	1
					168	瓜生村百姓銀高書上	年末詳	折紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
169	不足銀過銀高書上	年未詳	長帳(4丁)	1
170	郡別高書上覚	年未詳	切紙	1
171	瓜生村御借上銀書上帳	年未詳	長帳(2丁)	1
172	過分銀高算用書	年未詳	折紙	1
173	不足銀高算用書	年未詳	折紙	1
174	不足銀高書上	年未詳	折紙	1
175	五郎三郎分ほか差引覚	年未詳	折紙	1
176	五郎八ほか差引書	年未詳	折紙	1
177	八九郎・五郎三郎取替分覚書	年未詳	折紙	1
178	附落人足及び泊代書上	年未詳	折紙	1
179	附米など差引書上	年未詳	折紙	1
180	瓜生村七平分宿料など書上	年未詳	切続紙	1
181	宿料など指引書上	年未詳	切続紙	1
182	左一郎分など米算用書	年未詳	切紙	1
183	村惣不足指引書上	年未詳	折紙	1
184	瓜生村役人ほか宿泊代など書上	年未詳	折紙	1
185	酒肴代金など書上	年未詳	切紙	1
186	宿泊代銀など書上	年未詳	切紙	2
187	森長分宿泊代金書上	年未詳	折紙	1
188	舟賃など書上	年未詳	切紙	1
189	宿泊代金など書上帳	年未詳	横帳(9丁)	1
190	瓜生村御借上銀高書上	年未詳	切紙	1
191	引払割符覚書	年未詳	折紙	1
192	村方かし高など書上覚	年未詳	折紙	1
193	上河合村出来数書上	年未詳	折紙	1
194	入米高など算用書	年未詳	折紙	1
195	八九郎など出来高書上	年未詳	折紙	1
196	返上米高など指引覚	年未詳	一紙	1
197	御渡用米過不足算用書	年未詳	折紙	1
198	寺地步数代米など算用書	年未詳	折紙	1
199	瓜生村百姓金子書上覚	年未詳	折紙	1
200	瓜生川筋変地箇所絵図	年未詳	一鋪(彩色)33×350	1
201	名兵衛・太郎右衛門分算用覚書	年未詳	折紙	1
202	瓜生村百姓代金など書上	年未詳	折紙	1
203	療治一札定書	年未詳	折紙	1
204	材木代割符覚書	年未詳	切紙	1
205	忠右衛門分算用書	年未詳	折紙	1
206	瓜生村百姓金子書上覚	年未詳	折紙	1
207	瓜生村百姓算用覚	年未詳	折紙	1
208	瓜生村百姓金子算用書	年未詳	折紙	1
209	瓜生村百姓金子算用書	年未詳	折紙	1
210	瓜生村百姓金子算用覚	年未詳	折紙	1
211	瓜生村百姓金子算用覚	年未詳	折紙	1
212	久右衛門分算用書	年未詳	折紙	1
213	八九郎取替分算用書	年未詳	折紙	1
214	八九郎取替分算用書	年未詳	折紙	1
215	瓜生村五郎三郎など金子覚書	年未詳	折紙	1
216	村方太鼓直賃など諸費用覚書	年未詳	折紙	1
217	左近ほか現錢米代など書上	年未詳	折紙	1
218	牛首村長助余米滞に付願書	年未詳	続紙	1
219	願書に付奥書(前欠)	年未詳	切紙	1
220	願書に付奥書(前欠)	年未詳	切紙	1
221	瓜生村地内図(前欠)	年未詳	一鋪(彩色)47×67	1
222	仕送り方預銀に付書上(前・後欠)	年未詳	一紙	1
223	御泊人数酒肴代など書上(後欠)	年未詳	切紙	1

224 御蔵町蔵御収納米見分に付書状 年未詳 切紙 1

05 戸口

225 村方定書(錯簡) 年未詳 一紙(2丁) 1

1 瓜生村人数并極貧相調書上帳 寛政7年6月 長帳(4丁) 1

226 万覚書(錯簡) 年未詳 仮綴(横帳)(7丁) 1

瓜生村肝煎八十郎(印)・組合頭権太夫(印) ↓ 荻谷先祖御才許武部村弥左衛門・笠師村喜八郎

227 押水組瓜生村算用帳(錯簡) 年未詳 袋綴(3丁) 1

2 瓜生村十五歳以上人数書上 享和4年3月 一紙 1

(前欠)百姓伊之助他34名↓五十里村庄右衛門

(奥書)五ヶ村組合大田村肝煎伊兵衛・組合頭和左衛門・同五右衛門・下河合村

組合頭久左衛門・同七兵衛・上河合村肝煎八兵衛・組合頭弥三郎・同三助・牛首

村当分肝煎代り上河合村肝煎八兵衛・組合頭甚右衛門・同久右衛門・同七蔵・沢

川村肝煎孫三郎・組合頭喜左衛門

228 八九郎ほか請取分書上(錯簡) 年未詳 仮綴(長帳)(3丁) 1

4 ①瓜生村百姓権太夫弟権九郎別家願 天保15年正月 一紙 1

229 村算用書(断簡) 年未詳 一紙 1

②瓜生村権九郎寺請証文 天保15年 一紙 1

230 瓜生村算用書(錯簡) 年未詳 仮こより綴(5丁) 1

③瓜生村権九郎屋敷図 (天保15年) 一紙 1

231 村方諸入用書上(錯簡) 年未詳 仮こより綴(7丁) 1

5 ①瓜生村百姓久六弟久右衛門別家願 天保15年正月 続紙 2

羽咋郡押水組瓜生村百姓久六(印) ↓ 高嶋庄助 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同伊之助(印)・同八九郎(印) (奥書)高嶋庄助(印) ↓ 高沢平十郎・大嶋五郎右衛門

②瓜生村頭振久右衛門屋敷図及び雛 (天保15年) 一紙 2

形 権九郎・久右衛門別家願等一件包 (天保15年) 包封 1

7 押水組瓜生村人別相調理書上帳 弘化3年正月 袋綴(22丁) 1

瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎 ↓ 高嶋庄助

8 五ヶ村組百姓家数帳 弘化3年3月 横帳(15丁) 1

瓜生村八郎左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
9	瓜生村故治兵衛病死に付跡式願書 瓜生村故治兵衛後家よん・孫平蔵・同長蔵・後家よん兄庄兵衛・故治兵衛従弟仁左衛門↓五十里村庄右衛門・北村惣助 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎	弘化4年	続紙	1
10	平蔵二十歳に付故治兵衛跡式高及 び改名願 瓜生村治兵衛(印)・後見人後家よん兄同村庄兵衛(印)・故治兵衛従弟同村仁左衛門(印)↓五十里村庄右衛門	嘉永5年2月	一紙	1
11	瓜生村人名書上	嘉永5年12月	折紙	1
12	平蔵二十歳に付故治兵衛持高及び 改名願書 瓜生村治兵衛・後見人後家ふて兄同村庄兵衛・故治兵衛従弟同村仁左衛門↓五十里村庄右衛門	嘉永5年	切紙	1
13	瓜生村百姓八郎右衛門娘縁組に付 人別送願書 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	嘉永7年3月	一紙	1
14	大田村五右衛門妹よん縁組に付人 別送状聞届願 羽喰郡押水組瓜生村百姓八郎右衛門↓五十里村庄右衛門	安政2年正月	袋綴(2丁)	1
15	瓜生村家数人数調理書上 (奥書) 大田村肝煎伊兵衛	安政2年正月	一紙	1
16	①瓜生村百姓八郎右衛門娘子そ人別 送聞届願 羽喰郡押水組瓜生村百姓八郎右衛門・同人親類同村伊助↓五十里村庄右衛門 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	安政2年8月	一紙	1
17	瓜生村八郎右衛門娘人別送願之節 病死に付案内状 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門	安政3年3月	切紙	1
18	狩人伊助病死に付跡式讓替願 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	安政3年10月	切紙	1
19	瓜生村百姓孫七病死に付跡式願 瓜生村故孫七妻そよ・同人娘めつ・同断てま・同人本家同村百姓久兵衛・同人従弟同村百姓七兵衛・同人妹同村仁右衛門妻そよ・同人妻そよ親元同村百姓半佐・養子砺波郡荒間村百姓善兵衛弟弥助・瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門・河合瀬兵衛	安政4年7月	一紙	1
20	瓜生村百姓孫七病死に付跡式願 故孫七本家瓜生村百姓久兵衛・故孫七従弟同村百姓七兵衛・故孫七妹瓜生村仁右衛門妻そよ・故孫七妻そよ兄半三・養子砺波郡荒間村百姓何右衛門弟弥助↓石崎市右衛門・廻口	安政4年7月	一紙	1
21	瓜生村百姓孫七病死に付跡式願 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(空白)	(安政4年7月)	切紙	1
22	瓜生村故孫七跡式願に付出頭状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	巳(安政4年)9月朔日	切続紙	1
23	瓜生村孫七跡目相続一件 安政5年2月		こより綴	1
②	人別送状(雛形)	安政2年9月	一紙	1
③	瓜生村百姓八郎右衛門娘子そ病死 に付案内書 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門	安政3年3月	切紙	1
④	瓜生村百姓八郎右衛門娘子そ病死 に付人別切取消願 瓜生村百姓八郎右衛門娘子そ病死 安政3年11月	安政3年11月	一紙	2

① 瓜生村孫七跡目相續人弥助に付口 安政5年2月朔日 続紙
上書

荒間村善兵衛↓木舟村長兵衛

② 瓜生村孫七跡目相續に付再願方達 午(安政5年)2月19日 切続紙
書

石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中

24 男女人数調理書上 安政5年2月 折紙 1

25 十五歳以上男女人数書上(雛形) 安政5年2月 一紙 1

何村肝煎何兵衛・組合頭何右衛門↓石崎市右衛門

26 十五歳以上男女人数書上 安政5年2月 一紙 1

瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門

27 瓜生村百姓与三右衛門病死に付案 安政5年2月 切紙 1

瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門

28 瓜生村八十歳以上者調理に付書上 安政5年3月 一紙 1

瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門

29 瓜生村五郎八病死に付跡式願 文久3年6月 続紙 1

瓜生村百姓故五郎八後家いよ・同人伴幸三郎・同人娘りせ・跡式相讓人伝右衛門

二男磯治郎・瓜生村百姓左近伴佐右衛門妻むら・大田村又左衛門妻りさ・瓜生村

故五郎八従弟与三右衛門・大田村百姓故五郎八従弟太郎左衛門・右同断千石村肝

煎兵四郎・右同断同村伝右衛門・後家いよ親元次郎左衛門・瓜生村組合頭八九

郎・同五郎左衛門↓北村吉左衛門・北村惣助

30 故与四兵衛跡式一件

① 故与四兵衛跡式願取下願 亥(文久3年)7月3日 続紙 1

瓜生村故与四兵衛妻しん・同人三男伊三郎・同人二男別家同村与三左衛門↓北村

吉左衛門

(奥書) 瓜生村組合頭八九郎・同五郎左衛門

② 跡式之義与三松病氣に付弟伊三郎 文久3年7月 続紙 1
相続願

故与四兵衛妻しん・同人伴与三松・同人三男跡式相讓人伊三郎・同人娘すへ・与

三松妻(空白)・同人伴与三吉・故与四兵衛二男別家同村百姓与三左衛門・同人

四男同村次郎右衛門養子音次郎・同人甥御門村百姓与三兵衛・同断牛首村百姓八

右衛門・瓜生村組合頭八九郎・同五郎左衛門↓北村吉左衛門・廻り口北村惣助

③ 跡式之義与三松病氣に付弟伊三郎(文久3年7月) 切紙 1

相続願

④ 与三松病氣に付跡式願書(文久3年7月) 折紙 1

⑤ 弟伊三郎相續に付持山讓渡願 文久3年10月 一紙 1

瓜生村百姓故与四兵衛伴与三松・右与三松伴与三吉↓北村吉左衛門

⑥ 跡式願末子聞届難に付病氣様子見 寅(慶応2年)10月 切紙 1
分方申付状

改作奉行

⑦ 故与四兵衛跡式嫡孫与三吉相続願(慶応3年10月) 一紙 1

(雛形)

一家親類共連名・肝煎組合頭連名↓廻り口

(奥書) 荻谷平右衛門・桜井新左衛門

(裏書) 和田皆助・渡辺彗太郎

⑧ 故与四兵衛跡式嫡孫与三吉相続願 慶応3年10月 続紙 1

故与四兵衛妻しん・同人伴与三松・同人三男伊三郎・同人娘すい・与三松妻ふ

て・同人孫相續人与三吉・別家同村百姓与三左衛門・同人四男治郎右衛門養子乙

治郎・同人甥御門村百姓与三兵衛・同人同断牛首村百姓八右衛門・瓜生村当分肝

煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓荻谷村平右衛

門・桜井新左衛門

⑨ 与四兵衛持山など覚書 年未詳 長帳(3丁)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数		備考
31	瓜生村百姓間兵衛娘ふで金子拾得 方及び家人数書上	慶応2年正月	一紙	1	49	瓜生村人別書上(錯簡)
	瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎↓荻谷村平右衛門				50	別家願など書類名書上(断簡)
32	瓜生村人別帳	明治3年正月	横帳(23丁)	1	51	村方人別并厄介者書上(断簡)
	押水組瓜生村					年未詳
33	瓜生村家数調理書上	辛未(明治4年)8月	折紙	1		年未詳
	瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎(印)・組合頭八九郎(印)・同五郎三郎(印)・ 同伊之助(印)↓喜多孫平					飯こより綴(3丁)1
34	家名取替願(雛形)	明治4年何月	一紙	1		切紙(2丁)1
	能登国第四区小一区何村何某・副戸長・戸長↓石川県参事熊野九郎					
35	人別送り状(雛形)	年未詳	切続紙	1		
	↓新港伏木町役人衆中					
36	人別送り状(雛形)	年未詳	切続紙	1		
	↓新港伏木町役人衆中					
37	百姓孫七病死跡職願に付奥書(前 欠)	年未詳	切紙	1		
	瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)					
38	瓜生村家数人数調理書上	年未詳	一紙	1		
39	瓜生村家数人数書上	年未詳	一紙	1		
40	瓜生村出来人数など書上	年未詳	折紙	1		
41	出来及び退転人など書上	年未詳	折紙	1		
42	瓜生村百姓名書上	年未詳	折紙	1		
43	瓜生村百姓名書上	年未詳	折紙	1		
44	瓜生村百姓名書上	年未詳	折紙	1		
45	瓜生村百姓名書上	年未詳	切紙	1		
46	百姓名并小字名書上	年未詳	折紙	1		
47	瓜生村百姓安兵衛跡高書上	年未詳	切紙	1		
48	瓜生村故孫兵衛一類書上	年未詳	切続紙	1		

06 治安・凶荒救恤

- 1 瓜生村百姓持山境争論に付沙汰願 慶安2年6月4日 袋綴(7丁) 1
瓜生村八兵衛(印)・太郎右衛門(印)・久左衛門(印)・市郎左衛門(印)↓御目安場
- 2 山畠争論に付納得証文 正徳3年5月4日 一紙 1
瓜生村肝煎五郎八(印)・同村組合頭弥兵衛(印)・同助十郎(印)・同村百姓六兵衛(印)・同少兵衛(印)・宝達村肝煎兵四郎(印)・同八兵衛(印)・野田八郎左衛門(印)・同弥次兵衛(印)↓荻谷村長右衛門
- 3 瓜生村百姓三助行衛不明に付断書 安永3年正月22日 切紙 1
瓜生村肝煎与四兵衛・与合頭権兵衛↓荻谷村平右衛門
- 4 瓜生村百姓三助欠落到に付届書 安永3年4月 一紙 1
瓜生村肝煎与四兵衛・組合頭権兵衛↓荻谷村平右衛門
- 5 瓜生村百姓仁兵弟弥三郎行衛不明 安永6年8月2日 切紙 1
に付断書
瓜生村肝煎八十郎(印)・同村組合頭権兵衛(印)↓荻谷村平右衛門
- 6 瓜生村百姓仁兵衛弟弥三郎欠落到に 安永6年8月 一紙 1
付届書
瓜生村百姓仁兵衛(印)・同村肝煎八十郎(印)・組合頭権兵衛(印)↓荻谷村平右衛門
- 7 夫喰御貸米貸渡に付調理書上 寛政5年3月 続紙 1
衛門
瓜生村肝煎八十郎・組合頭権太夫↓荻谷先組御才許武部村弥左衛門
- 8 夫食御貸米高書上 寛政8年3月 続紙 1
瓜生村肝煎八十郎(印)・組合頭権太夫(印)↓荻谷先組御才許武部村弥左衛門
- 9 瓜生村百姓権兵衛出火に付断書 寛政8年8月5日 続紙 1
(前欠)
火元人羽咋郡瓜生村百姓権兵衛・類焼人石同断平治・同村肝煎八十郎・組合頭権太夫↓荻谷跡組才許武部村弥左衛門
- 10 瓜生村百姓弥兵衛家出火に付断書 享和2年6月 続紙 1
(前欠)
火本人羽喰郡瓜生村百姓弥兵衛・類焼人同村百姓太郎右衛門・瓜生村肝煎八十郎・組合頭権太夫↓鶴川村喜三兵衛
(奥書) 近在牛首村百姓肝煎兵左衛門・同断上河合村肝煎長次郎・同断下河合村肝煎五郎兵衛・同断大田村肝煎伊兵衛
- 11 権右衛門など出火に付御見舞通 文化元年 折紙 1
(奥書) 戊6月 鶴川村喜三兵衛↓神保縫殿右衛門・高田弥左衛門
- 12 夫食米渡高書上 天保8年4月朔日 合綴(長帳)(6丁) 1
- 13 御粉米替高書上 天保8年 折紙 1
- 14 耕作極貧人書上帳 天保9年12月 横帳(5丁) 1
瓜生村組合頭伊之助(印)・五郎三郎(印)↓喜多孫七郎
- 15 極貧人書上帳 天保9年12月 横帳(3丁) 1
瓜生村組合頭伊之助(印)・五郎三郎(印)↓喜多孫七郎
- 16 極貧人調理書上 天保9年12月 長帳(3丁) 1
瓜生村組合頭伊之助・五郎三郎↓喜多孫七郎
- 17 銭盜難に付断書 天保15年9月 一紙 1
羽喰郡押水組瓜生村弥三右衛門↓高嶋庄助
- 18 瓜生村百姓七兵衛取調に付引渡方 弘化2年5月21日 一紙 1
(奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・伊之助・八九郎
- 19 火事桶など出来に付案内書 弘化2年6月 一紙 1
↓高桑源治・石川弥一郎・山田久米治
大田村肝煎伊兵衛(印)・下河合村肝煎仁兵衛(印)・上河合村肝煎和助(印)・瓜生村組合頭五郎三郎(印)・牛首村肝煎長兵衛(印)↓高嶋庄助
- 20 瓜生村・牛首村山境争論一件 弘化3年 一紙 4
(前欠)
①牛首村百姓共瓜生村領山木伐に付(弘化3年2月) 一紙
和順書

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②	山木佻人覚書	(弘化3年2月)	折紙	
③	牛首村・瓜生村山争論和順に付山境定絵図	(弘化3年閏5月28日)	一紙	
④	山境定方に付覚書	(弘化3年)	折紙	
21	瓜生村久兵衛・七兵衛持山申分和順に付定書	弘化3年閏5月20日	一紙	1
22	瓜生村久兵衛・七兵衛持山申分和順に付覚書	(弘化3年閏5月20日)	折紙	1
23	仁兵衛買山慈雲寺理不尽に付願書	弘化3年6月	続紙	1
24	瓜生村七兵衛鉄炮所持方一件			8
①	瓜生村七兵衛狩人願書	弘化3年9月	切続紙	
②	瓜生村七兵衛狩人願書	弘化3年9月	一紙	
③	鷹指上次第書上	(弘化4年未2月11日)	一紙	
④	瓜生村七兵衛鉄炮所持に付縮方申上	弘化4年3月5日	一紙	
⑤	瓜生村七兵衛江脅鉄炮渡方書上	(弘化4年未10月)	一紙	
⑥	瓜生村七兵衛江脅鉄炮渡方書上	(弘化4年)	一紙	
⑦	七兵衛人足覚	(弘化4年)	折紙	
⑧	七兵衛六斗払入用銀など支払方書	(弘化4年)	一紙	
25	瓜生村七兵衛縮所分飯米代銀指出方申付状	未(弘化4年)2月22日	切続紙	1
26	瓜生村七兵衛牢屋貯代受取状	未(弘化4年)2月26日	切紙	1
27	宝達村狩人五郎右衛門所持鉄炮讓請狩人稼願	弘化4年2月	切紙	1
28	瓜生村七兵衛へ鉄炮讓替願	弘化4年2月	続紙	1
29	夫食御貸米高書上	丁未(弘化4年)3月	切紙	1
30	不埒に付徘徊指留申渡書(前・後欠)	未(弘化4年)5月13日	切紙	1
31	七兵衛鉄炮一件出府に付出頭依頼	未(弘化4年)5月24日	切続紙	1
32	瓜生村七兵衛川下牢屋賄代請取状	未(弘化4年)7月12日	切続紙	1
33	盜難に付奥書(前欠)	弘化4年7月	切紙	1

- 34 瓜生村百姓七兵衛など公事場吟味 未(弘化4年)8月13日 切続紙 1
に付禁牢申付状
奥野主馬佐・外御用伊藤主馬・大音帯刀・前田内蔵助↓高沢平十郎・大嶋五郎右衛門
- 35 瓜生村百姓七兵衛など公事場赦免 申(嘉永元年)5月朔日 切続紙 1
に付引取方依頼
五十里庄右衛門(印)↓下河合村・瓜生村役人中
(奥書)未8月16日 高沢平十郎↓五十里村庄右衛門
- 36 村方七兵衛一件に付入用帳 申(嘉永元年)7月5日 長帳(7丁) 1
押水組瓜生村
- 37 坊主餅稻盗難に付断書 嘉永元年9月 切紙 1
瓜生村百姓伊之助↓五十里村庄右衛門
- 38 炭小屋内よき(斧)行方不明に付断 嘉永元年11月 切紙 1
書
羽喰郡瓜生村百姓五郎三郎↓五十里村庄右衛門
- 39 平鍬盗難に付断書 嘉永3年7月26日 一紙 1
瓜生村百姓伊之助(印)↓五十里村庄右衛門
- 40 古鍬盗難に付断書 嘉永3年7月 一紙 1
瓜生村百姓伊之助↓五十里村庄右衛門
(奥書)瓜生村組合頭八九郎
- 41 衣類盗難に付断書 嘉永4年4月6日 一紙 1
羽喰郡瓜生村百姓久六↓五十里村庄右衛門
- 42 極難渋御取扱銀代米割附書上帳 嘉永4年4月 折紙 1
(雛形)
何村肝煎何兵衛・組合頭(空白)↓五十里村庄右衛門・荒木平助・真館弥左衛門・杉木弥助・上村瀬兵衛
- 43 極貧窮人御粉割符書上帳 嘉永4年4月 長帳(3丁) 1
瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門・荒木平助・真館弥左衛門・杉木弥助・上村瀬兵衛
- 44 極貧窮人御粉割符書上帳 嘉永4年4月 長帳(3丁) 1
瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門・荒木平助・真館弥左衛門・杉木弥助・上村瀬兵衛
- 45 瓜生村百姓久六盗難に付断書(前 欠) 嘉永4年4月 切紙 1
瓜生村百姓久六↓五十里村庄右衛門
- 46 極貧窮人御粉割符書上帳 嘉永4年7月 横帳(4丁) 1
(奥書)瓜生村八九郎
瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門・廻り口真館弥左衛門
- 47 狩人稼願(雛形) 嘉永4年8月 切紙 1
羽喰何村百姓↓才許殿
- 48 瓜生村百姓七兵衛狩人稼願 嘉永4年9月 切紙 1
羽喰郡瓜生村百姓七兵衛↓五十里村庄右衛門
- 49 瓜生村百姓間兵衛狩人稼願 嘉永4年9月 切紙 1
羽喰郡瓜生村百姓間兵衛↓五十里村庄右衛門
- 50 牛首村喜兵衛狩人稼願 嘉永4年9月 続紙 1
羽喰郡押水組牛首村喜兵衛(印)↓五十里村庄右衛門
- 51 狩人御尋に付調理書上 嘉永5年閏2月 切紙 1
(奥書)牛首村肝煎長兵衛(印)・組合頭甚右衛門(印)・同断久右衛門(印)
瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門
- 52 鉄炮惣員数御調理に付書出方廻状 子(嘉永5年)5月23日 切紙 1
五十里庄右衛門↓大田・下河合・上河合・瓜生・牛首石村々役人中
- 53 所持鉄炮調理書上 嘉永5年5月 一紙 1
瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
54	鉄炮調理に付書上(雛形) 何村肝煎何右衛門↓五十里村庄右衛門	嘉永5年5月	一紙	1
55	瓜生村七兵衛など狩人稼願聞届難 子(嘉永5年)6月21日 儀申伝状	嘉永5年5月	切続紙	1
56	所持鉄炮調理書上 五十里庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	嘉永5年6月	切紙	1
57	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門 瓜生村百姓七兵衛狩人稼願 瓜生村百姓七兵衛(印)↓五十里村庄右衛門	嘉永7年2月	切紙	1
58	病者調理書上 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門	寅(嘉永7年)2月	一紙	1
59	瓜生村伊助狩人聞届并誓詞見届年 数調理に付書上	嘉永7年4月	一紙	1
60	瓜生村百姓伊之助病死に付通知 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門	安政2年2月	切紙	1
61	威鉄炮員数不明之旨書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	安政2年9月	切紙	1
62	おどし鉄炮所持者調理に付廻状 五十里庄右衛門(印)↓大田(花押)・下河合村・上河合(花押)・瓜生・牛首(花押)石村々役人中	卯(安政2年)10月24日	切続紙	1
63	在所鉄炮所持人調理書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	卯(安政2年)10月	一紙	1
64	男女物衣類盗難に断書 下河合村理兵衛↓五十里村庄右衛門	安政2年11月	一紙(2丁)	1
65①	狩人伊助病死に付鉄炮讓替願 羽咋郡押水組瓜生村百姓伊助↓石崎市右衛門 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	安政3年10月	一紙	1
66	瓜生村仁兵衛御咎方に付御用所出 頭状 (奥書)八九郎	巳(安政4年)5月26日	切紙	1
67	瓜生村百姓仁兵衛祖母すい九十歳 に付孝行申付状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	安政5年2月	切続紙	1
68	瓜生村百姓仁兵衛祖母九十歳扶持 米渡方に付頭書 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	午(安政5年)3月12日	切紙	1
69	夫食御貸米代り御粉借用帳(雛形) (空白)↓才許衆・御扶持衆中	安政5年4月	折紙	1
70	夫食御貸米代御粉借用帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門・御扶持人衆中	安政5年4月	長帳(6丁)	1
71	夫食御貸米代御粉借用帳 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門・御扶持人衆中	安政5年4月	長帳(6丁)	1
72	山申分和順証文 山申分人瓜生村仁兵衛・同同断居村七兵衛・証拠人村人五郎左衛門・同同八次郎	安政6年2月	一紙	1
73	瓜生村組合頭九郎祖母その九十歳 扶持下付に付申渡状 ↓瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	安政6年4月	切続紙	1
74	飯米配当割符書上 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓ 喜多孫平・御扶持人衆中	明治2年3月19日	長帳(4丁)	1
75	夫食御貸米割符帳 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓ 喜多孫平・御扶持人衆中	明治2年3月	長帳(6丁)	1
76	②狩人伊助病死に付鉄炮讓替願下書 何村百姓伊助↓石崎市右衛門 (奥書)村役人(空白)・同(空白)	安政3年10月	切紙	1
77	③故狩人伊助鉄炮讓替に付請書下書 何(空白)↓才(空白)	(安政3年)11月5日	切紙	1

76	貧窮人御救米割符帳	明治3年7月11日	長帳(5丁)	1	95	瓜生村極貧窮人調理書上(錯簡)	年末詳	折紙(7丁)	1
77	御救恤銭割符書上	明治4年3月2日	折紙	1		↓庄右衛門・真館弥左衛門			
78	夫食御貸米御粉御渡備用帳(雛形)	午4月	折紙	1	96	夫食御貸米備状帳包封	年末詳	切紙	1
79	夫食御貸米代御粉高書上(雛形)	午何月	こより綴(3丁)	1					
	何村何右衛門								
80	瓜生村権大夫徘徊指宥に付請書	未5月15日	一紙	1					
	瓜生村権大夫(花押)								
81	瓜生村百姓間兵衛取調に付引渡方 請書	申7月10日	切紙	1					
	瓜生村組合頭八九郎↓高桑源治・山田桑治・松尾重之助								
82	極貧窮人者粉御渡方覚	亥7月5日	横帳(5丁)	1					
	瓜生村								
83	百姓伊之助盗難に付奥書(前欠)	年末詳	切紙	1					
	瓜生村組合頭八九郎(印)								
84	七兵衛狩人稼願に付奥書(前欠)	年末詳	切紙	1					
	瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)								
85	夫食米渡覚	年末詳	切紙	1					
	瓜生村								
86	検使方御書立留	年末詳	横帳(20丁)	1					
87	瓜生村難渋者御貸渡粉高書上	年末詳	折紙	1					
88	瓜生村七兵衛鉄炮讓替願覚	年末詳	切紙	1					
89	瓜生村焼失家書上	年末詳	切紙	1					
90	御詫びなど取成方に付書状	年末詳	切紙	1					
91	三人共徘徊指留申渡覚書	年末詳	折紙	1					
92	はさ掛稲不明に付届書(前・後欠)	年末詳	切紙	1					
93	瓜生村野田者山争論に付書上(後欠)	年末詳	切紙	1					
94	桑葉摘盗に付届書(後欠)	年末詳	切紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
07	普 請				諸人足書留帳	村橋入用帳	人足割符帳綴	①江堀道作人足帳	②人足割符書出帳	瓜生村自普請箇所書上	赤倉山御堂建立人足帳	諸人足留帳	一牧田用水人足帳	江堀道作人足留帳	人足書出割符持帳	江堀道作人足帳	人足書出割附指引帳	道作人足等書留帳	人足書出割符指引帳
1	人足帳	文化14年正月	折紙	1	押水組瓜生村	瓜生村	瓜生村	瓜生村	年未詳	弘化3年10月	弘化4年正月	弘化4年正月	弘化4年3月	弘化5年正月	嘉永元年12月10日	嘉永2年正月	嘉永2年12月	嘉永3年正月	嘉永3年
2	人足相調理割符帳	天保14年12月	長帳(5丁)	1															
3	江堀川堀人足覚帳	天保15年正月	長帳(20丁)	1															
4	瓜生村古堤調理書上	天保15年5月	切紙	1															
5	人夫賃割符帳綴	天保15年	合綴	1															
①	夫錢割符書上	天保15年	折紙																
②	夫賃当覚書	年未詳	長帳(3丁)																
③	人夫賃帳	弘化2年12月	長帳(3丁)																
④	人夫賃調理割符帳	弘化3年12月	長帳(5丁)																
⑤	夫錢割符帳	弘化4年12月	長帳(4丁)																
⑥	夫帳	年未詳	長帳(4丁)																
⑦	夫錢割符帳	嘉永2年12月	長帳(3丁)																
⑧	夫錢割符帳	嘉永3年	長帳(3丁)																
⑨	夫錢割符書	嘉永4年	長帳(3丁)																
⑩	人夫賃割符帳	嘉永5年12月16日	長帳(4丁)																
⑪	人歩賃割符書	嘉永6年	長帳(3丁)																
⑫	人歩賃割符書	嘉永7年	長帳(4丁)																
⑬	人歩附書	安政2年12月	長帳(4丁)																
⑭	人々割符当り書出	年未詳	折紙																
⑮	人歩賃割符帳	安政4年12月20日	長帳(8丁)																

21	五ヶ村橋人足など覚 瓜生村	嘉永4年2月	長帳(7丁)	1	39	瓜生村人足割符書上	未9月8日	折紙	1
22	用水道作人足帳 押水組瓜生村	嘉永4年2月	長帳(20丁)	1	40	田ノ中道作人足覚	6月7日	折紙	1
23	惣代不時人足記帳(表紙のみ)	嘉永4年11月12日	切紙	1	41	堤土居に付瓜生村百姓名書上覚	年未詳	折紙	1
24	人足附出割付帳	嘉永4年12月9日	長帳(4丁)	1	42	人足帳	年未詳	折紙	1
25	諸人足并諸方人夫帳 押水組瓜生村	嘉永5年正月	長帳(20丁)	1	43	人足賃など書上	年未詳	折紙	1
26	人足面当分引去残書出帳	嘉永5年12月	長帳(6丁)	1	44	人足書出帳	年未詳	長帳(5丁)	1
27	道作等人足覚帳 押水組瓜生村	嘉永7年正月	長帳(26丁)	1	45	人足内訳書上	年未詳	折紙	1
28	山中堤普請銀取立帳	嘉永7年7月8日	長帳(6丁)	1	46	瓜生村百姓人足数書上	年未詳	折紙	1
29	人足指引帳	嘉永7年12月10日	長帳(5丁)	1	47	瓜生村百姓人足書上	年未詳	折紙	1
30	道作人足帳 押水組瓜生村	安政2年正月	長帳(28丁)	1	48	人足書出割附帳	年未詳	長帳(4丁)	1
31	江堀川堀人足帳 押水組瓜生村	安政3年正月	長帳(28丁)	1	49	山中堤普請覚書	年未詳	折紙	1
32	江堀川堀人足帳 押水組瓜生村	安政4年正月	長帳(24丁)	1	50	用水御普請費用函書(前欠)	年未詳	続紙	1
33	場所替願に付人足など差出方依頼 状 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)9月19日	切続紙	1	51	用水普請願簡所見分方に付書状 (後欠か)	年未詳	切続紙	1
34	堤普請定	安政5年10月14日	折紙	1	52	村人足覚など書上(錯簡)	年未詳	仮こより綴(30丁)	1
35	用水堤など普請所調理に付書上	明治4年4月	一紙	1					
36	人足名前書出 瓜生村組合頭八九郎(印)↓北川尻村会所	丑4月22日	折紙	1					
37	追割人足名前書出 瓜生村組合頭八九郎↓北川尻村会所	丑4月23日	折紙	1					
38	江さらい人足覚	巳5月3日	折紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
08 農業				

1	田地植付に付案内書(前欠)	寛政3年4月4日	切紙	1
2	当年出来菜種買請覚 木津村平右衛門(印)↓瓜生村肝煎八十郎 同久右衛門(印)↓武部村弥左衛門	寛政3年6月	一紙	1
3	稲帳 文化14年		折紙	1
4	種馬望人御尋に付答書 瓜生村組合頭八九郎↓高嶋庄助	巳(弘化2年)11月	切紙	1
5	瓜生村牛馬数御尋に付書上 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門	(弘化3年)	一紙	1
6	御田地尿物調理書上 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門	嘉永3年8月	切紙	1
7	牛馬調理指出方に付廻状 五十里庄右衛門↓右村々役人中	亥(嘉永4年)4月21日	一紙	1
8	五郎三郎駒買入に付断書 瓜生村組合頭八九郎(花押)↓五十里村庄右衛門	嘉永4年7月19日	切紙	1
9	五郎三郎買入駒病死に付案内状 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門	嘉永5年2月	切紙	1
10	長左衛門出生駒伊助売払に付売切 手 御預所別所村丹後(花押)↓瓜生村役人衆中 子(嘉永5年)5月	子(嘉永5年)5月	切紙	1
11	瓜生村伊助駒買請願 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門	子(嘉永5年)5月	切紙	1
12	式才駒売払願に付断書(雛形) 何九郎↓才許衆所	(嘉永5年5月)	切紙	1
13	所持駒長尺付御尋に付書上 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門	子(嘉永5年)12月	一紙	1
14	駒雜用代請取状 五十里村庄右衛門(印)↓瓜生村役人中	丑(嘉永6年)9月8日	切紙	1
15	持馬売渡不足代銀濟方願書 瓜生村百姓五左衛門(印)↓五十里村庄右衛門	嘉永7年3月	続紙	1
16	瓜生村在馬数調理書上 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)	寅(安政元年)2月	一紙	1
17	瓜生村三歳駒など所持数調理書上 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門	寅(安政元年)6月	一紙	1
18	岩丈馬并牛など野々市村市場売買 無旨案内書	安政3年3月	一紙	1
19	安政三年分早稲中稲歩数書上 瓜生村	安政3年6月	折紙	1
20	二歳駒髪剪取方に付廻状 三州御奉行所↓三州十村中	辰(安政3年)9月16日	切続紙	1
21	瓜生村惣七郎二歳駒買入に付願書 (後欠) 瓜生村組合頭八九郎↓石崎市右衛門	安政4年閏5月25日	切紙	1
22	作付菜種歩数指出に付書状(後欠) 石崎市右衛門(印)↓瓜生村役人中	巳(安政4年)9月10日	切紙	1
23	瓜生村菜種作付歩数書上	安政4年9月	折紙	1

24	葉種作付調理書上	安政4年9月	切紙	1	
25	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門				
26	瓜生村手作高及び小作高書上	亥2月	切紙	1	
27	田植極り書	5月朔日	切紙	1	
28	馬買に付店頭方依頼状	5月4日	切紙	1	
29	千石村弥左衛門↓瓜生村八九郎				
30	五歳以上馬他国出指解に付触書	5月18日	一紙	1	
31	吉田藤馬↓加州三郡・能州四郡駒方主・十村中				
32	馬代金書上	10月27日	切紙	1	
33	一ノ七村名右衛門↓宮須村				
34	尿代割符書上	年未詳	折紙	1	
35	瓜生村				
36	俵仕立方覚書	年未詳	一紙	1	
37	畑歩数及び大麦高など書上	年未詳	折紙	1	
38	俵など出来高覚書	年未詳	折紙	1	
39	野桑谷など歩数書上	年未詳	折紙	1	
40	金子差引及び出来俵数覚書	年未詳	折紙	1	
41	夏桑覚書(断簡)	年未詳	折紙	1	
42	能州羽喰郡瓜生邑				
09 林業					
1	御林こし山下刈願	安永8年5月10日	切紙	1	
2	瓜生村肝煎八十郎・与合頭権兵衛↓萩谷村平右衛門				
3	宝達山内炭焼小屋建場所鎌留山無	亥(安永8年)6月26日	切紙	1	
4	字附御林山内鎌留御林山場所書上	享和元年10月	一紙	1	
5	御林山改に付調理書上	享和2年4月	一紙	1	
6	瓜生村鎌留御林山及び百姓貯用林(享和元年)など書上				
7	木引日改帳	文化14年8月8日	折紙	1	
8	山林など見届に付書上	文政9年12月	一紙	1	
9	持山御調理覚帳	天保元年	横帳(15丁)	1	
10	太鼓田炭出来覚	天保12年8月	長帳(6丁)	1	
11	太鼓田炭山炭出来覚	天保13年正月	長帳(5丁)	1	
12	炭買入帳(断簡)	天保13年4月	折紙	1	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	在所入会赤倉山社地内立枯松木押 領願	弘化4年2月	切紙	1
13	瓜生村百姓伊之助など持山内松木 伐採願	天保15年正月	切紙	1	羽咋郡牛首村肝煎長兵衛・瓜生村組合頭八九郎・上河合村下河合村肝煎仁兵衛↓ 五十里村庄右衛門			
14	瓜生村百姓伊之助など持山内松木 伐採願	天保15年正月	一紙	1	瓜生村百姓稼山内松木など売払願	弘化5年2月	続紙	1
15	御林山内松木立枯損木書上(雛形) 何村肝煎何兵衛・組合頭(空白)・同(空白)↓組主附	天保15年4月	切紙	1	瓜生村組合頭伊之助(印)・同五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 (裏書) 五十里庄右衛門(印)	嘉永元年8月	続紙	1
16	七木願書留覚帳 瓜生村	天保15年	横帳(10丁)	1	鉄炮一件入用に付持山売渡証文 切人居村百姓七兵衛(花押)・一門弥三右衛門(略押)・同孫七(略押)・五人組名 兵衛・同惣七郎(略押)			
17	瓜生村八九郎など持山内松木など 伐採願	弘化2年3月	一紙	1	瓜生村百姓稼山内松木など伐採願 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 (裏書) 組合頭伊之助(印)・同五郎三郎・同八九郎 (裏書) 西2月 五十里庄右衛門(印)	嘉永2年2月	一紙	1
18	伊之丞稼山松木伐願(後欠) 五郎三郎・伊之助・八九郎↓二郎	弘化2年8月	切紙	1	貯用林調理書上	嘉永2年8月26日	一紙	1
19	瓜生村百姓弥左衛門など稼山内松木 など伐採願	弘化3年3月	一紙	1	瓜生村貯用林在木員数并目廻調理 書上	嘉永2年9月	一紙	1
20	瓜生村百姓五郎八など稼山内松木 など伐採願	弘化3年4月	切紙	1	瓜生村組合頭八九郎・同五郎三郎↓五十里村庄右衛門 瓜生村百姓五郎八屋敷内樫木調理 書上	嘉永2年9月	切紙	1
21	御収納不足に付山売切証文 瓜生村半左衛門(花押)↓居村八九郎 (裏書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同伊之助(印)・同八九郎(印)	弘化3年12月	一紙	1	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門 木楮代書上 上河合村三助↓瓜生村八九郎	西(嘉永2年)12月19日	折紙	1
22					百姓五郎八など持山木伐採願 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 (裏書) 戊3月29日 五十里庄右衛門(印)	嘉永3年2月	一紙	1
23					漆木買入帳 能州羽咋郡押水組瓜生村中屋八九郎	嘉永3年7月	横帳(18丁)	1
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								

- 32 持山内桐天井出来売払に付指紙願 戌(嘉永3年)9月 切紙 1
- 瓜生村組合頭五郎三郎(印)↓五十里村庄右衛門
- 33 瓜生村左近ほか稼山内松木など伐 嘉永4年2月 一紙 1
- 採願
- 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門
- 34 居村甚左衛門走人跡山御縮山歩数 嘉永4年7月 袋綴(2丁) 1
- 書上帳
- 瓜生村
- 35 漆搔出目銀受取状 嘉永4年10月8日 一紙 1
- 能登部下村一楽↓瓜生村八九郎
- 36 御収納米不足に付持山売切証文 嘉永4年12月 一紙 1
- 瓜生村百姓本人名兵衛・請人一門長右衛門・同久兵衛・同太郎右衛門・同仁助・五人組合内佐助↓居村八九郎
- 37 御収納米不足に付持山売切証文 嘉永4年12月 一紙 1
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 瓜生村百姓本人名兵衛・請人一家長右衛門・同太郎右衛門・同久兵衛・同仁助・五人組合内左近↓居村長左衛門
- 38 百姓与四兵衛ほか稼山内松木など 嘉永5年2月 続紙 1
- 売払願書
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門
- (裏書)五十里村庄右衛門
- 39 瓜生村炭焼商売人書上 子(嘉永5年)3月 一紙 1
- 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門
- 40 瓜生村百姓五郎八屋敷内檜木調理 嘉永5年4月 切紙 1
- 書上
- 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門
- 41 瓜生村・上河合村・下河合村入会 子(嘉永5年)5月15日 切続紙 1
- 山調理指出方申付状
- 五十里村庄右衛門(印)↓下河合村・上河合村・瓜生村役人中
- 42 御収納不足に付持山永代売渡証文 嘉永5年12月 一紙 1
- 山売人居村五右衛門・請人一門同村半左衛門↓居村仁兵衛
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 43 御収納不足に付持山売切証文 嘉永5年12月 一紙 1
- 居村太郎右衛門(略押)↓居村長左衛門
- 44 御収納不足に付持山売切証文 嘉永5年12月 一紙 1
- 居村太郎右衛門(略押)↓同村長左衛門
- 45 漆木数覚書 嘉永5年 折紙 1
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同村八九郎(印)
- 46 銀杏木売切願 嘉永6年5月 切紙 1
- 居村間兵衛(花押)・証拠人左近(花押)↓同村八九郎
- 47 御収納不足に付山売切証文 嘉永6年12月 一紙 1
- 瓜生村百姓間兵衛(花押)・証拠人左近(花押)↓同村八九郎
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
- 48 御収納不足に付山売切証文 嘉永6年12月 一紙 1
- 居村左近(花押)↓瓜生村八九郎
- (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
- 49 瓜生村百姓与四兵衛など持山内松 嘉永7年2月 続紙 1
- 木売払願
- 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門
- (裏書)寅2月 五十里村庄右衛門(印)
- 50 漆木調理帳 嘉永7年3月 横帳(16丁) 1
- 51 漆山帳 嘉永7年5月 横帳(7丁) 1
- 瓜生村

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
52	瓜生村百姓仁右衛門ほか持山内松 木など売払願	嘉永7年8月	続紙	1
53	瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 (裏書)寅8月 五十里村庄右衛門(印)	とら(安政元年)12月15日切紙		1
54	御収納不足に付売山証文 河仁↓瓜生村八九郎	安政元年12月	一紙	1
55	御収納不足に付売山証文 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同村八九郎	安政元年12月	一紙	1
56	百姓仁兵衛など持山木伐採願 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓五十里村庄右衛門 (裏書)卯2月 五十里村庄右衛門(印)	安政2年2月	一紙	1
57	百姓仁兵衛ほか持山内松木など売 払願書	安政2年2月	一紙	1
58	羽喰郡大田村分楮皮買揚に付宿々 送状	卯(安政2年)3月2日	一紙	1
59	御収納不足に付永代山売渡証文 五十里庄右衛門↓宿々々役人中	安政2年12月	一紙	1
60	瓜生村漆木根はえ代渡方など綴 鍛冶屋炭出来高書上	卯(安政2年) 辰(安政3年)3月18日	長帳(4丁) 一紙	1
61	大田村肝煎伊兵衛・牛首村肝煎八兵衛・瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門			1
62	御収納不足に付持山永代売渡証文 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎	安政3年12月	一紙	1
63	御収納不足に付持山永代売渡証文 山売人居村伊之助(印)・請人一門同村和助(印)↓山買人居村伊三郎	安政3年12月	続紙	1
64	御収納不足に付持山永代売山証文 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印) (裏書)石崎市右衛門	安政3年12月	一紙	1
65	瓜生村仕法山値段御尋に付書上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門	安政4年正月	一紙	1
66	瓜生村百姓久兵衛ほか持山内松木 など売払願	安政4年正月	続紙	1
67	売山証文など送付状 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓石崎市右衛門 (裏書)巳2月4日 石崎市右衛門(印)	巳(安政4年)2月12日	切続紙	1
68	瓜生村仁左衛門など椽山内樫木伐 採願	安政5年9月	一紙	1
69	御収納不足に付持山永代売渡証文 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓石崎市右衛門 (裏書)午9月 石崎市右衛門(印)	安政5年12月	一紙	1
70	御収納不足に付持山永代売渡証文 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	安政5年12月	一紙	1
	山売人居村弥左衛門(略押)・請人一門居村市左衛門(略押)↓山買人居村久兵衛 (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎			1

- 71 御収納不足に付永代売山証文 安政5年12月 一紙 1
 山売人居村弥左衛門(印)・請人一門同村市左衛門(印)↓山買人居村久兵衛
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同村八九郎(印)
 (裏書) 石崎市右衛門
- 72 御収納不足に付永代売山証文 安政5年12月 一紙 1
 山売人瓜生村庄兵衛(印)・請人一門同村左近(印)↓山買人同村伊三郎
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同村八九郎(印)
- 73 瓜生村百姓稼山内槻木など伐採願 安政6年正月 一紙 1
 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同村八九郎(印)
- 74 瓜生村仁兵衛・七兵衛山申分和談 安政6年2月 一紙 1
 証文
 山申分人居村仁兵衛(花押)・右同断同村七兵衛(花押)・証拠仲付人同村五郎左
 衛門・右同断同村八十郎↓瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 75 御収納不足に付持山永代売渡証文 安政6年12月 一紙 1
 山売人瓜生村太郎右衛門・請合人同村(空白)↓山買人下河合村仁兵衛
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 76 瓜生村百姓稼山内松木など伐採願 安政6年12月 切紙 1
 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門
- 77 瓜生村百姓稼山内桐木など伐採願 文久元年3月 一紙 1
 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓北村吉左衛門
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 78 牛首村茂兵衛稼山内檜木伐採願 文久元年6月 一紙 1
 牛首村当分肝煎代り上河合村肝煎八兵衛(印)↓北村吉左衛門
- 79 御仕法山売買仕帳 文久元年12月14日 長帳(4丁) 1
 押水組瓜生村
- 80 御収納不足に付持山永代売渡証文 文久元年12月 一紙 1
 山売人瓜生村七兵衛・請人同村久兵衛↓山買人同村八九郎
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
- 81 御収納不足に付永代売山証文 文久元年12月 続紙 1
 山売人瓜生村仁兵衛(印)・請人同村間兵衛(印)↓山買人同村八九郎
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 82 御収納不足に付永代売山証文 文久元年12月 続紙 1
 山売人瓜生村七兵衛(印)・請人同村久兵衛(印)↓山買人同村八九郎
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 83 山証文上ル印章請分書上 文久2年正月 切紙 1
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 84 御収納不足に付永代売山証文 文久2年正月 続紙 1
 山売人瓜生村八郎右衛門(印)・請人同村八十郎(印)↓山買人同村八九郎
 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 85 漆木買入覚帳 元治2年5月 横帳(36丁) 1
 瓜生村
 (裏書) 北村吉左衛門(印)
- 86 漆掻雑用覚 慶応元年5月27日 長帳(5丁) 1
- 87 漆山帳 慶応元年5月 横帳(10丁) 1
- 88 馬渡り炭釜出来帳(錯簡) 慶応元年7月 仮綴長帳(2丁) 1
 押水組瓜生村八九郎
- 89 漆木調理帳 慶応2年5月 横帳(19丁) 1
- 90 御林山松木目廻調理書上 慶応3年9月21日 折紙 1
- 91 御林山木数調理書提出催促状 卯(慶応3年)9月21日 切紙 1
 荻谷村平右衛門(印)↓大田・瓜生役人中
- 92 御林山字附など調理書上 慶応3年9月 一紙 1
 瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓荻
 谷村平右衛門
- 93 大田村御林山字附など調理書上 慶応3年9月 一紙 1
 助四郎・和左衛門・五右衛門↓荻谷村平右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
94	諸上納銀不足に付永代山売切証文 (後欠)	慶応3年12月	続紙	1
95	山売主瓜生村与四兵衛(印)・受人一門同村与三左衛門(印)↓同村長八 (奥書)瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎(印)・同組合頭八九郎(印)・同五郎 八郎(印)・同伊之助↓(欠損)	明治元年12月	一紙	1
96	山売人瓜生村左近・請人一門同村何右衛門↓山買人瓜生村何右衛門 (奥書)瓜生村肝煎何兵衛・組合頭	明治元年12月	続紙	1
97	山売人瓜生村与四兵衛・請人一門同村与三左衛門↓山買人同村長八 (奥書)瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同 伊之助	明治元年12月	続紙	1
98	山売人瓜生村与四兵衛・請人一門同村長八↓山買人瓜生村与三左衛門 (奥書)瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同 伊之助	明治元年12月	続紙	1
99	山売人瓜生村与四兵衛・請人一門同村与三左衛門・↓山買人瓜生村長八 (奥書)瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同 伊之助	明治元年12月	続紙	1
100	山売人瓜生村左近・請人一門(以下欠)↓山買人同村八九郎	明治元年12月	切紙	1
101	瓜生村百姓名兵衛ほか持山内松木 など伐採願	明治2年正月	一紙	1
102	瓜生村当分肝煎代大田村肝煎助四郎(印)・組合頭八九郎(印)・同伊之助(印)↓ 喜多孫平 (裏書)已正月 喜多孫平(印)	明治3年2月	一紙	1
103	瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓ 喜多孫平	明治3年2月	一紙	1
104	瓜生村貯用山松木など代銀附調理 書上(雛形)	明治3年2月	一紙	1
105	瓜生村貯用山松木など代銀附調理 書上	明治3年2月	一紙	1
106	御林山松木木数并目廻取調理書上 村伊之助	明治3年5月	一紙	1
107	御林山松木木数并目廻り調理書 喜多孫平	明治3年5月	切紙	1
108	在所御林山松木数并目廻り調理書 上(雛形)	明治3年5月	切紙	1
109	何村肝煎何右衛門・組合頭(空白)↓才許	明治3年11月	切紙	1
110	瓜生村八九郎(花押)↓同村左近	明治3年11月	切紙	1
111	貯用林并社木目廻員数調理書上 八九郎・五郎三郎・伊之助↓喜多孫平	辛未(明治4年)10月	一紙	1

110	御林木数目廻調理書上 瓜生村組合頭八九郎↓喜多孫平	辛未(明治4年)10月	切紙	1	123	漆山漆売買方に付書状 (花押)↓	5月2日	切紙	1
111	大田村御林山字小坂山從來通に付届書 大田村肝煎助四郎↓金沢県庁	辛未(明治4年)10月	切紙	1	124	御林山木数等御尋に付調理指出方依頼 荒井↓瓜生村八九郎	5月14日	切紙	1
112	瓜生村御林山字徳山從來通に付届書 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎↓金沢県庁	辛未(明治4年)10月	切紙	1	125	矢筥竹藪調理に付無旨案内書 瓜生村組合頭八九郎↓五十里村庄右衛門	7月3日	切紙	1
113	瓜生村漆木大図見図り帳	丑10月20日	長帳(2丁)	1	126	在所漆搔入取成方に付書状 (花押)↓	7月3日	切紙	1
114	楮代指引覚書	丑11月26日	折紙	1	127	御林山松目廻り調理指出方依頼 大田村助四郎↓瓜生村御役人衆中	9月20日	一紙	1
115	楮代銀仕切書 下河合仁兵衛↓八九郎	とら12月15日	切続紙	1	128	五右衛門・弥左衛門仲間山定書 瓜生村百姓五右衛門(花押)・同村弥左衛門(略押)・請人仁兵衛(花押)・請人市左衛門(略押)↓瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎	年未詳	一紙	1
116	楮代金御渡願(後欠) 下河合村仁兵衛↓瓜生村中屋八九郎	丑12月23日	切続紙	1	129	山売渡証文 山売人瓜生村百姓仁兵衛(花押)・請人同村五右衛門(花押)↓居村八九郎	年未詳	一紙	1
117	炭代金支払延引願 冬野村紺屋小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	巳2月5日	一紙	1	130	山売証文(雛形) (奥書)瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同伊之助(印)	年未詳	一紙	1
118	灰出方依頼状 今浜七郎左衛門↓瓜生八九郎	巳11月22日	切紙	1	131	山売証文(雛形) 山売人何村何右衛門・請人一門何村(空白)↓山買人何村何右衛門 (裏書)組才許名	年未詳	一紙	1
119	大田村御林山内松木売払に付人別代銭入札附書(雛形) 大田村百姓何兵衛	午4月	一紙	1	132	山地売買に付奥書(前欠) (裏書)組才許	年未詳	切紙	1
120	瓜生村御林山売払に付人別代銭入札附書上 瓜生村百姓治兵衛(印)↓	午4月	一紙	1	133	御取納不足に付永代売山証文 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助	年未詳	一紙	1
121	木楮代差引覚 大仁↓瓜八	戌12月25日	折紙	1	134	売渡山に付書上(前・後欠)	年未詳	一紙	1
122	御縮山歩数調理書上 八九郎	亥6月24日	折紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
135	売山証文(後欠)	年未詳	一紙	1
136	瓜生村持山絵図	年未詳	一紙	1
137	山字名書上	年未詳	長帳(3丁)	1
138	安政五年分御縮高附山高書上	年未詳	切紙	1
139	貯用林在木員数并目廻調理書上 (雛形)	年未詳	一紙	1
140	松木数など調理書上(後欠)	年未詳	一紙	1
141	瓜生村百姓持木目廻二尺以上書上 (後欠)	年未詳	切紙	1
142	御仕法高付山など歩数書上	年未詳	一紙	1
143	瓜生村百姓伊助ほか持山内松木な ど伐採願	年未詳	切紙	1
144	御収納不足に付売山証文	年未詳	一紙	1
145	御林山貯用林包紙	年未詳	一紙	1
146	山買請証文入包封	年未詳	切紙	1
147	立木数など書上	年未詳	折紙	1
148	損木数覚書	年未詳	折紙	1
149	炭出来調理書上帳	年未詳	長帳(47丁)	1
150	炭出来調理書上帳	年未詳	長帳(43丁)	1
151	出来炭高書上覚	年未詳	折紙	1
152	炭出来高書上	年未詳	折紙	1
153	①炭飯山屋行書上	年未詳	折紙	4
	②炭上河合行書上	年未詳		
	③炭冬野行書上	年未詳		
	④炭紺屋町行書上	年未詳		
154	紺屋町及び冬野行俵数書上	年未詳	折紙	1
155	灰など受取覚(錯簡)	年未詳	仮綴(横帳)(14丁)	1
156	炭入払覚	年未詳	切紙	1
157	寅年炭出来及び灰帳(錯簡)	年未詳	折紙(2丁)	1
158	灰出来高書上	年未詳	折紙	1
159	灰及び楮代など払方書上(錯簡)	年未詳	仮綴(長帳)(3丁)	1
160	炭出来高など覚帳(錯簡)	年未詳	長帳(6丁)	1
161	炭入口覚書 ↓瓜生村八九郎	年未詳	切紙	1
162	漆買入覚書	年未詳	折紙	1
163	漆木代銀大綱ノ高覚書	年未詳	長帳(2丁)	1
164	漆下木数覚書	年未詳	折紙	1
165	漆木代銀大綱ノ高覚書	年未詳	長帳(3丁)	1
166	漆木代銀覚書	年未詳	折紙	1
167	漆下木及び損木数覚書	年未詳	折紙	1
168	漆木数書上帳	年未詳	横帳(2丁)	1
169	漆代金など差引覚書	年未詳	折紙	1
170	畑楮代など書上覚	年未詳	折紙	1
171	山楮代など算用書	年未詳	折紙	1
172	木楮高覚書	年未詳	長帳(2丁)	1
173	木楮覚書	年未詳	折紙	1
174	山楮代書上	年未詳	折紙	1
175	大田村木楮高など覚書	年未詳	折紙	1
176	楮木代銀払方に付願書	年未詳	切続紙	1
177	字野桑谷など歩数書上	年未詳	折紙	1
178	木挽代銀書上	年未詳	折紙	1
179	灰通 冬野こんや栄助(印)↓瓜生八九郎 文化13年正月	文化13年正月	長帳(2丁)	1
180	灰御通 冬の村こんや栄助(印)↓瓜生中屋八九郎 文化15年	文化15年	長帳(2丁)	1

181	灰通	瀬戸町村惣右衛門↓瓜生村八十郎	文政5年正月	長帳(2丁)	1	195	灰御通	二ツ屋村紺屋清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	天保16年正月	長帳(2丁)	1
182	灰御通	↓瓜生村中屋八九郎	文政7年正月	長帳(2丁)	1	196	灰汁灰御通	紺屋村もんや↓瓜生村八九郎	弘化2年正月	長帳(1丁)	1
183	灰御通	冬野村紺屋小右衛門(花押)↓瓜生村八九郎	天保3年正月	長帳(2丁)	1	197	灰御通	二ツ屋紺屋清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	弘化2年正月	長帳(2丁)	1
184	灰御通	大田出村儀左衛門↓瓜生村八九郎	天保4年正月	長帳(2丁)	1	198	灰御通	冬野村紺屋小右衛門(花押)↓瓜生村中屋八九郎	弘化2年正月	折紙	1
185	灰御通	冬野村紺屋直右衛門	天保4年正月	長帳(1丁)	1	199	灰御通	二ツ屋紺屋清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	弘化4年正月	長帳(2丁)	1
186	灰之御通	冬野村紺屋小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	天保10年正月	折紙	1	200	あくはい御通	こんや町こんや↓瓜生村八九郎	弘化4年正月	折紙	1
187	灰之御通	冬野村紺屋小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	天保12年正月	折紙	1	201	灰之御通	冬野村紺屋小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	弘化4年正月	折紙	1
188	あく灰之御通	こんや町こんや↓瓜生村八九郎	天保13年正月	折紙	1	202	あく灰通	二ツ屋村こんや清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	弘化5年正月	長帳(2丁)	1
189	はい通	高松谷屋久右衛門(印文「能州高松谷屋」)↓瓜生村中屋八九郎	天保13年正月	長帳(2丁)	1	203	灰御通	二ツ屋こんや清兵衛(印)↓瓜生村中屋八九郎	嘉永2年正月	長帳(2丁)	1
190	灰御通	冬野村紺屋小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	天保14年正月	折紙	1	204	あく之御通	こんや町こんや↓瓜生村八九郎	嘉永2年3月	折紙	1
191	灰御通	二ツ屋村紺屋清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	天保14年正月	長帳(2丁)	1	205	灰通帳	二ツ屋村こんや清兵衛(印)↓瓜生村中屋八九郎	嘉永3年正月	長帳(2丁)	1
192	灰之御通	冬野邑小右衛門↓瓜生村八九郎	天保15年正月	折紙	1	206	灰汁灰御通	こんや村源次郎↓瓜生村八九郎	嘉永4年正月	長帳(1丁)	1
193	あく灰御通	紺屋町村こんや源次郎↓瓜生村中屋八九郎	天保15年正月	長帳(1丁)	1	207	灰御通	二ツ屋こんや清兵衛↓瓜生村中屋八九郎	嘉永4年正月	長帳(2丁)	1
194	灰御通	二ツ屋村紺屋清兵衛(花押)↓瓜生村中屋八九郎	天保15年正月	長帳(2丁)	1	208	灰之御通	冬野村紺屋小右衛門↓瓜生灰屋八九郎	嘉永4年正月	折紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	10 商 売
209	灰通 二ツ屋こんや清兵衛↓瓜生村八九郎	嘉永5年正月	長帳(2丁)	1	1 古手古金商売人御尋に付書上 天保13年5月 一紙
210	灰之御通 冬野村紺屋小右衛門↓瓜生灰屋八九郎	嘉永5年正月	折紙	1	2 瓜生村組合頭五郎三郎・同伊之助・同八九郎↓五十里村庄助 朴木下駄羽出来に付北川尻浦津出 寅(天保13年)6月28日 一紙
211	あくはい通 こんや町こんや↓瓜生村八九郎	嘉永5年正月	長帳(1丁)	1	願 押水組瓜生村組合頭八九郎(印)・同五郎三郎(印)↓五十里村庄助 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎
212	灰之御通 吉田↓瓜生村中屋八九郎	嘉永6年正月	折紙	1	3 諸商売人書上帳 天保13年8月 袋綴(2丁)
213	灰御通 二ツ屋村コン屋清兵衛(印文二ツ屋紺屋清兵衛)↓瓜生村中屋八九郎	嘉永7年正月	長帳(2丁)	1	4 瓜生村商売調理に付書上 天保15年2月 切紙
214	灰之御通 冬野村小右衛門↓瓜生村中屋八九郎	嘉永7年正月	折紙	1	5 難渋に付質商売退転願 弘化3年8月16日 一紙
215	あくはい通 こんや町こんや↓瓜生村八九郎	嘉永7年3月2日	長帳(1丁)	1	羽咋郡瓜生村伊之助↓高嶋庄助 (奥書) 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎
216	灰御通 二ツ屋村こんや清兵衛(印)↓瓜生村中屋八九郎	安政2年正月11日	長帳(2丁)	1	6 綿打商売など五品無商売に付書上 嘉永3年9月 切紙
217	灰之御通(表紙のみ) 冬野村紺屋重兵衛(印)↓瓜生村八九郎	慶応3年2月	折紙	1	7 桐天井出来売払に付送指紙願 戊(嘉永3年)9月 切紙
218	あくはいの御通 こんや町こんや↓瓜生村八九郎	慶応4年正月	折紙	1	8 桐足駄天井津出津入願 嘉永4年9月 続紙
219	山灰通 のせこんや六兵衛↓瓜生村八十郎	未正月	長帳(2丁)	1	瓜生村五郎三郎↓五十里村庄右衛門 (奥書) 瓜生村組合頭八九郎
220	灰御通 冬野村村重↓瓜生村八九郎	辰正月7日	横帳(4丁)	1	9 諸商売人別相調理一件綴 嘉永5年2月 合綴
221	御炭通 内日角村藤五郎↓瓜生村中か屋	戌3月	長帳(2丁)	1	①諸商売人別相調理書上帳(雛形) 嘉永5年2月 袋綴(5丁)
222	灰御通 冬野紺屋小右衛門↓瓜生八九郎	年未詳	折紙	1	②古手商売人書上控 嘉永5年2月 一紙

10	塩硝製造方御尋に付答書	嘉永7年正月	一紙	1				
	牛首村肝煎佐十郎・瓜生村組合頭八九郎・上河合村肝煎八兵衛・下河合村肝煎仁兵衛・大田村肝煎伊兵衛・元女村肝煎忠右衛門・八野村夏栗村肝煎七郎右衛門↓五十里村庄右衛門				25	山見当借用証文 上河合村五左衛門(花押)↓瓜生村八九郎 (奥書)肝煎三助(印)	天保5年正月 一紙	1
11	古手古金商人無旨書上	安政2年8月	切紙	1	26	山地見当借用証文 同村名兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	天保14年6月17日 一紙	1
	瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門							
12	能州産物値段相調理書上帳	安政4年閏5月	袋綴(5丁)	1	27	銀子渡方和順に付仕切定書 居村太郎右衛門(花押)↓居村名兵衛	弘化3年 一紙	1
	押水組瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓石崎市右衛門							
13	菜種油払底魚油用方に付廻状	巳(安政4年)10月23日	切続紙	1	28	御収納不足に付銀子借用証文 (奥書)居村役人(花押)・同五人組(花押)	嘉永元年2月26日 一紙	1
	石崎市右衛門(印)↓大田(花押)・下河合・上河合・瓜生・牛首右村々役人中							
14	産物直段相調理書上帳	文久2年3月	袋綴(3丁)	1	29	御収納不足に付銀子借用証文 居村名兵衛(略押)↓八九郎殿など	嘉永2年10月 一紙	1
	押水組瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎(印)↓北村吉左衛門							
15	産物値段段書上帳	文久2年3月	袋綴(3丁)	1	30	御収納不足に付銀子借用見当証文 村名兵衛(略押)・同請人長右衛門(略押)↓八九郎殿など	嘉永3年12月 一紙	1
	押水組瓜生村組合頭五郎三郎(印)・同八九郎↓北村吉左衛門							
16	高松米仕切書	寅8月	続紙	1	31	銀子借用証文 居村名兵衛(花押)・請人長右衛門(略押)↓瓜生村八九郎殿等	嘉永7年12月 一紙	1
	松任屋清兵衛(印文「金沢尾張町松任屋清兵衛」)↓免田村喜三右衛門							
17	水島行古み壺表受取状	辰12月14日	切紙	1	32	銀子借用願 瓜生村七兵衛↓大田村伊兵衛		
	河崎屋嘉右衛門							
18	商内之様子に付書簡(前欠)	酉2月29日	切紙	1	33	銀子借上覚 二ツ屋村権七↓瓜生村仁兵衛御坊	子3月 切紙	1
	丸多屋仙蔵(印文「天坂丸仙」)↓遠藤屋長右衛門							
19	年頭祝詞及び初相場書	正月5日	折紙	1	34	金子借渡願 五郎三郎↓八九郎	午3月29日 切紙	1
	近藤屋新助(印文「庄内酒田近藤屋」)↓諏訪五右衛門							
20	質物書付に付奥書(前欠)	年未詳	切紙	1	35	瓜生村頼母子証文 荒井↓瓜生村八九郎	午3月5日 袋綴(3丁)	1
	瓜生村組合頭九郎三郎(印)・同八九郎(印)							
21	瓜生村諸産物出来高書上(後欠)	年未詳	続紙	1	36	北川尻市右衛門殿頼母子出銀受取 連中一統中	西6月5日 切紙	1
22	瓜生村木津渡切手	年未詳	切紙	1				
23	高松行個数書上	年未詳	折紙	1				
24	紺屋町分ほか出来高書上	年未詳	折紙	1				
						下河合村仁兵衛(印)↓瓜生村八九郎		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
37	金子借渡願 太田・荒井↓八九郎・伊三郎	5月14日	切紙	1
38	頼母子願方に付書状 大川村孫右衛門(花押)↓瓜生村五郎八	10月7日	切続紙	1
39	銀子借用願 大田栄助↓瓜生村八九郎	12月9日	切紙	1
40	中屋八九郎銀子借用に付代物仕分書上	年未詳	一紙	1
41	借用銀覚書(後欠)	年未詳	切紙	1
11 家(家計)				
1	山島覚帳 瓜生村中屋	文化5年正月	横帳(4丁)	1
2	①家出来帳 瓜生村中屋	文化15年	合綴(横帳)(14丁)	1
3	②大工木挽人々相調付立帳 瓜生村中屋	文化15年正月	横帳(8丁)	1
4	屋敷替定証文 瓜生村左近(印)↓同村八九郎	文政10年7月	一紙	1
5	万人払帳 瓜生村中屋	天保4年正月	横帳(16丁)	1
6	万差引覚帳 瓜生村中屋	天保5年正月	長帳(18丁)	1
7	万指引入払覚帳 瓜生村中屋	天保7年正月	長帳(22丁)	1
8	万指引覚帳 瓜生村八九郎・悴永三郎	天保9年	折紙	1
9	米及び小紋など代金書上 能州瓜生村中屋八九郎	天保10年	長帳(60丁)	1
10	寺子謝礼帳 谷屋久右衛門↓瓜中様 荣治郎	丑(天保12年)12月	切紙	1
11	酒代など代金書上 玉屋四兵衛↓瓜生村八九郎	天保14年正月	横帳(6丁)	1
12	万覚帳 中屋八九郎	天保15年12月8日	切紙	1
13	小灰買入帳 八九郎	弘化4年正月	長帳(57丁)	1
		嘉永2年正月	横帳(24丁)	1

14	万覚帳	中屋八九郎	嘉永3年	長帳(39丁)	1	28	代銀書上	米地↓瓜生村八九郎	子12月7日	切紙	1
15	粉薬代差引書	宮崎屋長兵衛↓瓜生村八九郎	嘉永4年7月	切続紙	1	29	米代金差引書	針屋十右衛門(印)↓瓜生八九郎	子12月21日	切紙	1
16	代銀請取状	高松米屋↓瓜生村八九郎	嘉永5年3月5日	切紙	1	30	米代銀書上	米屋(印文「米屋左五郎」)↓中屋	子12月24日	切続紙	1
17	代金請取状	糸屋左一郎↓瓜生村八九郎	子(嘉永5年)12月4日	切紙	1	31	代金書上	中や向二ツ屋清兵衛↓瓜生村太郎右衛門	子12月	切続紙	1
18	小灰買入帳	瓜生村中屋	嘉永5・6年正月	横帳(28丁)	1	32	代金書上	大田村北山↓太郎左衛門	子12月	切紙	1
19	銀子請取状	東左一郎(印)↓瓜生村伊助	嘉永7年9月4日	切続紙	1	33	染代書上	清兵衛↓瓜生村善兵衛内おわき	子12月	切紙	1
20	金子受取状	牛才間↓瓜生村八九郎	寅(安政元年)10月25日	切紙	1	34	代金書上	大田村北山善右衛門↓瓜生村中や八九郎	子12月	切続紙	1
21	銀子受取状	川与兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	寅(安政元年)12月27日	切紙	1	35	酒肴など代金書上	今浜川与兵衛(花押)↓瓜生村八九郎	子12月	切続紙	1
22	越後縮一端包紙	中八	万延元年	一紙	1	36	代銀請取状	今浜川与(花押)↓瓜生村八九郎	子12月	切紙	1
23	如意宝寿帳	瓜生八九郎	元治2年正月	横帳(36丁)	1	37	売上代金受取状	西心寺屋伊兵衛	丑正月14日	切紙	1
24	当座帳	能州羽咋郡押水組瓜生村中屋八九郎	慶応3年正月	長帳(11丁)	1	38	米代など代金書上		丑7月14日	切紙	1
25	御通帳	飯山屋市郎兵衛↓中屋	明治4年正月	長帳(3丁)	1	39	銀子請取状	河駒与兵衛(花押)↓瓜生村八十郎	丑12月27日	切紙	1
26	足袋代金書上	深キ↓	子4月4日	切紙	1	40	金子差引書	二ツ屋清兵衛↓瓜生村仁兵衛	丑12月	切紙	1
27	銀子差引書	輪島村久保屋留右衛門・中谷村貞助	子9月13日	折紙	1	41	代金書上	高松七右衛門↓瓜生村八九郎	丑12月	切紙	1
						42	楮代指上方に付書状	仁兵衛↓八九郎	丑12月	切続紙	1

近世 11 家(家計)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
43	金子差引書 大坪↓中屋	寅7月4日	切紙	1
44	銀子算用書 元女村五郎右衛門(印)↓瓜生村八九郎	寅11月10日	切続紙	1
45	米代銀受取などに付書状 河合仁平↓瓜生村八九郎	寅12月23日	切続紙	1
46	金子指引覚書	寅12月29日	切紙	1
47	かな色上代書上 河合三助↓瓜生村八九郎	寅12月	切紙	1
48	葉代など書上 当山清兵衛↓八九郎	卯5月20日	切続紙	1
49	御印紙代受取状 中町佐三郎(印)↓中屋八九郎	卯9月10日	切紙	1
50	葉代など書上 とう山清兵衛↓八九郎	卯10月10日	切続紙	1
51	初代金書上 室屋惣四郎↓	卯11月12日	切紙	1
52	切米不足代金受取状 米屋佐三郎(花押)↓瓜生村八九郎	辰正月5日	切紙	1
53	葉草代金書上 今浜村六右衛門↓瓜生村八九郎	辰2月7日	切続紙	1
54	代金書上(断簡) 米屋左五郎(印)↓中屋八九郎	辰2月25日	切紙	1
55	葉代など書上 当山清兵衛↓八九郎	辰5月24日	切続紙	1
56	御印紙預状 米屋佐三郎(印)↓瓜生村中屋八九郎	辰7月14日	切紙	1
57	錢受取状 竹屋惣右衛門↓瓜生八九郎	辰8月24日	切紙	1
58	葉代など書上 当山清兵衛↓八九郎	辰10月18日	切続紙	1
59	銀子受取状 高松米屋左兵衛(印)↓瓜生村八九郎	辰12月26日	切紙	1
60	銀子請取状 五郎三郎(花押)↓八九郎	辰12月29日	切紙	1
61	米代銀書上 米屋左五郎(印)↓八九郎	辰12月	切続紙	1
62	こんにやくなど諸品代金請取書 細工町角井助↓	巳2月14日	切続紙	1
63	桶など代金書上 おけ屋平四郎↓	巳2月15日	切紙	1
64	金子受取状 大田村善右衛門↓瓜生村八九郎	巳2月20日	切紙	1
65	南鐮式朱など買入覚書 小松屋与兵衛(印文「森小与」)↓	巳3月28日	切紙	1
66	呉服代金受取書 本江屋甚三郎↓瓜ノ中屋	巳7月12日	切続紙	1
67	米代金算用覚書 米屋惣二郎↓瓜生村八九郎	巳7月20日	切続紙	1
68	京嶋代金受取状 油善右衛門(印文「越中今石動油屋善右衛門」)↓瓜生村八九郎	巳8月14日	切続紙	1
69	金子差引書上	巳9月26日	切紙	1
70	五左衛門分指引書銀高受取状 米屋左一郎(印)↓瓜生村八九郎	巳12月7日	切続紙	1
71	米代金受取状 米屋左三郎(印)↓中屋八九郎	巳12月21日	切続紙	1

72	銀子請取状	米屋佐三郎(印) ↓ 中屋八九郎	巳12月28日	切紙	1	87	通附米代銀受取状	米左一郎 ↓ 瓜生村八九郎	申12月	切紙	1
73	名書上		午正月23日	折紙	1	88	代銀受取状	大伊 ↓ 瓜生村八九郎	酉3月13日	切紙	1
74	代金受取状	下河合村仁兵衛(花押) ↓ 瓜生村八九郎	午5月12日	切紙	1	89	売代金書上	角忠(印) ↓ 瓜生弥平	酉3月15日	切紙	1
75	惣指引銀高書上		午7月21日	切紙	1	90	まゆ代金書上	胡磨吉 ↓ 瓜生村中屋	酉6月28日	切紙	1
76	米代金受取状	小川屋(印) ↓ 八九郎	午12月8日	切紙	1	91	仕切書	胡磨吉 ↓ 瓜生村中屋	酉7月3日	切紙	1
77	米代金指引書	兵庫屋平左衛門(花押) ↓ 瓜生村八九郎	午12月9日	切紙	1	92	まゆ代金書上	胡磨吉 ↓ 瓜生村中屋	酉7月10日	切紙	1
78	米代銀受取などに付書状	手代十助 ↓ 瓜生村八九郎	午12月24日	切紙	1	93	代金受取状	権代屋太兵衛 ↓ 瓜生村八九郎	酉7月13日	切続紙	1
79	餅米など代金受取状	大田伊兵衛(花押) ↓ 中屋八九郎	午12月	切紙	1	94	代銀受取状	本江屋甚三郎 ↓ 瓜生村八九郎	酉8月13日	切紙	1
80	船賃など書上	本江屋甚三郎(印文「越中今石動本甚」) ↓ 瓜生村八十良	未2月27日	切続紙	1	95	酒代など書上	高松弥左衛門 ↓ 瓜生村八九郎	酉10月7日	切続紙	1
81	銀子受取状	春日屋与右衛門 ↓	未7月12日	切続紙	1	96	金子算用書	高松品屋 ↓ 瓜生村伊助	酉12月6日	切紙	1
82	銀子請取状	下河合村仁兵衛(花押) ↓ 瓜生村八九郎	未7月16日	切紙	1	97	銀子受取状	牛首村長兵衛(花押) ↓ 瓜生村八九郎	酉12月28日	切紙	1
83	米代金算用書	米屋左兵衛(印) ↓ 瓜生村八九郎	未11月10日	切続紙	1	98	納請取状	福三郎 ↓ 瓜生村八九郎	戌3月20日	切紙	1
84	かき代書上	高松紋左衛門 ↓ 瓜生村八九郎	未12月	切紙	1	99	酒御通	紅屋伝右衛門(印) ↓ 瓜生村八九郎	戌12月25日	横帳(2丁)	1
85	銀子算用書	免田喜兵衛 ↓ 瓜生ノ仁兵衛	申5月2日	切紙	1	100	代金算用書	のせこんや六兵衛 ↓ 瓜生村八十郎	戌12月29日	切続紙	1
86	酒御通	紅屋伝右衛門(印) ↓ 瓜生村八九郎	申12月27日	横帳(2丁)	1						

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
101	米代銀受取状 木才(花押)↓瓜生村八九郎	亥12月16日	切紙	1
102	算用違に付調理願書(前欠) 河仁↓瓜生村八九郎	亥12月17日	切紙	1
103	米代金書上 米や左三郎(印)↓瓜生村八九郎	亥12月	切続紙	1
104	書物出来に付代金送付方書状 大田伊兵衛↓中屋八九郎	2月2日	一紙	1
105	反物及び仕立賃代金差上に付書状 本江屋甚三郎↓瓜生村八九郎	閏2月12日	切続紙	1
106	錢受取書 荒井(花押)↓瓜生村八九郎	3月29日	切紙	1
107	こうらいなど代金書上 氏茂↓大工左助	4月19日	切紙	1
108	材木代金書上(後欠) 紅屋武右衛門↓上様	4月	折紙	1
109	道具代など代金書上 大田村太郎左衛門↓瓜生村五郎八	閏4月15日	折紙	1
110	錢算用書 大伊↓中屋	5月28日	切紙	1
111	上納銀指引方相談などに付書状 大伊↓中屋	7月5日	切続紙	1
112	賄代書上 大伊↓中屋	7月8日	折紙	1
113	代金受取状 (印文「越中今右動權太」)↓	8月	切紙	1
114	紙など代金書上 小間物屋文左衛門↓富来孫六	10月16日	切続紙	1
115	銀札預状 米屋左三郎(印)↓うりう村八九郎	11月12日	切紙	1
116	鋌代金書上 小森谷屋又五郎(印文「金沢英町小森谷屋又五郎」)↓上様	11月	切紙	1
117	通附米指引分代銀請取状 半左↓瓜生村八九郎	12月6日	切続紙	1
118	紙代など代金受取状 大田村伊兵衛(花押)↓瓜生村八重郎	12月21日	切紙	1
119	銀子請取状 大田村伊兵衛(花押)↓瓜生村八重郎	12月22日	切紙	1
120	紺屋代金指上状 麦生村四兵衛↓瓜生村八九郎	12月26日	切紙	1
121	金子算用書 太北善↓瓜生村八九郎	年末詳	切紙	1
122	布代など代金書上(後欠) わしま忠右衛門↓瓜生村八九郎	年末詳	切続紙	1
123	金子受取状 今町桜町屋長助↓うり村四久郎	年末詳	切紙	1
124	銀子引合方依頼 中八↓和左衛門	年末詳	折紙	1
125	杉板代金受取書 大工町紺屋五郎平	年末詳	切紙	1
126	酒代など書上 幸屋太次郎	年末詳	切紙	1
127	金子差引覚書 幸屋太次郎	年末詳	切紙	1
128	金子書上 惣右衛門	年末詳	折紙	1
129	金子指引覚書	年末詳	折紙	1
130	金子算用覚	年末詳	折紙	1
131	金子算用覚書	年末詳	折紙	1
132	金子算用覚書	年末詳	切紙	1

160	返上米高書上	年末詳	長帳(2丁)	1	189	仕切書(前・後欠)	年末詳	切紙	1
159	油道具方払米高書上	年末詳	長帳(3丁)	1	188	仕切書(前欠)	年末詳	切紙	1
158	薬種書上	年末詳	折紙	1	187	酒覚書	年末詳	折紙	1
157	米代金差引覚書	年末詳	切紙	1	186	宿料など代金書上	年末詳	折紙	1
156	糊皮代金など差引覚	年末詳	折紙	1	185	諸費用代書上	年末詳	折紙	1
155	出来本数書上	年末詳	折紙	1	184	約束之炭に付書状	年末詳	折紙	1
154	舶売上代など書上	年末詳	折紙	1	183	米高指引書	年末詳	折紙	1
153	覚	年末詳	切紙	1	182	出来束数など書上	年末詳	折紙	1
152	大田村吉右衛門染賃書上	年末詳	切紙	1	181	諸品代金書上	年末詳	折紙	1
151	代銀など書上	年末詳	折紙	1	180	中ノ重左衛門など入覚	年末詳	折紙	1
150	銀払方など覚書	年末詳	折紙	1	179	代銀受取帳	年末詳	折紙	1
149	銭高書上	年末詳	折紙	2	178	立米高など算用書	年末詳	折紙	1
148	銭高書上覚	年末詳	折紙	1	177	薬種代書上	年末詳	折紙	1
147	銭算用書	年末詳	折紙	1	176	行梁など寸法覚書	年末詳	折紙	1
146	銭算用書	年末詳	一紙	1	175	枚数書上	年末詳	折紙	1
145	銀高など書上	年末詳	折紙	1	174	女帯代など算用書上	年末詳	折紙	1
144	銀子書上覚	年末詳	切紙	1	173	杉戸・唐戸など金額書上	年末詳	長帳(2丁)	1
143	銀子高覚書	年末詳	折紙	1	172	道具代など書上	年末詳	切紙	1
142	銀子高書上	年末詳	切紙	1	171	桶など納品数書上	年末詳	折紙	1
141	銀子指出覚書	年末詳	折紙	1	170	蠟燭代など書上	年末詳	折紙	1
140	銀子算用書	年末詳	折紙	1	169	万差引覚帳	年末詳	長帳(100丁)	1
139	金子入覚	年末詳	折紙	1	168	鯽など代金書上	年末詳	折紙	1
138	金子算用覚	年末詳	切紙	1	167	屋敷図	年末詳	一紙	1
137	金子算用書	年末詳	切紙	1	166	源太さま之儀などに付書状	年末詳	折紙	1
136	金子算用覚	年末詳	折紙	1	165	お世話方に付書状	年末詳	折紙	1
135	金子算用書	年末詳	折紙	1	164	払銀など差引書上	年末詳	折紙	1
134	金子算用書	年末詳	折紙	1	163	酒など代金書上覚	年末詳	折紙	1
133	金子算用書	年末詳	折紙	1	162	万指引入払覚帳	年末詳	長帳(50丁)	1
					161	酒など書上	年末詳	折紙	1

番号 標 題 年月日 形態 点数

190 醤油など売渡覚書(錯簡) 年未詳 仮綴(長帳(50丁)1)

191 金子入払帳(錯簡) 年未詳 長帳(24丁) 1

192 金子算用綴(錯簡) 年未詳 仮こより綴(5丁)1

12 宗教

1 西御坊御再建記帳 天保15年11月29日 長帳(2丁) 1

2 宮割符取立帳綴 羽咋郡瓜生邑 天保15年 合綴 1

①宮割符取立人々書上 年未詳 長帳(3丁)

②宮入用差引書 年未詳 長帳(3丁)

③氏宮屋根瓦割符取立書 天保15年 長帳(4丁)

④宮追割符取立書 天保15年 長帳(5丁)

3 御本殿御焼失に付伺御機嫌志帳 安政5年6月 長帳(2丁) 1

4 西御坊御再建仕法記帳 弘化元年 長帳(4丁) 1

5 買受山慈雲寺と出入に付断書 弘化3年 切続紙 1

6 王神宮雜作諸入用覚帳 嘉永3年6月 長帳(4丁) 1

7 慈雲寺居屋敷御仏供田御尋に付書 嘉永7年 切紙 1

上 瓜生村組合頭五郎三郎・同八九郎↓五十里村庄右衛門

8 高松光専寺分諸品代金書上帳 (安政6年) 横帳(20丁) 1

9 氏神社地間数など調理書上 瓜生村八九郎↓高松光専寺 辛未(明治4年)7月 折紙 1

10 在所氏神社地間数など調理書上 喜多孫平 瓜生村当分肝煎代り大田村肝煎助四郎・組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助↓ 辛未(明治4年)7月 折紙 1

(雛形) 肝煎(空白)・組合頭(空白)↓才許

11 御本山様御上納志 羽咋郡牛首村↓御取持御役人 明治4年11月 長帳(2丁) 1

12 懇志書上 押水組上河合村 明治4年11月 長帳(3丁) 1

13	御仏供米受納状	丑11月27日	切紙	1	28	歡喜光院様志書上	年末詳	折紙	1
14	万覚記帳	寅2月	長帳(8丁)	1	29	井波御坊太子堂志書上	年末詳	折紙	1
15	御本山上納懇志書上	未11月	長帳(5丁)	1	30	觀喜光院(乗如)御影御授与状など 写書	年末詳	袋綴(6丁)	1
16	西御坊再建銀請取状	酉3月18日	切紙	1	31	本師如来札	年末詳	切紙	1
17	本願寺再建尽力などに付書状(後 欠)	酉3月22日	仮こより綴(5丁)	1	32	太祖聖人高祖聖人祖師聖人拝礼志 書上	年末詳	折紙	1
18	御印帳面など受取及び奉加不足銀 取立方依頼状	戌10月2日	切紙	1	33	西御坊懇志覚	年末詳	折紙	1
19	謝礼受納状	5月15日	切紙	1	34	懇志上納覚書	年末詳	折紙	1
20	西末寺御遷座懇志書上	5月22日	折紙	1	35	廿日講ほか上納高覚書	年末詳	折紙	1
21	御祈禱御払御祝儀進上に付書状	9月	切紙(木版)	1	36	御助成志など算用書	年末詳	折紙	1
22	御祈禱御払案内	9月	切紙(木版)	1	37	本願寺再建に付書状(後欠)	年末詳	切紙	1
23	西御御坊御再建志預書	12月	切紙	1	38	報恩講執行に付書状(後欠)	年末詳	切紙	1
24	借金差引覚	年末詳	一紙	1	39	報恩并回忌法会参詣依頼(前・後 欠)	年末詳	切紙	1
25	報恩講懇志書上	年末詳	折紙	1					
26	御築地御手伝志(後欠)	年末詳	切紙	1					
27	能州羽咋郡瓜生村廿日御講打入銭 高など書上	年末詳	折紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	8 御俗姓	天保15年12月下旬	袋綴(5丁)	1
13	学芸							
1	白楽天 二條御幸町山本長兵英新刊	宝暦5年2月	小本(木版)(13丁)	1	9 春木主水親子向京 能州羽咋郡押水組瓜生村永三郎	弘化5年	横帳(13丁)	1
2	実語教・童子教 持主栄治郎・瓜生村八九郎	天保3年2月	袋綴(23丁)	1	10 大杉御保谷村弥太郎状文章 嘉永6年	安政4年正月23日	袋綴(19丁)	1
3	用文章 拜主栄治郎	天保6年初春	袋綴(29丁)	1	11 講釈御助成帳 瀬戸町村知事田満寺(印)	安政5年正月	袋綴(4丁)	1
4	諸職往来 本主能州羽喰郡押水郷瓜生村永三郎(花押)	天保11年正月	袋綴(8丁)	1	12 手習書(早道用) ⑬①今川状 瓜生村左太郎	安政7年2月	袋綴(17丁)	1
5	懷宝童子往来 三都発行書林江戸日本橋通須原屋茂兵衛他	天保14年正月	小本(木版)(155丁)	1	13 ②腰越状 持主左太郎・八九郎	文久2年12月	袋綴(13丁)	1
6	加賀より京都道中附	天保15年7月	横帳(10丁)	1	14 実語教童子教 本主瓜生村八九郎	文久2年正月	袋綴(23丁)	1
7	校刻日本外史 安芸頼山陽(囊・子成・久太郎)著・川越保岡孚(元吉)校	天保15年8月	中本(木版)	12	15 御手本 瓜生村左太郎	文久2年12月	袋綴(8丁)	1
①	日本外史(巻一)		(63丁)		16 御手本 瓜生村丈太郎	明治3年3月	袋綴(7丁)	1
②	日本外史(巻二)		(34丁)		17 農業往来 持主栄治郎	年未詳	袋綴(7丁)	1
③	日本外史(巻三・四)		(68丁)		18 早字節用 持主栄治郎	年未詳	小本(木版)(205丁)	1
④	日本外史(巻五・六)		(69丁)		19 書状書出覚	年未詳	切紙(2丁)	1
⑤	日本外史(巻七・八・九)		(78丁)		20 平井権八岩屋之段	年未詳	横帳(10丁)	1
⑥	日本外史(巻十・十一)		(66丁)		21 和讃 九首	年未詳	横帳(4丁)	1
⑦	日本外史(巻十二・十三)		(57丁)		22 和歌など書上	年未詳	一紙(2丁)	1
⑧	日本外史(巻十四・十五)		(70丁)		23 伊勢暦(後欠)	年未詳	一紙(木版)	1
⑨	日本外史(巻十六・十七)		(69丁)		24 当流馬鈔	年未詳	袋綴(35丁)	1
⑩	日本外史(巻十八・十九・二十)		(78丁)		25 開方に用る九々之覚	年未詳	折紙	1
⑪	日本外史(巻二十一)		(50丁)		26 生体便蒙歌(巻之上・巻之下)(錯簡)	年未詳	小本(木版)(33丁)	1
⑫	日本外史(巻二十二)		(44丁)					

近代

21 政治

- 1 布告物県庁より御渡に付廻状 申(明治5年)5月27日 切続紙 1
 新田八十郎(印)↓森本・二ツ屋・免田・中沼・夏栗・瀬戸町・野寺・八野・黒川・元女・箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生石村々役人中
- 2 旧曆廃止に付通達綴 壬申(明治5年)11月27日 袋綴(5丁) 1
 麦生会所↓壹番組十五ヶ村
- 3 太政官布告写 壬申(明治5年) 袋綴(23丁) 1
- 4 歩兵召集に付達書 明治6年3月7日 袋綴(3丁) 1
 石川県権令内田政風↓各区戸長
- 5 ①十八歳より四十歳者調理書上 明治6年5月 袋綴(7丁) 1
 瓜生村助役中山八九郎・喜沢五郎三郎・山本伊之助↓新田八十郎
- ②徴兵連名簿作成指出方達書 明治7年8月15日 野紙 1
 陸軍卿山形有朋
- 6 石川県権令内田政風帰県などに付 明治6年6月19日 一紙切続紙(2丁) 1
 廻状
 麦生区会所(印)↓二ツ屋・中沼・夏栗・森本・瀬戸・野寺・八野・黒川・元女・箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生石村々惣代・助役中
- 7 布達廻状(前・後欠) 明治6年7月7日 切紙 1
 麦生会所(印)↓中野・東野・東間・紺屋町・正友・坪山・冬野・北川尻・免田・二ツ屋・中沼・夏栗・森本・瀬戸町・野寺・八野・黒川・元女(以下欠)
- 8 郡地内無高所調査方布達 明治7年3月13日 一紙 1
 石川県令内田政風
- 9 石川県布達綴 明治7年4月 野紙綴(33丁) 1
- 10 鎮台補欠歩兵召集に付達書写 明治7年8月7日 野紙 1
 陸軍卿山形有朋

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
11	神仏分離に付達書 石川県庶務課↓区長	明治7年9月18日	罫紙	1
12	能登国民人へ演達書 石川県参事桐山純孝↓能登国区戸長	明治7年10月17日	罫紙綴(3丁)	1
13	天長節に付店頭状 県令代理石川県権参事熊野九郎	明治7年10月21日	罫紙綴(1丁)	1
14	村合併見込無旨御届書 第四区小一区右村戸長大沢伊太郎↓第四区区中	明治7年10月	罫紙	1
15	物産調方心得書 物産調理担当田上謙吾↓第四区各村正副戸長	明治7年12月25日	罫紙綴(2丁)	1
16	諸興行願などに付達書 県令代理石川県参事桐山純孝 (奥書) 1月9日 第四区正副区長↓第四区各村正副戸長	明治8年1月7日	罫紙綴(3丁)	1
17	百姓株売買方に付達書 県令代理石川県参事桐山純孝	明治8年2月8日	罫紙	1
18	立憲政体詔書写 太政大臣三條実美	明治8年4月14日	罫紙	1
19	調理方達書(前欠) 権令代理石川県参事熊野九郎	明治8年7月30日	一紙	1
20	御布告など伝達了御届(錯簡) 第五大区小十一区福野村副戸長山田七彦他	明治10年4月1日	罫紙(20丁)	1
21	徴兵事務条例及び施行細則	明治22年2月25日	仮こより綴(31丁)	1
22	石川県公報(錯簡) 石川県	明治26年4月28日	仮こより綴(11丁)	1
23	石川県愛国義会河合谷村協議委員 委嘱状 石川県愛国義会羽咋郡河合谷村委員長大沢幸三郎(印)↓中山喜八郎	明治37年2月18日	切紙	1
24	凱旋軍人歓迎会規約 凱旋軍人歓迎会	明治39年2月	罫紙	1
25	家禄奉還払下官林に付請書(雛形) 能登国第(省略)百姓惣代喜沢五郎八・中山八九郎・大沢伊太郎↓石川県出張地 理専務	年未詳	切紙	1
26	予備役兵召集規則(断簡)	年未詳	罫紙(2丁)	1

22 土地

1	御収納不足に付家屋敷替証文 瓜生村半三・請人半左衛門・仲人五郎三郎↓居村権九郎 (奥書)瓜生村組合頭八九郎・同五郎三郎・同伊之助	明治5年2月28日	一紙	1
2	第四区小一区羽咋郡大田村変地所 引方願書(雛形) 肝煎・組頭↓七尾泉御役所	明治5年7月	一紙	1
3	瓜生村古変地調理帳	明治5年8月7日	横帳(3丁)	1
4	瓜生村領大海川筋安政度等洪水変 地場所見取絵図	壬申(明治5年)10月	一鋪(彩色)28×117	1
5	大海川筋古変地打立帳 一番組瓜生村	明治5年11月22日	横帳(4丁)	1
6	変地所歩数并絵図(面再提出方申渡書) 土屋甚四郎	壬申(明治5年)11月	一紙	1
7	瓜生村変地歩数指引届書 瓜生村中山喜八郎・木沢五郎三郎・山本伊之助↓杉之屋村土屋勘四郎	壬申(明治5年)11月	こより綴(2丁)	1
8	変地歩数届書 第四区一番組瓜生村組頭山本伊之助(印)・同喜沢五郎三郎(印)・同中山八九郎	明治5年11月	野紙	1
9	字大海川筋古変地打立帳 壹番組瓜生村 (印)↓石川泉権令内田政風	明治5年11月	横帳(4丁)	1
10	変地田畑見込無旨届書 第四区一番組瓜生村組頭中山八九郎(印)・同喜沢五郎三郎(印)・同山本伊之助 (印)↓石川泉権令内田政風	明治5年11月	野紙	1
11	鬮組帳并土当り仕出帳 第四区一番組瓜生村	明治5年11月	横帳(15丁)	1
12	変地当時田畑に付届書 第四区一番組瓜生村組頭中山八九郎・同喜沢五郎三郎・山本伊之助↓新田八十郎	明治5年11月	一紙	1
13	式百歩割より六拾歩迄書出字附帳 瓜生村	明治5年11月	横帳(9丁)	1
14	鬮引帳	明治5年11月	横帳(36丁)	1
15	第一番引地御田券方に付地所分書 上帳 第四区小一番組瓜生村	明治5年12月3日	横帳(44丁)	1
16	御田地一番引地帳 第四区一番組瓜生村	明治5年12月3日	横帳(25丁)	1
17	持高切替願 大田村勘四郎(花押)↓瓜生村八九郎・同伊三郎・同五郎三郎	壬申(明治5年)12月3日	一紙	1
18	地券鬮引帳 第四区壹番組瓜生村	明治5年12月	横帳(12丁)	1
19	地券方地所分野帳 第四区一番組瓜生村	明治5年12月	横帳(67丁)	1
20	御田地手帳 第四区一番組	明治5年	横帳(37丁)	1
21	山地調理書物入等包紙 瓜生村	明治5年	包紙	1
22	地券方未畑割野帳 第四区一番組瓜生村	明治6年2月	横帳(25丁)	1
23	地券方二枚田ヨリ奥畑人々当り引 并山畑毛有帳 第四区一番組瓜生村	明治6年2月	横帳(30丁)	1
24	二枚田より奥畑及び肝谷より仏嶋 迄書出帳 第四区一番組瓜生村中山	明治6年2月	横帳(23丁)	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	備考
25	畑合盛仕立帳 瓜生村	明治6年4月	長帳(2丁)	1	38 地引絵図并見取絵図など出来方に付申渡書 地租改正掛↓能登国御郡区長
26	瓜生村持高など書上	明治6年4月	長帳(6丁)	1	(奥書)5月17日 桜井守人↓第四区各村正副戸長
27	屋敷一筆限帳 瓜生村	明治6年6月	横帳(25丁)	1	39 無家一村建など調理差出方に付達書 明治7年9月24日
28	田畑一筆限帳 瓜生村	明治6年6月	横帳(71丁)	1	40 地租改正掛↓羽咋鹿嶋各々々長 地券山田畑調理人足帳 明治7年11月
29	地価帳 瓜生村	明治6年6月	横帳(32丁)	1	41 地券証授与方などに付達書 第四区小一区瓜生村 明治8年1月8日
30	能登国第四区羽咋郡大田村持高附帳 中山	明治6年10月	長帳(16丁)	1	42 見取全図包封 県令代理石川県参事桐山純孝↓能登国区長 瓜生村中山氏 明治8年8月
31	請高新開反別取調理届書 能登国第四区羽咋郡瓜生村願人惣代山本伊之助・同喜沢五郎三郎・副戸長心得中山八九郎↓地券掛	明治6年10月	一紙	1	43 ①地租改正に伴う新開請高場所取調に付調理方依頼 宝達村副戸長研光理右衛門↓瓜生村正副戸長 明治8年9月
32	瓜生村地内諏訪之前など文化十二年開墾願場所打立絵図(断簡)	明治6年10月	一枚(彩色)(2丁)	1	②瓜生村ツ之部新田歩数など書上 年未詳 野紙
33	瓜生村除地調理に付届書 瓜生村副戸長心得中山八九郎↓麦生区会所	明治6年11月	一紙	1	③瓜生村ツ之部地籍絵図 第四区瓜生村地位取極に付届書 明治8年10月 野紙
34	二枚田屋奥畑番引帳	明治6年	長帳(5丁)	1	44 惣計記内訳帳 瓜生村中山 明治8年11月 横帳(14丁)
35	反別書上方・新開反別方等包紙	明治6年	一紙	1	45 地券入払割符帳 瓜生村中山 明治8年12月30日 長帳(10丁)
36	畑地歩数書上帳 瓜生村中山	明治6年	横帳(44丁)	1	46 一等ヨリ十等迄歩当り帳 瓜生村(印文「中山」) 明治8年12月 横帳(30丁)
37	畑地歩数書上帳 瓜生村中山	(明治6年)	横帳(189丁)	1	47 等別收穫高書上 能登国第四区小一区百惣代・組長・副戸長・戸長↓石川県権令桐山純孝 明治8年 野紙綴(6丁)
48	番号順記帳など持参出頭方依頼 宅二而大沢↓中山八九郎	明治9年1月5日	折紙	1	49 番号順記帳など持参出頭方依頼 宅二而大沢↓中山八九郎 明治9年1月5日 折紙

50 田畑宅地畦持高書上帳 明治9年1月 横帳(36丁) 1

第四区小一区瓜生村(印文「中山」)

51 瓜生村收穫米高書上 明治9年1月 野紙 1

右副戸長中山八九郎↓地租改正係

52 羽咋郡瓜生村地目變換野取絵図帳 明治19年12月 袋綴(16丁) 1

右地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊之助(印)・奥村七之助(印)・戸長早川政行

(印)

53①羽咋郡瓜生村開墾願書 明治19年12月 合綴(野紙綴)(4丁) 1

右地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊之助(印)・奥村七之助(印)・同村用水惣代

喜沢五郎左衛門(印)・戸長早川政行(印)↓石川県参事岩村高俊

②瓜生村無年期開墾竣功御届書 明治19年12月 野紙綴(12丁) 1

右地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊之助(印)・奥村七之助(印)・戸長早川政行

(印)↓石川県参事岩村高俊

③羽咋郡瓜生村開墾野取絵図帳 明治19年12月 袋綴(48丁) 1

右地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊之助(印)・奥村七之助(印)・戸長早川政行

(印)

54①羽咋郡瓜生村畦畔廢除地価御修正 年未詳 合綴(野紙綴)(3丁) 1

願

羽咋郡瓜生村地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊五郎(印)・戸長早川政行(印)

②羽咋郡瓜生村畦畔廢除野取絵図帳 明治19年 袋綴(9丁) 1

羽咋郡瓜生村地主惣代中山佐太郎(印)・山本伊五郎(印)・戸長早川政行(印)

55 石川県瓜生村地積帳 明治21年 野紙綴(10丁) 1

石川県羽咋郡瓜生村地積編製委員

56 瓜生村内地所売買登記に付委任 明治29年2月19日 野紙 2

状

羽咋郡河合谷村字瓜生寺西法清(印)・梅山理吉(印)

57 地所売渡証及び贍本綴 明治29年2月19日 野紙綴(3丁) 1

売主羽咋郡河合谷村字瓜生橋爪菊太郎・菊太郎幼年二付后見人羽咋郡河合谷村字瓜

生橋爪外次郎(印)・共有人同郡同村同字寺西法清(印)・親戚同郡同村同字中山喜

八郎(印)・親戚同郡同村同字森田与四衛(印)↓羽咋郡河合谷村字瓜生梅山理吉

58 地所売渡に付約定書 明治32年11月4日 野紙 1

河合谷村字瓜生中山喜八郎(印)↓英栄松

59①地所買入金借用返済期限延期約定 明治32年11月6日 野紙 1

証書 負債主羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎(印)↓合資会社津幡銀行

②地所買入金借用返済期限延期約定 明治33年11月28日 野紙 1

証書 負債主羽咋郡河合谷村字大田盛一伊助↓合資会社津幡銀行

60 土地売買一件書類 明治33年 野紙 1

①土地売買に付登記申請書 明治33年 野紙 1

②土地売渡証 明治33年5月4日 野紙 1

売主羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎・買主羽咋郡河合谷村字大田盛一伊助↓高

浜区裁判所南大海出張所

③保証書 (明治33年) 野紙綴(4丁) 1

保証人(以下空白)↓高浜区裁判所南大海出張所

61 地所金領収書 明治33年6月16日 野紙 1

羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎(印)↓津幡銀行

62 土地売渡証 明治36年10月6日 野紙 1

羽咋郡河合谷村字大田盛一伊助↓羽咋郡河合谷村字瓜生森川甚蔵

63 不動産土地売買登記申請事件に付 明治36年10月12日 野紙 3

委任状及び雛形

64 土地売渡証 明治36年10月12日 野紙 1

羽咋郡河合谷村字大田盛一伊助(印)↓羽咋郡河合谷村字瓜生森川甚蔵

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数	登記保証書用紙	年未詳	用紙(4丁)
65	瓜生地内土地贈与証書綴	明治38年2月24日	罫紙綴(4丁)	1	↓高浜区裁判所南大海出張所	年未詳	1
66①	所有権移転登記に付保証書	明治38年3月23日	罫紙綴(2丁)	1	大田村松多作造切高願	年未詳	1
	保証人羽咋郡南大海村字二ツ屋越野敏一(印)・保証人羽咋郡河合谷村字瓜生喜沢				↓瓜生村中山八九郎		
	五一(印)↓高浜区才判所南大海出張所				(前欠)		
②	所有権移転登記に付保証書	明治39年3月5日	罫紙綴(2丁)	1	石川県羽咋郡瓜生村地主惣代山本伊之助・中山佐太郎・山本栄松・奥村七之助・		
	保証人羽咋郡南大海村字二ツ屋越野敏一(印)・保証人羽咋郡河合谷村字瓜生喜沢				喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊		
	五一(印)↓高浜区才判所南大海出張所				(前欠)		
67	土地検査立会に付達書	明治40年8月12日	罫紙	1	土地名帳訂正に付券面返戻依頼	年未詳	1
	河合谷村長代り河合谷村助役本上一清↓河合谷村字瓜生区長				(前欠)		
	五一(印)↓高浜区才判所南大海出張所				(羽咋郡南大海村役場)		
68	土地買受証明書	明治40年9月	罫紙	1	①瓜生村開墾願書	年未詳	1
	羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎				瓜生村		
69	土地売渡証書	大正2年4月10日	罫紙	1	②瓜生村無年期開墾願御届書	年未詳	1
	羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎↓喜沢清行				羽咋郡瓜生村		
70	地券業務に付集方依頼書	4月13日	一紙	1	畦畔廃除地価修正願帳	年未詳	1
	大田村総代盛多伊造(花押)↓下河合村総代得能二平・上河合村惣代大沢三郎平・				羽咋郡瓜生村		
	瓜生村助役中山八九郎				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
71	変地調理料受取状	8月14日	切紙	1	落地御編入願書	年未詳	1
	御館村村井栄平(印)↓瓜生村役人				羽咋郡瓜生村		
72	順記帳并絵図面引直などに付書簡	10月25日	切続紙	1	落地御編入願	年未詳	1
	大沢伊太郎↓中山八九郎				羽咋郡瓜生村		
73	地所書入金借用証及び保証書	年未詳	こよりの綴(印刷)(4丁)1	1	落地御編入願書	年未詳	1
	財産目録編入方に付理由書	年未詳	罫紙	1	羽咋郡瓜生村		
74	能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村	年未詳	罫紙綴(15丁)	1	開墾野取絵図帳	年未詳	1
	等級表				羽咋郡瓜生村		
75	能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村	年未詳	罫紙綴(6丁)	1	落地御編入願書	年未詳	1
	等級表				羽咋郡瓜生村		
76	登記保証書用紙	年未詳	罫紙綴(6丁)	1	畦畔除反別調理に付地価修正願	年未詳	1
	↓高浜区裁判所南大海出張所				(前欠)		
77	大田村松多作造切高願	年未詳	一紙	1	石川県羽咋郡瓜生村地主惣代山本伊之助・中山佐太郎・山本栄松・奥村七之助・		
	大田村松多作造↓瓜生村中山八九郎				喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊		
78	畦畔除反別調理に付地価修正願	年未詳	罫紙	1	(前欠)		
	大田村松多作造↓瓜生村中山八九郎				(前欠)		
79	土地名帳訂正に付券面返戻依頼	年未詳	罫紙	1	瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				①瓜生村開墾願書	年未詳	1
	(前欠)				瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				②瓜生村無年期開墾願御届書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				畦畔廃除地価修正願帳	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願書	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				無年期開墾竣功御届	年未詳	1
	(前欠)				落地御編入願書	年未詳	1
	(羽咋郡南大海村役場)				羽咋郡瓜生村		
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				落地御編入願	年未詳	1
	(前欠)				羽咋郡瓜生村		
	(羽咋郡南大海村役場)				落地御編入願書	年未詳	1
	喜沢五郎左衛門↓石川県参事岩村高俊				羽咋郡瓜生村		
	(前欠)				無年期開墾竣功御		

88	地目変換野取絵図帳	年未詳	袋綴(35丁)	1	112	建物種類坪数及土地坪数等調書用紙	年未詳	用紙(3丁)	1
	羽咋郡瓜生村								
89	瓜生村地籍図	年未詳	一枚	1	113	居屋敷帳	年未詳	長帳(12丁)	1
90	等級別収穫高書上	年未詳	罫紙	1	114	引過人々書上	年未詳	折紙	1
91	田畑歩数書上帳	年未詳	長帳(9丁)	1	115	瓜生村地積見取図綴	年未詳	こより綴(10丁)	1
92	地券野帳	年未詳	横帳(73丁)	1	116	宅地部数書上	年未詳	折紙	1
	瓜生村				117	字はるま口ほか見取図	年未詳	折紙	1
93	引田当歩など書上	年未詳	長帳(3丁)	1	118	土地図面	年未詳	一紙	1
94	砂馳込田書上	年未詳	折紙	1	119	①一村及びび人々共有地歩数書上	年未詳	長帳(7丁)	1
95	人々惣計高書出帳	年未詳	長帳(3丁)	1		②屋敷共有地歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
96	持高調理覚	年未詳	切紙	1		③共有地歩数書上	年未詳	折紙	1
97	田畑地価など書上(雛形)	年未詳	罫紙綴(3丁)	1		④歩数差引書上	年未詳	折紙	1
98	瓜生村反別地価など書上	年未詳	罫紙綴(2丁)	1		⑤地籍別歩数書上	年未詳	折紙	3
99	畑十二・十三等地番書上	年未詳	長帳(2丁)	1		⑥定口米高など書上	年未詳	折紙	3
100	土地台帳写帳	年未詳	罫紙	1	120	①喜沢五郎三郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(7丁)	1
101	百姓順記書上	年未詳	折紙	1		②八九郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(7丁)	1
102	瓜生地内反別書上	年未詳	罫紙	1		③伊之助分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(7丁)	1
103	畦米高書上	年未詳	折紙	1		④岩本五郎八分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
104	等級別反別書上	年未詳	折紙	1		⑤篠原伊三郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
105	地番人名書上札	年未詳	切紙	4		⑥森沢久兵衛分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(5丁)	1
106	瓜生村田畑など歩数収穫米地価書上	年未詳	長帳(5丁)	1		⑦石川権大夫分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
	上					⑧篠原仁助分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
107	野田村分共有分など石数書上	年未詳	折紙	1		⑨山本和助分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
108	反別代価など書上	年未詳	折紙	1		⑩藤沢久六分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
109	①田一筆限り地代価帳	年未詳	長帳(29丁)	1		⑪橋爪八郎右衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
	②畑一筆限り地代価帳	年未詳	長帳(19丁)	1		上			
110	中山分卸付高書上	年未詳	折紙	1		⑫森口名兵衛分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
111	瓜生村奥村辰之助・松本庄兵衛屋敷地など書上	年未詳	罫紙(2丁)	1		⑬奥村与三左衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
130	歩数など書上	年未詳	折紙	1
129	歩数算用書上	年未詳	折紙	1
128	引田歩数など書上	年未詳	折紙	1
127	部別地番書上	年未詳	仮綴(折紙(2丁))	1
126	地番別歩数書上	年未詳	折紙	1
125	地番別書上	年未詳	折紙	1
124	歩数書上	年未詳	罫紙	1
123	番附畦書出	年未詳	長帳(4丁)	1
122	畦地番書上	年未詳	折紙	1
121	畦地番書上	年未詳	一紙	1
	上			
29	松本弥兵衛分ほか田畑など歩数書	年未詳	長帳(3丁)	1
28	喜沢伊助分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
27	藤本仁平分ほか田畑など歩数書上	年未詳	長帳(8丁)	1
26	岡山仁右衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
25	林半左衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
24	千田惣七郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
23	藤沢久右衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
22	石川権九郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
	上			
21	篠原弥三右衛門分田畑など歩数書	年未詳	長帳(2丁)	1
20	松井仁左衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
19	中森長八分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
18	寺沢五左衛門分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
17	奥村七兵衛分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
16	石田佐近分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
15	森沢久三郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
14	中山八十郎分田畑など歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
131	田歩数など書上	年未詳	折紙	1
132	中山分歩数など書上	年未詳	折紙	1
133	カノ部など歩数書上	年未詳	折紙	1
134	山畑歩数書上	年未詳	折紙(2丁)	1
135	地別歩数など書上	年未詳	折紙	1
136	田など歩数書上	年未詳	折紙	1
137	孫七ほか歩数内訳書上	年未詳	折紙	1
138	田畑など歩数指引覚書	年未詳	折紙	1
139	部別田畑など歩数書上	年未詳	仮綴(折紙(5丁))	1
140	五左衛門など歩数内訳書上	年未詳	折紙	1
141	八十郎など歩数内訳書上	年未詳	折紙	1
142	七兵衛ほか歩数書上	年未詳	折紙	1
143	歩数など書上	年未詳	折紙	1
144	間数など書上	年未詳	折紙	1
145	歩数など書上	年未詳	折紙	1
146	地番歩数書上	年未詳	折紙	1
147	田畑歩数など書上	年未詳	折紙	1
148	変地歩数書上	年未詳	折紙	1
149	屋敷歩数書上	年未詳	長帳(4丁)	1
150	歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
151	歩数差引書上	年未詳	長帳(3丁)	1
152	歩数書上	年未詳	長帳(2丁)	1
153	歩数差引書上	年未詳	長帳(3丁)	1
154	歩数書上	年未詳	長帳(3丁)	1
155	等別歩数書上	年未詳	長帳(5丁)	1
156	居屋敷など歩数高書上	年未詳	折紙	1
157	古田畑分歩数など書上(雛形)	年未詳	折紙	1
158	人別畑歩数書上	年未詳	折紙	1
159	反別歩数書上	年未詳	折紙(2丁)	1

160	共有持分歩数書上	年未詳	折紙	1					
161	等別地番など書上	年未詳	折紙	1					
162	地目変換届及び落地編入・丈量誤謬地地価修正ほか願書など綴(錯簡)	年未詳	罫紙(17丁)	1	1	諸役銭取立帳	明治5年正月	長帳(94丁)	1
163	開墾野取絵図帳など綴(錯簡)	年未詳	仮綴(こより綴)(87丁)	1	2	瓜生村古田高内変地に付御貢納引方願書	明治5年8月	袋綴(3丁)	1
164	字長畑ほか山林下夕絵図(錯簡)	年未詳	仮綴(彩色)(二紙)(5丁)	1	3	年貢米皆金納願聞届方願	壬申(明治5年)9月	罫紙	1
165	字ル之部ほか図面(錯簡)	年未詳	仮綴(二紙)(12丁)	1	4	瓜生村百姓代岩本五郎八(印)・山本伊之助(印)・喜沢五郎三郎(印)・中山八九郎(印)↓七尾泉御役所			
166	イ之部ほか地積図(錯簡)	年未詳	仮綴(二紙)(9丁)	1	5	馬車人力車など租税取立方に付達書	明治6年3月10日	罫紙綴(2丁)	1
167	ヌ之部ほか地積図(錯簡)	年未詳	仮綴(二紙)(5丁)	1	6	石川泉権令内田政風↓各区戸長	明治6年	横帳(40丁)	1
168	ハ之部ほか見取全図(錯簡)	年未詳	仮綴(彩色)(二紙)(14丁)	1	7	第四区小一区羽咋郡瓜生村	明治7年4月2日	長帳(8丁)	1
169	見取図(断簡)	年未詳	切紙(5丁)	1	8	能登国第四区小一区瓜生村	明治7年10月	一紙	1
170	瓜生村地積見取図(錯簡)	年未詳	仮綴(一紙)(10丁)	1	9	能登国第四区小一区羽咋郡牛首村小前惣代高田理助・瓜生村小前惣代喜沢五郎三郎	明治7年11月27日	罫紙	1
171	瓜生村反別書上(断簡)	年未詳	罫紙	1	10	第四区々々長↓四区正副戸長			
172	土地売渡証書関係書類綴(錯簡)	年未詳	仮綴(罫紙)(5丁)	1	11	定口米高改書上	明治7年12月3日	長帳(2丁)	1
173	瓜生村入会領開詰など書上(錯簡)	年未詳	仮綴(罫紙)(2丁)	1	12	貢租納方期限に付達書	明治8年1月7日	罫紙	1
174	瓜生村地別歩数など書上(断簡)	年未詳	罫紙(3丁)	1	13	貢租石代金上納方に付達書	明治8年2月5日	罫紙	1
175	共有地畦歩数など書上(錯簡)	年未詳	折紙(3丁)	1	14	山八九郎・同浄光法浄・戸長大沢伊太郎↓石川泉参事桐山純孝			
176	瓜生村反別歩数書上(錯簡)	年未詳	仮綴(罫紙)(3丁)	1	15	第四区々々長↓四区正副戸長			

23 租 税

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43		
12	地租改正施行に付達書及び廻状	明治8年2月20日	罫紙	1	営業名及課税標準届	羽咋郡南大海村字元女大矢八三郎(印) ↓羽咋税務署長荒山影彦	明治36年1月31日	罫紙	1	12	地租改正施行に付達書及び廻状	明治8年2月20日	罫紙	1	12	地租改正施行に付達書及び廻状	明治8年2月20日	罫紙	1	12	地租改正施行に付達書及び廻状	明治8年2月20日	罫紙	1
13	租税未納者土地家財など取調方達書	明治8年5月14日	罫紙	1	営業名及課税標準届	羽咋郡南大海村字元女干場甚五郎(印) ↓羽咋税務署長荒山影彦	明治36年1月31日	罫紙	1	13	租税未納者土地家財など取調方達書	明治8年5月14日	罫紙	1	13	租税未納者土地家財など取調方達書	明治8年5月14日	罫紙	1	13	租税未納者土地家財など取調方達書	明治8年5月14日	罫紙	1
14	石代三步取立覚	明治8年12月	長帳(2丁)	1	営業名及課税標準届	羽咋郡南大海村字元女奥村忠造(印) ↓羽咋税務署長荒山影彦	明治36年1月31日	罫紙	1	14	石代三步取立覚	明治8年12月	長帳(2丁)	1	14	石代三步取立覚	明治8年12月	長帳(2丁)	1	14	石代三步取立覚	明治8年12月	長帳(2丁)	1
15	新開貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	営業名及課税標準届	羽咋郡南大海村役場	明治36年	罫紙	1	15	新開貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	15	新開貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	15	新開貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1
16	本年貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	石代上納方に付廻状	(羽咋郡南大海村役場)	1月12日	切紙	1	16	本年貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	16	本年貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1	16	本年貢租之義に付請書	明治8年	罫紙	1
17	石代二步取立覚	明治9年1月	長帳(2丁)	1	税金未納分送金依頼	砂山理作 ↓宇野大地	7月9日	罫紙	1	17	石代二步取立覚	明治9年1月	長帳(2丁)	1	17	石代二步取立覚	明治9年1月	長帳(2丁)	1	17	石代二步取立覚	明治9年1月	長帳(2丁)	1
18	収穫米合計帳	明治9年2月	横帳(79丁)	1	瓜生村など四か村高懸・戸数懸覚	年未詳	切紙	1	18	収穫米合計帳	明治9年2月	横帳(79丁)	1	18	収穫米合計帳	明治9年2月	横帳(79丁)	1	18	収穫米合計帳	明治9年2月	横帳(79丁)	1	
19	地租合計高書上	明治9年3月	横帳(26丁)	1	諸商売税書上	年未詳	折紙	1	19	地租合計高書上	明治9年3月	横帳(26丁)	1	19	地租合計高書上	明治9年3月	横帳(26丁)	1	19	地租合計高書上	明治9年3月	横帳(26丁)	1	
20	石代本勘取立分書上	明治9年3月	長帳(2丁)	1	地目別地価地租高など書上	年未詳	罫紙(2丁)	1	20	石代本勘取立分書上	明治9年3月	長帳(2丁)	1	20	石代本勘取立分書上	明治9年3月	長帳(2丁)	1	20	石代本勘取立分書上	明治9年3月	長帳(2丁)	1	
21	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	反別収穫高地価地租など書上	年未詳	罫紙綴(7丁)	1	21	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	21	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	21	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	
22	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	瓜生村反別歩数地価地租など書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	2	22	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	22	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	22	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	
23	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	共有地反別地価地租など書上	年未詳	罫紙(2丁)	1	23	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	23	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	23	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	
24	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	共有地ほか反別地租など書上	年未詳	罫紙綴(4丁)	1	24	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	24	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	24	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	
25	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	反別歩数地価地租など書上	年未詳	罫紙綴(2丁)	1	25	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	25	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	25	営業名及課税標準届	明治36年1月31日	罫紙	1	
					使丁元氏源四郎各字より徴収額書上	年未詳	罫紙	1																
					租税など領収書上(錯簡)	年未詳	罫紙(3丁)	1																

44 租税額など書上(錯簡)
(羽咋郡南大海村役場)
年未詳

罫紙(13丁) 1

24 村政
1 瓜生村百姓名字改書上帳 明治5年3月 長帳(3丁) 1
羽咋郡第四大区小一区瓜生村中山八九郎(印)・木沢五郎三郎(印)・山本栄八(印)
↓岡部直造・新田八十郎

45 宝達村金田栄次郎地租書上(断簡)
年未詳

罫紙 1

2 羽咋郡宿村中田三吉書上 壬申(明治5年)4月 切紙 1
宿村肝煎岡野茂平(印)↓瓜生村役人

3 当区会所諸費用割符高取極に付廻状
新田八十郎(印)↓大田村(花押)・下河合村(花押)・上河合村(花押)・牛首村(花押)・瓜生村右々村々

申(明治5年)7月16日 長帳(2丁) 1

3 当区会所諸費用割符高取極に付廻状
申(明治5年)7月16日 長帳(2丁) 1

4 不足錢上納書
瓜生村役人(印)↓麦生村区会所
(裏書) 申11月4日 麦生区会所(印)

(明治5年)11月4日 切紙 1

4 不足錢上納書
瓜生村役人(印)↓麦生村区会所
(裏書) 申11月4日 麦生区会所(印)
(明治5年) 折紙 1

5 村万造高など書上
村万造費など調理書上

明治6年2月 罫紙 1

5 村万造高など書上
村万造費など調理書上
明治6年2月 罫紙 1

6 瓜生村助役山本伊之助(印)・同木沢五郎三郎(印)・同中山八九郎(印)
忽代料米など調理書上(雛形)

何村助役何・同忽代何
明治6年2月 罫紙 1

6 瓜生村助役山本伊之助(印)・同木沢五郎三郎(印)・同中山八九郎(印)
忽代料米など調理書上(雛形)
何村助役何・同忽代何
明治6年2月 罫紙 1

7 区内村社祭礼神勤方に付廻状
麦生区会所(印)↓二ツ屋・中沼・夏栗・森本・瀬戸町・野寺・八野・黒川・元女・箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生右村々役人中

明治6年3月9日 切続紙 1

7 区内村社祭礼神勤方に付廻状
麦生区会所(印)↓二ツ屋・中沼・夏栗・森本・瀬戸町・野寺・八野・黒川・元女・箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生右村々役人中
明治6年3月9日 切続紙 1

8 忽代料米など調理書上
瓜生村助役山本伊之助(印)・同木沢五郎三郎(印)・同中山八九郎(印)↓石川県権令内田政風

明治6年3月 罫紙綴(2丁) 1

8 区内村社祭礼神勤方に付廻状
麦生区会所(印)↓二ツ屋・中沼・夏栗・森本・瀬戸町・野寺・八野・黒川・元女・箕打・大田・下河合・上河合・牛首・瓜生右村々役人中
明治6年3月 切続紙 1

9 村番徒給米など調理に付御届書
瓜生村中山八九郎↓新田八十郎

明治6年8月 一紙 1

9 忽代料米など調理書上
瓜生村助役山本伊之助(印)・同木沢五郎三郎(印)・同中山八九郎(印)↓石川県権令内田政風
明治6年3月 罫紙綴(2丁) 1

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数
12	公用届記 第四区小一区瓜生村中山氏	明治6年	横帳(48丁)	1
13	埋葬地建物無旨届書 瓜生村副戸長中山八九郎(印)↓石川県令内田政風	明治7年3月	一紙	1
14	明治五・六年分民費取調書提出方 依頼 桜井守人↓第四区各村正副戸長	明治7年5月7日	罫紙綴(2丁)	1
15	村万造書記 諸上金征合帳	明治7年12月24日 明治7年	長帳(7丁) 長帳(20丁)	1 1
16	第四区小一区羽咋郡瓜生村中山			
17	明治五・六年分瓜生村民費取調書 (明治7年) 返上米取立仮帳	明治7年 明治8年2月18日	袋綴(2丁) 長帳(9丁)	1 1
18	不足金及び過金書上綴	明治8年2月	合綴	1
19	①不足金分書上 ②過金分書上 ③不足金及び過金書上	年未詳 年未詳 明治8年2月	長帳(2丁) 長帳(2丁) 長帳(2丁)	1 1 1
20	京都府錦堀川町美坂忠藏往来券 右町戸長宮井伝兵衛・区长近藤吉左衛門↓諸国市在御役人	明治8年3月30日	一紙	1
21	明治七年分村費品々調理届書及び 雛形 能登国第四区瓜生村副戸長中山八九郎↓石川県参事桐山純孝	明治8年4月	罫紙綴(2丁)	2
22	瓜生村伝里程取調届書 能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎↓第四区区会所	明治8年5月	一紙・罫紙	2
23	五穀成就祈年祭挙行通知 祠掌瀬戸速見(印)↓大田村副戸長右田永次郎・上河合村下河合村副戸長浄光法 浄・牛首村副戸長永多甚七郎・瓜生村副戸長中山八九郎	明治8年6月20日	切統紙	1
24	実地打立諸人足品々留帳 第四区小一区瓜生村	明治8年8月7日	横帳(31丁)	1
25	村万雑帳	明治8年12月	長帳(6丁)	1
26	公用請取入包紙	明治8年	一紙	1
27	明治八年分村費精算書提出方達書 及び雛形 第四区区会所(印)↓二つ屋村・中沼村・夏栗村・森本村・瀬戸町村・八野村・野 寺村・黒川村・元女村・箕打村・大田村・下河合村・上河合村・瓜生村・牛首村 正副戸長	明治9年2月22日	こより綴(2丁)	1
28	亥年分不足金及び過金書上 (明治9年)3月8日	明治9年	長帳(4丁)	1
29	区会所入費高割符書上	明治9年	長帳(3丁)	1
30	總代当選に付誓約書(後欠) 大浦伝四郎・大浦清左衛門・大浦権右衛門旧宅代理(以下欠)	明治10年10月	罫紙	1
31	諸物品受取証印簿(錯簡) 金沢区役所	明治10年代	用紙(2丁)	1
32	出張旅費領収書 南大海村書記宇野栄太郎(印)↓南大海村収入役欠員二付代理南大海村長宇野与一	明治35年10月	罫紙	1
33	旅費内訳書 南大海村書記宇野栄太郎(印)↓南大海村長宇野与一	明治35年11月	罫紙	1
34	脚夫賃領収証 南大海村字黒川山本三松↓南大海村収入役金田平誠	明治36年	罫紙	1
35	送達書用紙 石川県羽咋郡南大海村長早川正行	明治30年代	用紙	1
36	河合谷村二級選出村会議員当選通 知書及び承諾書提出依頼 羽咋郡河合谷村長高山清平(印)↓中山喜八郎	明治40年5月11日	罫紙	2
37	河合谷村会議会召集状 河合谷村長高山清平(印)↓中山喜八郎	明治40年6月29日	一紙	1
38	新年祝賀会開催に付案内書 発起人一同	明治40年12月24日	一紙(印刷)	1

39	旅費請求書 ↓石川県羽咋郡長土田伊蔵	明治40年	罫紙	2	52	丈量点検受箇所限表 (羽咋郡箕打村等戸長役場)	年未詳	罫紙	1
40	大祝賀会開催に付協力依頼 (明治40年)	明治41年7月8日	一紙	1	53	区入用費など指出方申付状 大沢伊太郎↓中山八九郎	年未詳	罫紙	1
41	明治四十年度通路組合歳入出決算 書認定に付提出書 南大海村外一ヶ村道路組合長東谷栄蔵	明治41年7月8日	切紙	1	54	石川郡上野町日尾喜兵衛家書上 石川郡上野町日尾喜兵衛	年未詳	切紙	1
42	明治四十年度南大海村外一ヶ村道 路組合歳入出決算書 (明治41年)		切紙	1	55	御札及び正副戸長月給割附高書上	年未詳	折紙	1
43	河合谷村会義会議案書(錯簡) 石川県羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	明治45年2月23日	切紙(8丁)	1	56	割符金不足過人々算用書	年未詳	長帳(6丁)	1
44	大正三年度羽咋郡南大海村河合谷 村道路組合歳入出予算議案 羽咋郡南大海村外一ヶ村道路組合長奥村実	大正3年2月12日	仮綴(罫紙)(4丁)	1	57	民費打割取立方覚	年未詳	一紙(2丁)	1
45	大正四年度羽咋郡河合谷村歳入出 予算議案(断簡) 羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	大正3年2月26日	仮綴(罫紙)(8丁)	1	58	第一大区戸長ほか役人名など書上	年未詳	折紙	1
46	大正三年度羽咋郡河合谷村歳出歳 入予算議案綴 羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	大正4年3月31日	こより綴(3丁)	1	59	組長役辞職願	年未詳	罫紙	1
47	大正四年度羽咋郡河合谷村字大田 有財産歳入出追加予算議案 羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	大正5年2月26日	一紙(印刷)	1	60	瓜生村割符高書上	年未詳	折紙	1
48	河合谷村歳出予算議案 羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	大正5年4月14日	仮綴(罫紙)(2丁)	1	61	瓜生村百姓銭高書上	年未詳	折紙	1
49	大正七年度羽咋郡河合谷村歳入出 更正予算書 羽咋郡河合谷村長大沢幸三郎	(大正8年)	罫紙	1	62	区会所費不足分上納方依頼	年未詳	切紙	1
50	残金早々指出方願書	5月20日	切紙	1	63	過金分書上	年未詳	長帳(2丁)	1
51	五斗入木札 高松町盛左門↓瓜生村惣七郎・瓜生村権大夫	11月12日	木札	2	64	村方出物覚	年未詳	折紙	1
					65	研習会組織に付規則送付依頼(後 欠)	年未詳	切紙	1
					66	灰置場落成届(断簡)	年未詳	罫紙	1
					67	共葬火葬場新設願(断簡)	年未詳	罫紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
25	戸 口			
1	瓜生村家数人数調理書上	明治5年正月	一紙	1
2	人別帳 押水組瓜生村	明治5年正月	横帳(30丁)	1
3	居村七十歳以上調理書上 瓜生村組合頭八九郎↓喜多孫平	壬申(明治5年)2月	切紙	1
4	人別調理入用に付通知書(雛形) 砺波郡第十区四番組谷坪野村役人↓瓜生村役人	壬申(明治5年)3月	切紙	1
5	瓜生村間兵衛次女縁組に付人別送状 瓜生村組合頭中山八九郎(印)↓新湊伏木町御役人	壬申(明治5年)4月	一紙	1
6	人別年撰帳 瓜生村	明治5年4月	横帳(16丁)	1
7	人別人別送書物入包封	明治5年4月	包封	1
8	①出生死亡等異動者毎月届帳 瓜生村戸長宇野与一・副戸長中山八九郎(印)	明治7年2月	合綴(横帳)(38丁)	1
	②出生人死亡人脱走寄留届帳 第四区一番組瓜生村中山氏	明治5年5月		
9	人員男女書上帳	明治5年6月	長帳(5丁)	1
10	脱走人に付断書(前欠) 苗加村万福寺住職嚴矣・組合長高島初郎・副戸長山田正景・副戸長川辺尚之↓参事三吉周亮・権参事成川尚義	癸酉(明治6年)1月10日 野紙		1
11	砺波郡杉木新町四日屋亡吉左衛門 四男三次郎帰籍人に付願書 組合惣代佐藤喜三治(印)・組合長杉野加一(印)	癸酉(明治6年)1月18日 野紙		1
12	砺波郡上野村清右衛門脱走届 組合惣代定司清源・組合長岡田永治 (奥書)副戸長川辺尚之(印)・戸長武部尚志↓権令山田秀典	明治6年3月14日	野紙	1
13	脱走人立帰に付願書 願人第二十五区小一区砺波郡中神村五右衛門・組合頭加藤隣三郎・組合頭村吉三郎・副戸長菊地甚平・戸長武部尚志↓参事三吉周亮	明治6年3月24日	一紙	1
14	脱走人届に付奥書(前欠) 組合惣代福富平一郎・組合長田中守作 (奥書)副戸長川辺尚之	明治6年12月	野紙	1
15	鉄砲願・別家願御聞届等包紙	明治6年	一紙	1
16	出生死亡異動届書指出方達及び毎月届帳雛形 第四区会所↓第四区各村正副長	明治7年2月7日	こより綴(3丁)	1
17	送籍記帳請取書 河北郡八ノ谷村副戸長荒木七蔵↓羽咋郡瓜生村正副戸長	明治7年2月22日	切続紙	1
18	送籍証綴 ①復籍証(雛形) 瓜生村(空白)・戸長(空白)↓何国第何区小何区何村正副戸長	明治7年2月	袋綴(3丁)	1
	②瓜生村与三左衛門長女縁組に付送籍証 副戸長中山八九郎・戸長宇野忠平↓加賀国第十七区小一区河北郡八ノ谷村正副戸長	明治7年2月		
	③大田村金田嘉右衛門次男松治郎養子に付送籍証 副戸長石田栄治郎・戸長前多庄右衛門↓加賀国第十八区小三区河北郡北村正副戸長	明治7年2月		
19	①出生死亡等異動者毎月届帳 瓜生村戸長宇野与一(印)・副戸長中山八九郎(印)	明治7年2月	合綴(長帳)(10丁)	1

- ② 出生死亡等異動毎月届帳 明治8年1月 長帳(12丁)
- 瓜生村副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊太郎(印)
- 20 出生死亡等異動毎月届帳雛形及び 明治7年3月5日 長帳(3丁) 1
調理指出方達書
第四区会所↓第四区各村正副戸長
- 21 戸籍調査方に付廻状及び雛形 明治7年3月9日 こより綴(3丁) 1
会所詰番(印)↓二ッ屋越野喜八郎(印)・同上越野市平(印)・中沼村西森勇作
(印)・同上金田平五郎(印)・森本村西嶋義作(印)・八野村城戸七二郎(印)・黒
川村前多庄左衛門(印)・箕打村宇野与一(印)・大田村石田栄次郎(印)・下河合
村得野二平次・牛首村永多甚七郎・瓜生村中山八九郎
- 22 瓜生村梅山市左衛門長女養女に付 明治7年5月 野紙 1
送籍証
右副戸長中山八九郎・戸長宇野与一↓加賀国第六区小一区正副戸長
(奥書)正副区長岡野是保
- 23 戸籍異働書記 明治7年7月 横帳(7丁) 1
第四区小一区瓜生村中山八九郎
- 24① 瓜生村梅山市左衛門娘めつ離縁に 明治7年9月 切統紙 1
付送籍証取扱方尋書
能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎↓加賀国第六区小一区金岩冬瓜町
正副戸長
- ② 瓜生村梅山市左衛門娘めつ離縁に 9月2日 切統紙 1
付戸籍取扱方報告書
加賀国第六区小一区戸長庄田助十郎(印)↓能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村副
戸長中山八九郎
- ③ 瓜生村梅山市左衛門娘めつ離縁に 年末詳 切統紙 1
付戸籍取扱方尋書
- ④ 瓜生村梅山市左衛門娘めつ離縁に 年末詳 切紙 1
付戸籍取扱方尋書
- 25 石田佐右衛門別家願書一件 明治7年10月 こより綴(3丁) 1
① 石田佐右衛門別家願書指戻方通知 明治7年10月30日 切紙
大沢伊太郎(印)↓中山八九郎
- ② 石田佐右衛門別家願 明治7年10月22日 野紙
瓜生村石田佐近(印)・親類同村藤沢文六(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大
沢伊太郎(印)↓石川県参事桐山純孝
- ③ 石田佐右衛門別家願 明治7年10月22日 野紙
瓜生村石田佐近(印)・親類同村藤沢文六(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大
沢伊太郎(印)↓石川県参事桐山純孝
- 26 戸籍異働届 明治7年11月2日 野紙 1
戸長大沢源次(印)↓第二十二大区区会所
- 27 瓜生村石田佐近長男佐右衛門別家 明治7年11月 野紙 3
に付新建願
瓜生村石田佐近(印)・親類同村藤沢文六(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大
沢伊太郎(印)↓石川県参事桐山純孝
- 28 瓜生村石田佐近長男佐右衛門別家 (明治7年11月) 野紙 1
願
石田佐近・藤沢文六長男藤沢久蔵・岡崎惣左衛門・岩本五郎八・中山八九郎・大
沢伊太郎↓石川県参事桐山純孝
- 29 人民脱走行衛不明者届に付達書 明治7年12月10日 野紙 1
県令代理石川県参事桐山純孝↓区长
(奥書)明治7年12月20日 第四区副戸長↓第四区各村正副戸長
- 30 送籍受取書など送付依頼(前・後) 明治7年12月19日 野紙 1
欠
右久喜新町副戸長土屋卯太郎・戸長「」善兵衛代理同善之助↓新川県管下第
二十三大区小一区越中国砺波郡野村嶋村副戸長田辺三次郎(以下欠)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
31	長男佐右衛門別家願 瓜生村石田左近・親類(空白)・副戸長山中八九郎・組長喜沢五郎三郎↓石川県 参事桐山純孝	明治7年12月27日	罫紙	1
32	金石冬瓜町黒田善次郎養女不縁に 付送籍証 右副戸長福嶋二郎・右戸長庄田助十郎↓能登国第四区小一区瓜生村正副戸長 (奥書)右副区長米谷次郎吉	明治7年12月	罫紙	1
33	瓜生村石田佐右衛門別家願 (明治7年)		罫紙	1
34	石田佐右衛門別家願書 (明治7年)		切紙	1
35	砺波郡谷坪野村高橋六助妻移籍証 明治7年 (雛形)		一紙	1
36	能登国第四区小一区瓜生村きん縁 組に付送籍証 第何十何大区小何区何村↓新川県下第二十二大区小三区砺波郡谷坪野村正副戸長 右副戸長中山八九郎↓同区大田村副戸長石川栄治郎	明治8年1月12日	切紙	1
37	砺波郡千石村山崎次左衛門長女た む送籍証 新川県第二十二大区小三区砺波郡千石村副戸長石黒弥五作(印)・戸長大沢源次 (印)↓能登国第四区羽喰郡瓜生村副戸長	明治8年2月2日	罫紙綴(2丁)	1
38	砺波郡千石村山崎治左衛門長女縁 組に付送籍証 (奥書)新川県第二十二大区副区長坂田三作(印) 新川県下第二十二大区小三区砺波郡千石村副戸長石黒弥五郎・戸長大沢源次↓石川 県下能登国第四区羽喰郡瓜生村正副戸長	明治8年2月2日	罫紙	1
39	瓜生村寺沢五左衛門長男栄蔵賀養 子に付送籍依頼 (奥書)新川県第二十二大区副区長増田三作 副戸長四柳省三郎(印)↓瓜生村正副戸長	明治8年2月	罫紙	1
40	瓜生村寺沢五左衛門長男栄蔵賀養 子願及び添状 能登国第四区小一区瓜生村寺沢五左衛門(印)・親類同村林半左衛門(印)・同 村山本栄松(印)・副戸長中山八九郎(印)・組長喜沢五郎三郎(印)↓石川県参事 桐山純孝	明治8年3月	こより綴(2丁)	1
41	瓜生村寺沢五左衛門長男栄蔵賀養 子願 能登国第四区小一区瓜生村寺沢五左衛門・親類同村林半左衛門・同村山本栄松・ 副戸長中山八九郎・組長喜沢五郎三郎↓石川県参事桐山純孝	明治8年3月	罫紙	1
42	瓜生村岡山孫七長女縁組に付送籍証 副戸長中山八九郎・戸長大沢伊太郎↓新川県下第二十二大区小三区砺波郡谷坪野 村正副戸長	明治8年4月8日	罫紙	1
43	瓜生村寺沢五左衛門長男栄蔵賀養 子に付送籍証 副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊太郎(印)↓能登国第八区小三区鳳至郡六郎 木村正副戸長 (奥書)副区長岡野是保(印)	明治8年4月8日	罫紙	1
44	奥村七兵衛次男辰之助・弟佐助別 家願 瓜生村奥村七兵衛(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊太郎(印)↓石川県	明治8年4月	罫紙綴(2丁)	1
45	送籍証受取書 参事桐山純孝 谷坪野村戸長松原長四郎(印)↓瓜生村副戸長中山八九郎	明治8年4月	一紙	1
46	瓜生村奥村七兵衛次男辰之助別家願 瓜生村奥村七兵衛(印)・親戚森沢久兵衛(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大 沢伊太郎(印)↓石川県権参事熊野九郎 (奥書)明治8年6月8日 権令代理石川県権参事熊野九郎(印)	明治8年5月31日	罫紙綴(2丁)	1

47 奥村七兵衛次男辰之助別家願 明治8年5月 罫紙 2

瓜生村奥村七兵衛(印)・奥村辰之助(印)・中山八九郎(印)・大沢伊太郎(印)
↓石川県権参事熊野九郎

48 新川県千石村大野つね妹こと送籍 明治8年11月 罫紙 1
請取書

能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎↓砺波郡千石村正副戸長

49 瓜生村寺沢五左衛門長男栄蔵智養 明治8年 罫紙 1
子に付送籍証

副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊太郎(印)↓能登国第八区小三区鳳至郡六郎
木村正副戸長

50 藤沢久松婚姻に付送籍証(前欠) 明治9年3月 切紙 1
各村副戸長永多甚七郎↓同国同区同郡瓜生村正副戸長

51 瓜生村岩本五郎八叔母りさ別家願 明治9年4月5日 罫紙 1
に付添翰

右区長代理副区長山岸直雄(印)↓石川県権令桐山純孝

52 岩本五郎八叔母りさ別家願 明治9年4月 罫紙綴(2丁) 2
能登国第四区小一区瓜生村岩本五郎八(印)・同村石田佐近(印)・親戚同村中森

53 松井栄蔵別家願(雛形) 年未詳 罫紙 1
長八(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊左郎↓石川県権令桐山純孝

54 松井栄蔵別家に付自営目途御届 年未詳 罫紙 1
(雛形)

能登国第四区小一区瓜生村・副戸長・戸長↓長官

55 藤沢久右衛門次男助松別家願 年未詳 罫紙綴(2丁) 1
能登国第四区小一区瓜生村藤沢久右衛門・副戸長中山八九郎・戸長大沢伊左郎↓
石川県権令桐山純孝

56 岩本五郎八叔母りさ別家願 年未詳 罫紙 1
能登国第四区小一区瓜生村岩本五郎八・親戚喜沢五郎三郎・中山八九郎・大沢伊
太郎↓長官宛

57 諸届一件 年未詳 一紙・切紙 3

①諸届(雛形) 年未詳 一紙・切紙
②諸届綴 年未詳 こより綴(4丁)

58 ③諸届 年未詳 切紙 10
別家願に付財産分与自営目途届雛

形 年未詳 罫紙 1

59 縁組入籍届など雛形 年未詳 一紙 1

60 羽咋郡牛首村井尾与三右衛門孫仮 年未詳 切紙 1
送籍証

61 瓜生村出生者書上 年未詳 折紙 1

62 瓜生村出生者書上 年未詳 折紙 1

63 岩本与三右衛門長男与三松行衛不 年未詳 一紙 1
知者御届書

64 脱走人立婦に付副願(後欠) 年未詳 罫紙 1

65 脱走人立婦に付願書(後欠) 年未詳 罫紙 1

66 脱走人立婦に付願書(後欠) 年未詳 切紙 1

67 脱走人立婦に付添願(後欠) 年未詳 切紙 1

68 脱走婦籍願(断簡) 年未詳 罫紙 1

69 脱走人書上(断簡) 年未詳 罫紙(2丁) 1
70 小四区福野上町など脱走者書上綴 年未詳 罫紙(12丁) 1
(錯簡)

(第二十三大区)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
26	治安・凶荒救恤			
1	大田村など五か村山取合示談に付 書上	壬申(明治5年)6月	折紙	1
2	権次郎心得違に付御詫願(前欠) 願人第二五大区小五区砺波郡在房村権次郎・組合惣代山田八平・組合長佐竹三郎四郎・副戸長徳野小四郎・戸長武部尚志↓権令山田秀典	明治6年2月27日	罫紙	2
3	文政十三年火災に付御貸米拝借人 調理御届	明治6年3月2日	一紙	1
4	銃猟免許取締規則公布に付調理方 達書及び廻状	明治6年3月10日	こより綴(4丁)	1
5	喜沢八郎兵衛職猟願一件 ①職猟願(雛形) ②喜沢八郎兵衛職猟願	明治6年 明治6年10月 明治6年10月	罫紙 罫紙 罫紙	1 1 3
③喜沢八郎兵衛職猟再願	願人第四区羽咋郡瓜生村喜沢八郎兵衛(印)・副戸長心得山本伊之助・同喜沢五郎八郎・同中山八九郎↓石川県権令内田政風	明治6年12月	罫紙	2
④喜沢八郎兵衛職猟願上に付添状	第四区小一区羽咋郡瓜生村喜沢八郎兵衛・右村元副戸長心得中山八九郎↓石川県権令内田政風 (奥書) 副区長新田八十郎	明治6年12月3日	切統紙	1
6	喜沢八郎兵衛職猟願に付願書箇所 許可書	明治6年11月	罫紙	1
7	瓜生村喜沢八郎兵衛職猟願及び埋葬 葬届雛形	明治6年	罫紙	1
8	瓜生村小銃所持者御届書	明治7年3月	一紙	1
9	小銃所持御届書(雛形)	明治7年3月	一紙	1
10	隣村地所境混雑箇所無旨届書	明治7年3月	一紙	1
11	①田畑作物風損届書 能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎(印)・牛首村副戸長永多甚七郎(印)・下河合村上河合村副戸長浄光法浄(印)・戸長前多庄右衛門・戸長宇野与一	明治7年8月	罫紙	1
②田畑作物風損届書	能登国第四区小一区牛首村副戸長永多甚七郎	明治7年8月	罫紙	1
③田畑作物風損届書	能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎・牛首村副戸長永多甚七郎・下河合村上河合村副戸長浄光法浄	明治7年9月	罫紙	1
12	瓜生村喜沢八郎兵衛職猟願	明治7年10月22日	罫紙綴(2丁)	1
13	瓜生村喜沢八郎兵衛職猟願	明治7年10月	罫紙綴(3丁)	1
14	職猟願	明治7年10月	罫紙	1

(印文「石川県」)

山純孝

- 15 生業営者之内困窮人調理方などに 明治8年2月7日 罫紙綴(2丁) 1
付廻達書
第四区々々長(印) ↓ 金田平五郎・西成行(印)・万多庄右衛門・大沢伊太郎
- 16 職獵廢業願 明治8年9月 罫紙 1
能登国第四区羽咋郡瓜生村喜沢八郎兵衛(印)・戸長大津伊太郎不在ニ付代印早川
政行(印) ↓ 石川県権令桐山純孝
(奥書) 明治8年10月3日 石川県権令桐山純孝
- 17 種痘執行調理一件綴 明治9年3月 こより綴(4丁) 1
①種痘場所設置に付種痘執行調理方 (明治9年) 3月13日 切続紙
廻達
第四区会所 ↓ 越野喜八郎・早川政行・前多庄右衛門・大沢伊太郎・浄光法浄・永
多甚七郎・中山八九郎
②種痘執行者調理書上(雛形) 明治9年3月 罫紙
戸長(空白)・副戸長(空白) ↓
③種痘執行者調理書上 明治9年3月 罫紙(2丁)
副戸長中山八九郎
- 18 接痘人員届書 明治11年6月16日 切紙 1
種痘所(印) ↓ 小十一区
- 19 夫食御貸米人々割符備用帳 明治25年3月 長帳(8丁) 1
押水組瓜生村
- 20 準禁治産者決定書 明治35年12月26日 罫紙 2
七尾区才判所判事鶴見武三郎
(奥書) 明治37年8月13日 七尾区才判所才判所書記岩崎広三
- 21 南大海村字野寺村井請一財産差押 明治36年9月17日 罫紙 1
調書
南大海村書記宇野栄太郎
- 22 地所賃貸不足米上納催告書 明治38年 罫紙 2
中山喜八郎 ↓ 七尾区裁所執達吏鹿田松太郎
- 23 ①銃獵免許鑑札返上及び銃獵稼願人 9月27日 切続紙 1
指出方に付廻状
第四区会所 ↓ 八野村・黒川村・瓜生村右村々々正副戸長
②銃獵免許鑑札返上に付請取書願 亥9月 切紙 1
瓜生村副戸長中山八九郎 ↓ 第四区区会所
- 24 赤十字社年抛金集金方依頼 1月8日 罫紙 1
北庄村役場(印) ↓ 三浦出張員
- 25 貸錢滞出入之訴(雛形) 年未詳 罫紙 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
27	土 木			
1	用水人足帳 羽咋郡一番組瓜生村	明治5年	長帳(6丁)	1
2	道造り人足帳	明治6年	長帳(6丁)	1
3	用水人足帳	明治6年	長帳(3丁)	1
4	道作人足書出帳 瓜生村	明治6年	長帳(8丁)	1
5	瓜生村道路自普請出来形帳 (明治6年)		罫紙綴(2丁)	1
6	能登国第四区羽咋郡用水道路自普 請出来形帳及び雛形 (明治6年)		合綴(袋綴)(5丁)	1
7	①橋梁取調方達書 第四区区长↓	明治8年4月22日	罫紙	1
	②瓜生村内橋隣村支道里程調理届書 右村副戸長中山八九郎↓第四区吉田成道	明治8年5月	一紙	1
	③瓜生村橋梁堤防調査	明治8年5月30日	一紙	1
8	瓜生村地内架橋調理書上 右副戸長中山八九郎↓第四区吉田成道	明治8年5月	一紙	1
9	堤坊諸人足費取調御届書 第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎↓第四区会所	明治8年8月	一紙	1
10	道作人足書出用水人等書出帳 第四区瓜生村	明治8年12月	長帳(6丁)	1
11	道作人足記帳 瓜生村	明治8年12月	長帳(12丁)	1
12	座敷出来人足記帳(断簡) 瓜生村中山	明治14年6月	折紙	1
13	人足出覚書(錯簡)	明治15年1月18日	仮綴(長帳)(3丁)	1
14	民費堤防費取調書(雛形) 能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山・戸長大沢↓第四区会所	年未詳	罫紙	1
15	御札三十枚代書上	年未詳	長帳(2丁)	1
16	道人足など書上	年未詳	折紙	1
17	人足人など書上	年未詳	折紙	1

28 農業

1	瓜生村米穀など出来高調理書 瓜生村組頭山本伊之助↓七尾県御役所	明治5年8月	一紙	2	14	明治廿六年度蚕作業一覽 担当者喜八郎	明治26年	袋綴(6丁)	1
2	もちの粉高など書上(錯簡)	壬申(明治5年)	仮こより綴(2丁)	1	15	小作貢米入帳 瓜生村中山	明治27年12月	横帳(15丁)	1
3	牛馬所持人調理書 瓜生村助役中山八九郎・同喜沢五郎三郎・同山本伊之助↓新田八十郎	明治6年7月	袋綴(2丁)	1	16	花筵機具借入延期願 羽咋郡南大海村字夏栗細井乙吉↓羽咋郡長松島喜五郎	明治35年7月3日	罫紙	1
4	小作方貢米取立帳 中山八九郎	明治6年12月	横帳(14丁)	1	17	長野県下蚕糸業視察複命書など蚕 關係綴(断簡) 羽咋郡実業視察員盛岡太郎左衛門↓羽咋郡長	明治39年12月	仮綴(罫紙)(3丁)	1
5	牛馬売買營業願雛形 能登国第四区羽咋郡大田村何ノ何右衛門・副戸長石田榮次郎・戸長前多庄右衛門 ↓石川県令内田政風	明治7年2月	罫紙	1	18	蚕種製造販売廣告 羽咋郡南大海村字黒川大海館前多謙一	明治40年7月1日	一紙(印刷)	1
6	牛馬売買營業願 能登国第四区羽咋郡瓜生村石田佐近長男石田佐右衛門(印)・副戸長中山八九郎 (印)・戸長宇野与一↓石川県令内田政風	明治7年3月	罫紙	1	19	害虫駆除尽力に付賞状 石川県羽咋郡河合谷村役場(印)↓中山喜八郎	明治40年8月14日	罫紙	1
7	米ほか諸産物生産高書上 (印)・戸長宇野与一↓石川県令内田政風	明治9年1月	折紙	1	20	害虫駆除に付誘蛾灯貸与依頼 河合谷村助役村上清(印)↓中山喜八郎	明治40年8月14日	一紙	1
8	農用簿記台帳 中山喜八郎	明治23年5月14日	袋綴(8丁)	1	21	蚕種注文書 宮城県桃生郡小野村小野蚕種取次所岩瀧正左衛門(印)↓羽咋郡河合谷村字瓜生 蚕巢館主中山喜八郎	明治43年7月11日	一紙	1
9	農用単式簿記 中山喜八郎	明治23年5月14日	袋綴(15丁)	1	22	蛾産卵札 製造者羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎	年未詳	一枚(68枚)	1
10	養蚕術講義要綱 石川県農学校教諭藤戸竹綱講述	明治24年4月	袋綴(27丁)	1	23	大日本農事奨励義会入会案内 大日本農事奨励義会	年未詳	切紙(印刷)	1
11	牧草 石川県農学校生徒嶋梅主人	明治25年4月	袋綴(7丁)	1	24	大日本農事奨励義会入会届用紙 ↓大日本農事奨励義会	年未詳	用紙	2
12	小作貢米入帳 瓜生中山氏	明治25年12月	横帳(15丁)	1	25	夏秋蚕蠶量忝勿飼育標準 岐阜県恵那郡落合村上田五(以下欠)	年未詳	一枚(印刷)	12
13	石川県農学校作物栽培表 担当人中山喜八郎	明治25年	一紙	1	26	農家必携土囊分析術 農学士農学校教諭草野政行	年未詳	袋綴(16丁)	1

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数		点 数	
27	普通作物総論 石川県農学校教諭谷村久武	年未詳	袋綴(12丁)	1	41	動物綱目学 鳴桜主人筆	年未詳
28	普通作物各論 石川県農学校助教授出島幸三郎口校筆記	年未詳	袋綴(45丁)	1	42	物産記	年未詳
29	森林殖産学 石川県農学校助諭出島幸三郎講述筆記・校筆係なかやま	年未詳	袋綴(30丁)	1	43	蚕飼育表	年未詳
30	蚕体病理学 石川県農学校養名講師藤戸竹綱述	年未詳	袋綴(7丁)	1	44	蚕種製造届	年未詳
31	家畜管理論 石川県農学校教諭山田忠介講述・鳴桜主人筆	年未詳	袋綴(49丁)	1	45	小作油渡覚	年未詳
32	特用作物栽培学 石川県農学校教諭農学士草野正行口授	年未詳	袋綴(37丁)	1	46	長野県下に於ける蚕糸業視察記事 (後欠)	年未詳
33	植物学草稿大集 山田忠介講義筆記	年未詳	袋綴(52丁)	1	47	獣医学	年未詳
34	農業経済学 石川県農学校教諭草野正行口授筆記	年未詳	袋綴(14丁)	1	48	種子貯蔵及び凌種論	年未詳
35	農業之種別 石川県農学校教諭農学士草野正行筆記	年未詳	袋綴(16丁)	1	49	果樹栽培	年未詳
36	耕種学草稿大集 農学士原田清太郎著述	年未詳	袋綴(61丁)	1	50	信濃錦号数書上	年未詳
37	牧草論 石川県農学校助教諭	年未詳	袋綴(16丁)	1	51	農業写帳ほか諸学覚書一括(錯簡)	年未詳
38	農芸化学 農学士草野正行口述筆記	年未詳	袋綴(73丁)	1	52	蚕飼育書上(断簡)	年未詳
39	畜産物製造論 出島啓口述	年未詳	袋綴(13丁)	1	53	蚕種鑑定法など書上(錯簡)	年未詳
40	農産製造論 なかやま	年未詳	袋綴(43丁)	1			

29 林業

- | | | | | |
|----|--|-------------------|--------------|--------|
| 1 | 官林御代価書上
瓜生村組合頭山本伊之助・同喜沢五郎三郎・同中山八九郎↓七尾県御役所 | 壬申(明治5年)5月 | 一紙 | 1 |
| 2 | 第四区一・二ノ小区十八ヶ村入会
山惣歩書上帳 | 明治5年6月 | 長帳(4丁) | 1 |
| 3 | 瓜生村稼山歩数書上
第四区一ノ小区・第四区二ノ小区十八ヶ村(印文「中山」) | 壬申(明治5年)6月 | 一紙 | 1 |
| 4 | 炭山并駄賃覚帳
瓜生村組頭中山八九郎・同喜沢五郎三郎・同山本伊之助↓新田八十郎 | 明治5年10月 | 横帳(7丁) | 1 |
| 5 | 立木調理届書
第四区一番組瓜生村副戸長心得中山八九郎↓租税課土木専務 | 明治6年11月 | 一紙 | 1 |
| 6 | 瓜生村内官林調査に付届書
瓜生 | 明治6年11月 | 一紙 | 1 |
| 7 | 山売証文
山売人瓜生村左近(印)・請人同村久六(印)↓下河合村二兵平 | 明治6年 | 一紙 | 1 |
| 8 | 山売切証文
山売人瓜生村左近(花押)・請人同村久六(花押)↓下河合村仁兵衛 | 明治6年 | 一紙 | 1 |
| 9 | 官林調査届書(雛形)
(奥書)瓜生村組頭八九郎(花押)・同五郎三郎(花押)・同伊兵衛(花押) | 明治6年何月日 | 一紙 | 1 |
| 10 | 檜槻檜三三尺以上無旨御届書
何国何区区长誰↓石川県権令内田政風 | 明治7年1月 | 切紙 | 1 |
| 11 | 灰御通
瓜生村副戸長中山八九郎(印)↓麦生会所 | 明治7年1月 | 長帳(3丁) | 1 |
| 12 | 瓜生村官林届書
瓜生村中山八九郎↓高松飯山屋市郎兵衛 | 明治7年3月 | 一紙 | 1 |
| 13 | ①一村惣持山に付歎願書
副戸長中山八九郎・戸長宇野与一↓石川県令内田政風 | 明治7年4月 | 野紙 | 3 |
| 14 | ②一村惣山歩数堺書上
山役金取立帳
第四区瓜生村 | 明治7年4月
明治7年12月 | 一紙
横帳(9丁) | 2
1 |
| 15 | 上納金不足に付山売切証文
山切人瓜生村篠原弥三右衛門・請人同村篠原仁助↓瓜生村梅山市左衛門 | 明治8年3月4日 | 切紙 | 1 |
| 16 | 山売切証文
山切人瓜生村岩本与三右衛門(印)・請人同村奥村七兵衛(印)↓同村中山八九郎 | 明治8年5月 | 一紙 | 1 |
| 17 | 瓜生村寺沢与三松炭焼稼札下付願
能登国第四区小一区瓜生村寺沢五左衛門(印)・副戸長中山八九郎(印)・戸長大沢伊太郎(印)↓吉田成道・新田八十郎 | 明治8年5月 | 一紙・野紙 | 2 |
| 18 | 山売切証文
売渡人第八大区小六区瓜生村岡山孫七(印)・受人同村喜沢五郎三郎↓中山左太郎 | 明治10年2月5日 | 一紙 | 1 |
| 19 | 山売渡証文
(奥書)右副戸長大沢伊太郎(印)
売渡人第八大区小六区瓜生村森田与四兵衛(印)・受人同村喜沢伊助(印)↓同村中山佐太郎 | 明治10年2月10日 | 一紙 | 1 |
| 20 | 山売証文
(奥書)右副戸長大沢伊太郎(印)
売渡人第八大区小六区瓜生村篠原仁助(印)・同村受人石田作次郎(印)↓同村中山佐太郎 | 明治10年4月4日 | 一紙 | 1 |
| 21 | 山売切証文
売渡人第八大区小六区瓜生村石田作次郎(印)・受人石田佐右衛門(印)↓同区同村中山佐太郎 | 明治10年4月9日 | 一紙 | 1 |

番号 標 題 年月日 形態 点数

22 山売切証文 明治12年3月28日 罫紙 1

23 山売切証文 山売人羽咋郡瓜生村喜沢五郎三郎↓山買人同郡中山佐太郎 明治12年10月 罫紙 1

持山記帳 羽咋郡瓜生村中山 明治12年10月 横帳(17丁) 1

24 山売切証文 山売人羽咋郡瓜生村篠原弥三右衛門(印)↓山買人同村中山左太郎 明治12年11月20日 一紙 1

25 瓜生村卸山持主書上 年未詳 罫紙綴(2丁) 1

26 瓜生村持山宝達村永卸願 年未詳 罫紙 1

30 商業

1 制札場ほか大工木挽代など書上 明治5年6月14日 横帳(10丁) 1

2 桶屋日付帳 瓜生村 明治6年 横帳(18丁) 1

3 諸職業者営業約束書有無提出方達 能州鹿嶋郡かみ邑 明治7年11月19日 罫紙 1

4 地所書入金子借用方に付廻状及び 石川県勸業専務↓区長 明治8年5月10日 罫紙綴(3丁) 1

雛形 西喜三次(印)・金田平五郎(印)↓小一区越野喜八郎(印)・西嶋義作(印)・西嶋行(印)・前島庄右衛門・越野市平・城戸七三郎(印)・石田榮次郎・大沢伊太郎・永田勘七・中山八九郎正副戸長 明治9年3月 罫紙 1

5 商売人交名調理に付届書 第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎↓第四区会所 明治9年3月 罫紙 1

6 古着古金商売人交名調理に付御届 能登国第四区小一区瓜生村副戸長中山八九郎(印)↓第四区会所 明治9年3月 罫紙 1

7 売葉請売約定書 石川県金沢区売葉営業人岡本正信・同県売葉請売人(空白) 明治13年 罫紙 1

8 売葉請売約定書 売葉営業人石川県金沢区岡本正信(印) 明治13年 罫紙 1

9 売葉請売願 営業人石川県金沢区岡本正信 明治13年 一紙 1

10 出金領収証 含花社(印)↓瓜生村中山佐太郎 明治15年1月 横帳(3丁) 1

11 金質通帳(断簡) 字瓜生区拾ヶ年銀行預入喜沢五一(印)・同中山喜八郎↓寺沢利三郎妻 明治32年 折紙 1

12 羽二重壳渡証 明治33年7月1日 罫紙 1

31 家

13 借入金返却延期約定証書 明治34年6月6日 罫紙 1

1 万覚帳(表紙のみ) 壬申(明治5年)正月 切紙(2丁) 1

14 煙草小売業廃業届 明治38年7月1日 罫紙 1

2 金錢渡方覚 羽咋郡押水組中山八九郎 明治5年6月12日 一紙 1

15 機之通(表紙のみ) 戊午 切紙 1

3 金錢請渡覚書 瓜生村中山八九郎 明治5年6月 折紙 1

16 機之通(表紙のみ) 戊午 切紙 1

4 万覚帳記(錯簡) 瓜生村倅中山佐太郎 明治12年3月 仮綴(長帳(21丁)) 1

17 当地米注文引合方などに付書簡 正月11日 切紙 1

5 酒壳渡覚書(錯簡) 瓜生 明治20年2月 仮こより綴(3丁) 1

尾関又平↓遠藤屋長右衛門

6 代金受取書 瓜生村中山喜八郎↓山岸原三郎 明治21年1月 一紙 1

18 葛山代金取立難に付金子借用願 6月2日 一紙 1

7 請求代金送金願 (明治24年) 罫紙 1

19 自営目途御届 年未詳 罫紙 1

8 印章紛失に付改印届 羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎(印)・保証人同郡同村同字(以下空白)↓羽咋郡河合谷村長荒木藤蔵 明治33年7月 罫紙 1

20 取引金不足に付請求書状 年未詳 一紙 1

9 印章紛失に付改印届 能登国羽咋郡河合谷村字瓜生中山喜八郎(印)↓金沢区才判所津幡出張所 明治33年 罫紙 1

21 製紙業ノ一般 年未詳 罫紙綴(2丁) 1

10 金子貸付額書上 明治34年1月2日 折紙 1

21 葉種書上 年未詳 折紙 1

11 金子借用高差引書 明治38年2月 罫紙 1

23 瓜生村ほか職業名簿(錯簡) 年未詳 仮こより綴用紙(11丁) 1

12 帳簿(錯簡) 大正6年 用紙(3丁) 1

14 大紫胡湯効能などに付書状 5月18日 一紙 1

13 帳簿(錯簡) 大正6年 用紙(15丁) 1

15 女雇人覚書 6月28日 折紙 1

16 領収書送附依頼状 8月 罫紙 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
17	帰郷方御尋に付返書願書 中山喜八郎↓得能一行	11月1日	一紙	1	37	金沢発足約束に付書状	年未詳	一紙	1
18	冬期間帰宅に付宴会開催方書簡 西山清松・西島義太郎・中山喜八郎↓鈴木直吉	11月	切続紙	1	38	悴兵蔵宛紙面届方依頼など書状	年未詳	折紙	1
19	書籍代御渡願書 瓜生村中山喜八郎↓中山佐太郎	年未詳	一紙(2丁)	1	39	冬服御送付方依頼	年未詳	野紙	1
20	病気保養費返済などに付書簡 中山喜八郎↓石田清平	年未詳	野紙	1	40	病気快方など近況に付書簡	年未詳	野紙(2丁)	1
21	御馳走に付礼状など書簡 直沢三七郎・丹羽金四郎↓中山喜八郎	年未詳	野紙	2	41	喜沢愚一に付書上	年未詳	野紙綴(2丁)	1
22	母無事に着に付書簡 松井弥三郎↓父上	年未詳	一紙	1	42	御子息様御越菓子惠贈に付礼状	年未詳	一紙	1
23	御母様死去に付書簡 中山↓下河合村得能政	年未詳	一紙	1	43	夜学会を約する文	年未詳	一紙	1
24	酒料理代金受取書 ↓高木	年未詳	切紙	1	44	秋気相増に付寝間着送付依頼	年未詳	一紙	1
25	祭礼用関連函(御神灯・中山氏)	年未詳	まくり	1	45	フォルマリン購入申込書	年未詳	野紙	1
26	万覚書帳	年未詳	横帳(84丁)	1	46	大工賃書上(後欠)	年未詳	切紙	1
27	万覚書	年未詳	野紙綴(9丁)	1	47	書籍代請求書(後欠)	年未詳	野紙	1
28	金子借用証	年未詳	野紙	2	48	領収証(断簡)	年未詳	野紙	1
29	代金差引覚	年未詳	折紙	1	49	金子返済方書状など下書(断簡)	年未詳	切紙(2丁)	1
30	金子指引覚書	年未詳	折紙	1	50	金子差引書(断簡)	年未詳	野紙	1
31	金子算用覚	年未詳	折紙	1	51	名前書上(断簡)	年未詳	野紙(3丁)	1
32	銭算用書	年未詳	折紙	1	52	履歴書(断簡)	年未詳	野紙	1
33	塩借代金など書上	年未詳	折紙	1	53	万覚書(錯簡)	年未詳	仮綴(野紙)(3丁)	1
34	桑代など覚書	年未詳	折紙	1	54	金銭貸借など覚書(錯簡)	年未詳	仮綴(野紙)(3丁)	1
35	三浦預かり分書上	年未詳	野紙	1	55	本数など書上(錯簡)	年未詳	仮こより綴(3丁)	1
36	左一郎分入米など差引書上	年未詳	折紙	1					

32 宗教

- | | | | | |
|----|--|-----------|----------|----|
| 1 | 瓜生村応神社明細書 | 明治5年5月 | 袋綴(3丁) | 1 |
| | 瓜生村組頭山本伊之助・喜沢五郎三郎・中山八九郎↓七尾御県庁御役所 | | | |
| 2 | 当分村社氏子配当届書 | 明治6年3月4日 | 罫紙綴(5丁) | 1 |
| | 祠官児玉清知・祠掌桜井基定・同梶井重磨・菅野知学↓第四区副戸長 | | | |
| 3 | 教導職調理に付達書及び廻状 | 明治6年3月 | こより綴(2丁) | 1 |
| | 石川県権令内田政風↓能登国各区戸長 | | | |
| 4 | 埋葬人無旨御届書 | 明治6年6月 | 切紙 | 1 |
| | 能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村慈雲寺住職藤勝深明(印)↓石川県参事桐山純孝 | | | |
| 5 | 尾山神社志記帳 | 明治6年9月 | 長帳(3丁) | 1 |
| | 第四区羽咋郡瓜生村中山八九郎・同喜沢五郎三郎・同山本伊之助 | | | |
| 6 | 瓜生村地内諏訪之前等三ヶ所絵図
添書(雛形) | 明治6年10月 | 切紙 | 1 |
| 7 | 瓜生村八幡社及び諏訪社地内立木
調理届書 | 明治6年11月 | 一紙 | 1 |
| | 第四区一番組瓜生村副戸長心得中山八九郎・同喜沢五郎三郎・同山本伊之助↓租課土木専務 | | | |
| 8 | 瓜生村八幡社及び諏訪社地境調理
届書 | 明治6年11月 | 一紙 | 1 |
| | 瓜生村副戸長心得中山八九郎↓第四区会所 | | | |
| 9 | 埋葬人無旨御届書 | 明治6年12月 | 切紙 | 1 |
| | 能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村慈雲寺住職藤勝深明(印)↓石川県権令内田政風 | | | |
| 10 | 本籍届書 | 明治7年2月 | 罫紙 | 1 |
| | 瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・戸長(空白)↓石川県令内田政風 | | | |
| 11 | 埋葬届届出方に付廻状及び雛形 | 明治7年3月 | こより綴(2丁) | 1 |
| | 会所詰番(印)↓ | | | |
| 12 | 慈雲寺旦那死亡人無旨届書 | 明治7年7月 | 一紙 | 1 |
| | 中山八九郎↓宇野与一 | | | |
| 13 | 慈雲寺旦那死亡人無旨届書 | 明治7年8月 | 切紙 | 1 |
| | 瓜生村慈雲寺住職藤勝深明(印)・副戸長中山八九郎↓桜井守人 | | | |
| 14 | 寺院境内墓所地調理指出方に付達書 | 明治7年9月24日 | 罫紙綴(2丁) | 1 |
| | 第四区副区長↓第四区各村正副戸長 | | | |
| 15 | 社地損木伐除願 | 明治7年9月 | 罫紙(2丁) | 1 |
| | 能登国第四区小一区羽咋郡瀬戸町天神社祠掌瀬戸速見・同区下河合村氏子惣代・同区上河合村氏子惣代・下河合村上河合両村副戸長浄光法浄・同区牛首村氏子惣代・同区同村副戸長永多甚七郎・同区瓜生村氏子惣代・同区同村副戸長中山八九郎↓石川県令内田政風・石川県参事桐山純孝 | | | |
| 16 | 八月分埋葬御届書 | 明治7年9月 | 罫紙 | 1 |
| | 能登国第四区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎(印)↓石川県参事桐山純孝 | | | |
| 17 | 天命埋葬御届 | (明治7年9月) | 罫紙 | 1 |
| | 能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎↓石川県令内田政風 | | | |
| 18 | 天命埋葬報告書 | 明治7年10月 | 罫紙 | 10 |
| | 能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明代理浄光法浄(印)・副戸長中山八九郎・戸長大沢伊太郎↓石川県参事桐山純孝 | | | |
| 19 | 仏体取除御届書 | 明治7年10月 | 罫紙 | 2 |
| | 能登国第四区小一区羽咋郡瀬戸町天神社祠掌瀬戸速見・同区下河合村氏子惣代得野二平・同区上河合村氏子惣代大沢三郎平・両村副戸長浄光法浄・同区牛首村氏子惣代村屋久佐・同村副戸長永多甚七郎・同区瓜生村氏子惣代喜沢五郎三郎・同村副戸長中山八九郎・四ヶ村戸長大沢伊三郎↓石川県参事桐山純孝 | | | |
| 20 | 仏体預り証 | 明治7年10月 | 罫紙 | 1 |
| | 同区下河合村座主喜一↓石川県参事桐山純孝 | | | |

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数	33 教 育
21	有税無税地所混淆寺院調査に付御 届書	明治7年10月	罫紙	1	1 児童就学調査依頼及び就学御届雛 形 明治6年12月28日 罫紙綴(2丁)
22	能登国第四区小一区石村戸長大沢伊太郎↓石川県参事桐山純孝 祖師忘法会宮願	明治7年10月	一紙	1	2 就学不就学取調方に付廻状 中学区取締↓正副区長 明治7年1月6日 切続紙
23	能登国第四区小一区羽咋郡瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎・戸長 大沢伊太郎↓石川県参事桐山純孝 僧侶族籍調理差出方に付達書	明治7年12月14日	罫紙	1	3 就学不就学届包紙 宇野字平(印)↓得能二平次・永富甚七郎・中山八九郎 明治7年1月 一紙
24	能登国第四区小一区瓜生村真宗慈雲寺住職藤勝深明(印)・戸長大沢伊太郎↓石川 県令代理石川県参事桐山純孝↓区長 慈雲寺住職教導職試補申付に付御 届書	明治8年5月29日	罫紙	1	4 第四区小一区瓜生村不就学届 明治7年2月 袋綴(3丁)
25	能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明(印)・戸長大沢伊太郎↓石川 県権参事熊野九郎 天命埋葬御届	明治8年8月	罫紙	1	5 小学読本本朝図盡 大屋愷故編・高橋富兄関・石川県学校蔵版 明治7年6月 中本(木版)
26	能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明(印)・副戸長中山八九郎↓石川 権参事熊野九郎 僧尼定籍などに付達書	明治8年12月19日	罫紙綴(2丁)	1	6 児童年齢調理帳 明治7年 長帳(3丁)
27	石川県権令桐山純孝 離末取消申渡書(前欠)	明治9年1月13日	罫紙	1	7 改正小学生徒必携 大阪府杉景俊関正・同府松川半山編画・発行書肆大坂心斎橋筋三木佐助梓 明治8年11月 中本(木版)(63丁)
28	石川県権令桐山純孝 天命埋葬無御届	明治9年5月	罫紙	1	8 就学不就学取調指出方一件綴 大府松川半山編画・発行書肆大坂心斎橋筋三木佐助梓 明治8年1月 こより綴(4丁)
29	能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎↓石川 県令内 田政風 社地民有地など調理届書(雛形)	明治9年	一紙	1	9 就学不就学届(雛形) 吉田成道 明治8年1月30日 罫紙綴(2丁)
30	能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎↓石川 県令内 右副戸長何↓地租改正職 宮社地内立木調理届(雛形)	西11月15日	罫紙	1	10 瓜生村不就学届 何村副戸長・戸長↓第何区会所 明治8年2月 罫紙綴(2丁)
31	能登国第四区小一区瓜生村慈雲寺住職藤勝深明・副戸長中山八九郎↓石川 県令内 第四区何番組何村副戸長心得何ノ誰・副戸長何ノ誰↓租税課土木専務 寺院境内墓所混淆地所など調査項 目書上	年未詳	罫紙	1	11 不就学人書上 瓜生村副戸長中山八九郎(印)↓第四区会所 明治8年 長帳(2丁)
					12 第四区小一区瓜生村学齢人員調査 明治8年 罫紙
					習字帳 明治11年6月 中本(木版)(28丁) 1
					編集石川県下第十大区小八区片町三宅少太郎・版主同県同大区小七区広坂通益智 館

13	小学修身書 卷之二 文部省編輯局	明治16年6月	中本(木版)(20丁)	1	26	中山喜八郎画(鯉の滝登り) 第六年期生徒中山喜八郎	年未詳	一紙	1
14	新撰地理小志 卷三 編者山形県山田行元・出版人山形県山田仙・香風館蔵版	明治18年4月13日	中本(木版)(74丁)	1	27	簿記学(錯簡) 教諭谷村久松口授筆記・石川県農学校生徒中山喜八郎	年未詳	野紙(37丁)	1
15	中山喜八郎帰郷願 羽咋郡瓜生村父中山佐太郎(印)↓羽咋高等科小学校寄宿舎取締野村覺太郎	明治20年9月	野紙	1	28	修身・美術筆記(錯簡) 中山喜八郎	年未詳	野紙(65丁)	1
16	授業料徴収簿(表紙のみ) (印文「羽咋郡」「村上河合小学校」)	明治21年	切紙	1	29	手習書(錯簡) 中山喜八郎	年未詳	仮綴(二紙)(114丁)	1
17	簿記筆記(錯簡) 羽咋学校生中山喜八郎	明治22年	野紙綴	2	30	試業成績結果に付書簡	年未詳	一紙	1
18	農学校留學費補助生出願に付達書 河合谷村長石田栄次郎(印)↓中山喜八郎	明治23年4月28日	野紙	1	31	証書授与式など校況に付書簡	年未詳	野紙	1
19	留學補助生費規則更正に付達書 第二課長羽咋郡書記松島隆尚(印)↓中山喜八郎	明治24年10月2日	野紙	1	32	学校費用など送金願	年未詳	野紙綴(3丁)	1
20	喜八郎補助留學許容に付誓約書 羽咋郡河合谷村字瓜生父中山佐太郎七男石川県農学校生徒中山喜八郎・同字瓜生 中山佐太郎	明治24年10月	野紙	1	33	習字帳	年未詳	中本(木版)(24丁)	1
21	校帽子代請求書 本科一年生伊藤直次郎(印)↓石川県農学校会計	明治25年6月31日	切紙	1	34	簿記	年未詳	野紙綴(11丁)	1
22	中山励就學通知書 河合谷村長高山清平(印)↓保護者中山喜八郎	明治40年3月28日	一紙	1	35	瓜生村兒童名書上(錯簡)	年未詳	野紙	1
23	出席証明書並診断書送付書 小泉今四郎↓羽咋郡役所教育係	2月17日	野紙	1	36	第一学年身体検査一覽(断簡)	年未詳	野紙	1
24	越中地方修學旅行歸宅之節金子送付願 石川県農学校生徒中山喜八郎↓父上	9月23日	野紙	1	37	代数(錯簡)	年未詳	袋綴	2
25	為替金受取方など書上 三年生中山喜八郎	年未詳	野紙	1	38	諸学覚書一括(錯簡)	年未詳	一紙(48丁)	1
					39	作文帳(錯簡)	年未詳	一紙(41丁)	1
					40	手習書一括(錯簡)	年未詳	一紙(39丁)	1
					41	手習など書上(断簡)	年未詳	仮こより綴(2丁)	1

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数
34	学 芸			
1	十八史略校本 卷之一 元廬陵曾先之編次・明臨川陳殿音積・日本越中石崎謙訓点・益智館刻	明治10年7月	中本(木版)(92丁)	1
2	象意簡明易学独占新書(錯簡) 著作者大阪府下東成郡天王寺村榑原英吉・発行者大阪市東区此村彦助・印刷者大 阪市西区八尾弥市郎・発行所大阪心斎橋通此村藜光堂	明治32年10月23日	冊子(印刷)(196頁)	1
3	小兒療治調法記 洛東養拙斎	年未詳	小本(木版)(88丁)	1
4	単語編仮名附 若蘭堂版	年未詳	小本(木版)(47丁)	1
5	文山書 文山	年未詳	一紙	8
6	佐蝶和歌 佐蝶	年未詳	一紙	1
7	算術筆記 南佳屋真	年未詳	罫紙綴(31丁)	1
8	整理学	年未詳	袋綴(9丁)	1
9	薬種調合覚	年未詳	横帳(56丁)	1
10	混毒一道療治書	年未詳	袋綴(11丁)	1
11	血液凝縮に付いての覚書	年未詳	罫紙	1
12	物理学	年未詳	罫紙(8丁)	1
13	和歌など覚書(錯簡)	年未詳	仮こより綴(6丁)	1
14	動物争論ほか覚書(錯簡)	年未詳	仮綴(罫紙)(19丁)	1

瓜生村役人中山文庫解説

一、中山文庫の概要

中山文庫は、藩政後期から羽咋郡瓜生村(現河北郡津幡町)で代々組合頭を勤めていた中山家に伝来した文書である。その点数は、近世一、六六四点、近代八〇二点、合計二、四六六点を数え、村方文書としては比較的点数の多い文書群である。内容的には、村の組合頭を勤めていた関係上、村役人として関わったものが多い。中でも、切高証文や田地割など土地に関わるもの、年貢算用や御取納米通など租税に関わるもの、村役人の任命や算用帳など村に関わるもの、さらに、瓜生村が山間部に位置した関係から山売渡証文や伐採願など林業に関わるものを中心となっている。その他、中山家に関わるものなど、特色のある文書も少なくない。また、年代的には、天保・弘化・嘉永期のもものが中心となっている。中山文庫は、藩政後期から明治期にかけての山村における村の運営や経済活動、さらには人々の生活の実情などが具体的にうかがい知れる文書群となっている。

二、中山家について

中山家は代々八九郎を名乗り、瓜生村の村役人としてその名が出てくるのは、文化一二年(一八一五)五月「瓜生村新開証文」(46・02・26)に、百姓惣代として八九郎の名が見える。それ以前の活動の様子については知れないが、藩政後期には村の中でも有力な百姓としての姿がうかがえる。そのことを裏付けるように、天保一二年(一八四一)瓜生村百姓の持高を見ると、村高一四八石八斗の内一四石一斗二升七合の高を所有している。この持高は、村高の実に九・五%に当たり、第一の高所有者と成っている。そして、翌一三年二月には組合頭を申し付けられ(46・04・13)、以後藩政期末まで組合頭を代々勤めている。

村の最高責任者は村肝煎であり、その肝煎を補佐するのが組合頭である。瓜生村の村役人を見てみると、天保八年(一八三八)に肝煎三助が確認出来るが、以降肝煎役の名が見えない。慶応元年(一八六五)九月に、瓜生村当分肝煎代として大田村

特46 瓜生村役人中山文庫分類一覧

近世			近代		
	件数	点数		件数	点数
01. 支配	13	13	21. 政治	26	27
02. 土地	226	237	22. 土地	176	228
03. 租税	375	381	23. 租税	45	46
御取納米通			24. 村政	67	72
04. 村	231	232	25. 戸口	70	90
05. 戸口	51	67	26. 治安	25	37
06. 治安・凶荒救恤	96	108	27. 土木	17	19
07. 普請	52	52	28. 農業	53	66
08. 農業	36	36	29. 林業	26	31
09. 林業	222	225	30. 商業	23	23
灰通			31. 家	55	57
10. 商売	41	41	32. 宗教	31	41
貸借			33. 教育	41	44
11. 家(家計)	192	193	34. 学芸	14	21
12. 宗教	39	39			
13. 学芸	28	40	小 計	669	802
小 計	1602	1664	合 計	2271	2466

肝煎助四郎が勤めるまで、約二七年の間何らかの事情で肝煎役は置かれなかったものと思われる。その間実質的に組合頭が村の責任者として村政の運営に当たって行くことになるが、その一端を担ったのが八九郎であり、八九郎は、同僚の組合頭である五郎三郎・伊之助と共に三人体制で勤めている。さらに、嘉永元年(一八四八)一二月から文久三年(一八六三)七月の間は、八九郎と五郎三郎の二人体制(文久四年正月から元の三人体制に戻る)となり、さらなる責任のもと、村政運営に当たったのである。

明治に入っても八九郎は公職に就いている。明治五年(一八七二)正月瓜生村組合頭役、明治六年五月に助役、同年一〇月に副戸長心得、明治七年二月に副戸長な

どの公職を歴任している。このように、明治期となっても村を代表する名家として活躍したのである。

中山家は、村内一の高を持ち、農業経営の傍ら藩政時代には中屋という屋号を名乗り、灰焼き商売も行っていた。文化十三年（一八一六）から慶応四年（一八六九）までの「灰通」が残されており、これらによると、灰俵を年間三〇〇俵から四〇〇俵程度生産し、主な取引先として、冬野村・紺屋町村（旧押水町）や二ツ屋村（旧高松町）の紺屋を相手に灰を売っていることがわかる。

嘉永五年（一八五二）を例に挙げると、全体で三二〇俵の灰俵を生産しており、その売上げ代金は五一貫五七〇文となっている。売り渡し先の内訳を見ると、冬野村紺屋小右衛門に六六俵を五貫八五〇文（一俵八八・六文）で、また、紺屋町村紺屋源次郎に八八俵を二五貫四八〇文で、さらに、二ツ屋村紺屋清兵衛に一六八俵を三〇貫二四〇文で、それぞれ売り渡している。一俵の価格を見ると、二ツ屋村清兵衛と紺屋町村源次郎は一八〇文で、冬野村小右衛門は九〇文と二倍の違いが見られるが、価格の違いは何によるものなのか確認は出来ない。なお、参考までに安政四年（一八五七）から文久二年（一八六二）で、紺屋灰一斗入り一俵の値段が二匁五分となっている。

三、瓜生村の村況

瓜生村は、宝達山の南側、大海川上流に注ぐ瓜生川の谷間に位置する村落である。本流である大海川（水深川幅平均六間）は、村領の南を流れており、いわゆる山間地域に属する奥山村の一つである。元治元年（一八六四）の「押水組巨細帳」（宝達志水町 岡部家文書）によると、「家建囲 式ヶ所 字上出式十壹軒、字下出式十式軒」とあるように、集落は瓜生川の両岸にまたがっていた。瓜生川は、村の北南を流れ、川幅は六間であった。また、瓜生川の水源については、「宝達山之内長谷川谷より流出、上河合村二而右大海川江落合申候、落合より水源マテ道程壺里半程」（元治元年「押水組村々高免家数等巨細帳」岡部家文書）となっている。

現在は河北郡（津幡町瓜生町）であるが、藩政時代は羽咋郡押水組に属していた。十村組内は、近隣の五か村で組を作り、五か村組合と称し、用水・新開など、近隣

村に広く関わる事柄について協議する村組であった。瓜生村は、太田村・上河合村・下河合村・牛首村で、五か村組を作っていた。また、瓜生村は、曹洞宗永光寺四世・総持寺二世の住持を兼ねた峨山紹碩の出身地でもある。

瓜生村から主な施設までの道程は、今浜御蔵所まで三里二二丁、御給人知高松御蔵所まで三里半、金沢までは九里一〇丁となっている。

「村明細帳」は、村の高・免・田畑反別・家数・人数・農産物・諸稼ぎ・官林・百姓林・御普請箇所などが詳細に記され、文字通り村の状況が具体的に示され、今日の村勢要覧というべきものに当たる。他に「巨細帳」「村明細帳」なども称される史料である。中山文庫にも「巨細帳」「村明細帳」が残されており、ここでは、瓜生村の藩政期の村況について、明治二年（一八六九）の「瓜生村明細書上」を中心に見ていくことにする。

明治二年（一八六九） 瓜生村明細書上（46・04・95）

明治二年巳七月書上案文写

①草高

能登国羽咋郡

一、百四拾八石八斗 瓜生村

但、奥山村二而金沢迄道程九里拾丁

免四ツ壹歩

内八歩 地味少目二付年季引免二被仰付置候

内 百式拾九石五斗 本田高

但、壹反歩数三百歩

草高式石壹斗七升

拾九石七斗五升 畑巻目之高

文化十二年新開

メ

文化十二年新開

一、五石

瓜生村領

惣高附之分

但年々御凶免

一、定水大海川瓜生領并拾八ヶ村入会山と流し、居村御普請所堤谷々出水を以

養申候、早損洪水之節ハ難事在之場所ニ御座候

②一、百姓家四拾四軒

一、百姓下人 式人 男

式人 女

一、耕作馬 七疋 女馬

式疋 駒

一、耕作牛 四疋 男

③一、畑作物 大豆・小豆・麦・菜種・黍・稗・芋・大根・麻・野菜類等

但、深山下ニ而夏作而已場所ニ御座候

④一、稼

炭焼・薪・駄賃・日雇・芋締仕居申候

一、四貫四百文 定山役錢

一、七百文 同鳥役錢

⑤一、式社

応神宮

一、壹社 赤倉大権現

但、下河合村・上河合村・牛首村・瓜生村ノ四ヶ村惣社ニ御座候

一、壹ヶ寺 一向宗本流 慈雲寺

一、領北南通大海川水源川幅平均六間

⑥一、式ヶ所 百姓自普請橋、長七間・幅四尺

一、六ヶ所 同用水堤

一、壹ヶ所 御普請所堤

一、四ヶ所 御普請所用水

⑦一、壹ヶ所 御林山松木、豎拾八間五分・横拾間

一、壹ヶ所 村貯用山、豎拾貳間・横拾間

一、壹ヶ所 野毛山、村惣山

一、壹ヶ所 宝達村野田江御シ山

但、字三番之内越仲津川村田畑兵衛殿御印地境之際ミ、年々山役銀壹貫文宛
宝達村ヲ受取申候

一、壹ヶ所 拾八ヶ村入会山

但、瓜生村・黒川村・八野村・世戸町村・野寺村・夏栗村・中沼村・

二ツ屋村・森東村・免田村・北川尻村・紺屋町村・東間村・東野村・

坪山村・冬野村・御館村・正友村ノ拾八ヶ村

右書上申通相違無御座候、以上

明治二年七月 ⑧瓜生村当分肝煎代

大田村肝煎

助四郎

組合頭

八九郎

同

五郎三郎

同

伊之助

喜多孫平殿

①村高について

瓜生村の草高は、一四八石八斗で、免は四ツ一步(内八步は、地味少目ニ付年季引免となつてゐる)。田畑の内訳は、本田高は、一二九石五斗(一反步数三〇〇步、草高二石一斗七升)、畑高は、一九石七斗五升、他に文化一二年(一八二五)の新開高五石(但、年々凶免)となつてゐる。

村高の変遷を見てみると、元和六年(一六二〇)の「瓜生村御検地御水帳」(岡部家文書)によると、瓜生村の高は、一六三石八斗六升五合(田畠屋敷共)あり、その内七石四斗が川流れによる不足となつてゐる。藩政初期より洪水による影響があつたことがうかがえる。また、寛永一九年(一六四二)「瓜生村新開御検地御水帳」

(岡部家文書)では、八兵衛と太左衛門による四石二斗八升五勺の新開も見られる。

正保三年(二六四六)「加能越三ヶ国高辻帳原稿」(加越能文庫)によれば、高は一六三石余で、その内田方は六町、畑方は四町九反余となっている。さらに、寛文一〇年(二六七〇)の村御印(「加能越三箇国高物成帳」加越能文庫)では、草高一八四石、免は四ツ一步、小物成として、山役四四匁、鳥役七匁(出来)が賦課されている。

天保一二年(一八四二)の書上によれば、御印高が一八四石で、当時の草高は一四八石八斗、その内七石は明暦二年(二六五六)に手上高、一三石は明暦元年・二年の新開高、八斗は享和二年(二八〇二)の手上高となっている。外四九石が元禄九年(二六九六)に御検地引高となり、定免は四ツ一步で、内三步二厘は明暦二年(二六五六)に手上免、二歩は万治元年(二六五八)にそれぞれ手上免となっている(46・02・40)。百姓数は四三人で、草高一四八石八斗の中には、御縮高が九石八斗一合、今浜村惣助の懸作高が五石六斗五升、慈雲寺久左衛門の六斗七升九合が含まれている。

免については、四ツ一步の内八歩が地味劣りのために年季引免となっているとある。その状況について見ていくと、「宝暦七年・安永三年両度の洪水変地御償米被仰付、天明八年起帰残地御調理免相二而ハ御用捨、其後追々減免変地代引免名目御省、文化元年迄五歩年季引免被仰付、文化十四年・文政元年・同二年立帰、八歩年季引免被仰付置候、安政二年迄歩立帰」(元治元年「押水組巨細帳」岡部家文書)となっている。

②家数と人数

次に、瓜生村の家数と人数の変遷を見ていくことにする。宝暦一〇年(二七六〇)の軒数は四六軒で、内百姓が四〇軒、頭振が六軒、他に懸作百姓が一軒。人数は男女共で一八七人となっている(46・04・2)。享和四年(二八〇四)の人数は、一五歳以上の百姓数は八九人で、その内訳は男四九人、女四〇人(46・05・2)。さらに、弘化三年(二八四六)の百姓数は四四軒(内二軒頭振)で、人数は一六九人。その内訳は、一五歳以上六〇歳までの男五九人、女五六人、一五歳以下六〇歳以上

では、男二八人、女二六人。改作馬一疋(内四疋男馬・七疋女馬)となっている(46・05・7・8)。嘉永五年(二八五三)では、百姓数が四〇軒で、一八七人(男九人・女八八人)、頭振が三軒で、六人(男四人・女二人)(46・04・50)。安政二年(二八五五)で、百姓数が四三軒で、人数は一九四人(内訳男一〇三人・女九一人)(46・05・15)。さらに、安政五年では、一五歳以上の男六五人・女六四人の合計一二九人、一五歳以下の男女は七九人で、合計二〇八人となっている(46・05・26)。明治三年(一八七〇)では、四五軒で、惣百姓数一九七人。その内訳は、一五歳以上六〇歳以下の男が七四人、女が六〇人。また、六〇歳以上一五歳以下の男女は六三人となっている(46・05・32)。

以上のことから、瓜生村の家数は、享和四年から明治三年までの間で、四三軒から四六軒(内頭振は二軒から六軒)、人数は一六九人から二〇八人程度の村規模となっていることがわかる。

表1は、弘化三年の「押水組瓜生村人別相調理書上帳」(46・05・7)より、瓜生村の家族構成を一覧にしたものである。家数は四二軒(史料では四四軒となっている)で、その内二軒は頭振、総人数は一六九人(内訳は一六歳以上六〇歳迄の男五九人・女五六人、合計一〇五人)となっている。つまり、この年令層は、農作業などの耕作労働に従事できるとする人たちで、人口の約三分の二にあたる。一方一五歳以下六〇歳以上の内訳は、男二八人・女二六人、合計五四人で、これは人口の三分の一にあたる。

藩政時代は大規模家族とのイメージがあるが、実際は一軒の平均人数は四人となっており、現代とあまり変わらない。多い家族は八人であるが、その家族構成は、当主夫婦・子供夫婦・その子供(当主から見れば孫)三世代となっている。さらに、耕作のための改作馬を一一軒で所有している。組合頭を勤めている五郎三郎(持高一二石五斗九升五合)や同じく組合頭を勤めている伊之助(持高一二石四斗六升八合)は、隣村上河合村からそれぞれ下男一人を雇い、改作馬もそれぞれ一疋所有していた。このように、瓜生村の中でも、持高が多く、しかも村役人を勤めている家では、下男を雇い、馬も所有していることがうかがえる。

表1 弘化3年 瓜生村家族構成一覽

当主名(年齢)	家族構成(年齢)	構成内訳(人)	当主名(年齢)	家族構成(年齢)	構成内訳(人)
浄土真宗高松村光専寺旦那五郎三郎(51) 組合頭	妻くよ(43) 伴五郎左衛門(29) 嫁むめ(19) 娘めわ(15) 孫娘いき(2)	6 ①②・②③・④① 下男1人上河合村長右衛門弟長左衛門馬1	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那権太夫(40) 五人組頭	妻いと(32) 伴惣四郎(4) 娘ふで(2) 伯母その(51) 伯母しぎ(42)	6 ①①・②③・③①・④①
浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那伊之助(77) 組合頭	伴伊三治郎(36) 嫁せん(27) 孫娘さき(3)	4 ①①・②①・④①・⑤① 下男1人上河合村孫左衛門伴市三郎馬1	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那治兵衛(14) 百姓	母よん(31) 弟長蔵(8)	3 ②①・③②
浄土真宗高松村光専寺旦那八九郎(78) 組合頭	伴磯右衛門(56) 妻その(77) 嫁はよ(46) 孫伴八郎右衛門(27) 孫嫁りよ(20) 孫娘るで(20) 孫娘いま(15)	8 ①②・②④・⑤①・⑥① 馬1	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那久左衛門(64) 百姓		1 ⑤①
浄土真宗今浜村光西寺旦那惣七郎(57) 五人組頭	妻きよ(55) 伴左四郎(47) 嫁そわ(32) 孫娘てま(13) 孫伴惣四郎(11) 孫娘ふで(4) 孫二男梅治郎(2)	8 ①②・②②・③②・④②	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那市左衛門(40) 百姓	妻いそ(32)	2 ①①・②①)
浄土真宗高松村光専寺旦那半佐(21) 百姓	母いよ(57) 二男長松(17) 妹とよ(14)	4 ①②・②①・④①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那九郎(34) 頭振	妻いそ(24)	2 ①①・②①
浄土真宗高松村光専寺旦那仁左衛門(32) 百姓	母すよ(67) 妻いよ(28) 伴伊三治郎(3)	4 ①①・②①・③①・⑥①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那弥左衛門(25) 百姓	母すい(56) 弟磯六(19)	3 ①②・②①
浄土真宗今浜村光西寺旦那久兵衛(49) 百姓	母ちよ(74) 妻さよ(40) 伴久治郎(20) 二男善松(16) 三男与三松(7)	6 ①③・②①・③①・⑥① 馬1	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那五左衛門(25) 百姓	母とも(46) 妻めい(19)	3 ①①・②②
(旦那寺空欄) 久六(37) 百姓	妻よん(27)	2 ①①・②①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那名兵衛(43) 五人組頭	妻もよ(35) 娘りそ(13) 娘りよ(9) 伴直蔵(2)	5 ①①・②①・③①・④② 馬1
浄土真宗今浜村光西寺旦那久右衛門(31) 百姓	妻いよ(25)	2 ①①・②①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那太郎右衛門(68) 百姓	伴磯右衛門(41) 妻すま(35) 娘ひろ(9) 娘いま(4)	5 ①①・②①・④②・⑤①
浄土真宗高松村光専寺旦那半左衛門(37) 頭振	伴竹一(3)	2 ①①・③①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那庄兵衛(28) 百姓	母のよ(55) 妻もん(22)	3 ①①・②②
浄土真宗牛首村円通寺旦那与四兵衛(52) 五人組頭	妻じん(45) 伴与三松(24) 嫁ふで(22) 二男磯治郎(21) 三男与三治郎(20) 四男栄蔵(14) 五男乙松(6)	8 ①④・②②・③②	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那間兵衛(27) 百姓	母ぬよ(54) 弟磯右衛門(20) 妹もん(16)	4 ①②・②② 馬1
浄土真宗高松村光専寺旦那与三右衛門(70) 百姓	娘りよ(40) 孫伴与三松(19) 孫娘りそ(11) 孫娘とわ(3)	5 ①①・②①・④②・⑤① 馬1	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那左近(39) 百姓	妻てま(36) 弟清八(20) 弟清四郎(10) 伴竹松(18) 二男直一(8)	6 ①③・②①・③② 馬1
浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那太郎兵衛(37) 百姓	妻ちよ(32) 伴竹松(2)	3 ①①・②①・③①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那七兵衛(33) 百姓	妻ちよ(23) 弟佐助(20)	3 ①②・②①
浄土真宗高松村光専寺旦那仁助(45) 百姓	母つね(71) 妻とわ(37) 娘りよ(14) 伴助治郎(3)	5 ①①・②①・③①・④①・⑥①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那五右衛門(17) 百姓	ばばいそ(66) 母すぎ(40)	3 ①①・②①・⑥①
浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那仁右衛門(47) 百姓	妻そよ(32) 伴紋四郎(14) 娘りよ(3)	4 ①①・②①・③①・④①	浄土真宗高松村光専寺旦那長左衛門(54) 五人組頭	伴善蔵(13)	2 ①①・③①
浄土真宗高松村光専寺旦那八十郎(27) 百姓		1 ①①	浄土真宗牛首村円通寺旦那治郎右衛門(40) 百姓	弟与三治郎(30) 妹よん(36) 妹りよ(4)	4 ①②・②①・④①
浄土真宗高松村光専寺旦那五郎八(57) 五人組頭	妻すよ(55) 伴惣八(31) 嫁いよ(23) 娘るわ(35) 娘りさ(17) 娘むら(14) 孫伴五作(2)	8 ①②・②④・③①・④① 馬1	浄土真宗高松村光専寺旦那八郎右衛門(63) 百姓	妻せん(59) 伴栄蔵(31) 娘りそ(24)	4 ①①・②②・⑤①
浄土真宗今浜村光西寺旦那孫七(36) 百姓	妻そよ(25) 娘めつ(3)	3 ①①・②①・④①	浄土真宗高松村光専寺旦那善兵衛(26) 百姓	母はる(59) 妻さよ(27)	3 ①①・②②
浄土真宗高松村光専寺旦那仁兵衛(48) 百姓	母すい(78) 妻いよ(35) 伴松治郎(25) 娘いと(5)	5 ①②・②①・④①・⑥①	浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那長右衛門(35) 百姓	母すき(59) 妻いそ(35) 伴長蔵(15) 二男栄蔵(8) 娘りせ(4)	6 ①②・②②・③①・④① 馬1
浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那弥三右衛門(61) 百姓	伴仁十郎(39) 嫁もと(24) (孫伴か) 弥三治郎(2)	4 ①①・②①・③①・⑤①	浄土真宗高松村光専寺旦那伊助(50) 百姓	母のよ(67) 妻よん(48) 伴栄治郎(7)	4 ①①・②①・③①・⑥① 馬1
浄土真宗瓜生村慈雲寺旦那弥兵衛(28) 百姓	母いそ(50) 妻りそ(19) 弟乙治郎(14)	4 ①①・②②・③①	惣家数♂44軒 惣人数♂169人(内59人15歳方60歳迄男、56人15歳方60歳迄女、28人15歳以下方60歳以上男、26人15歳以下方60歳以上女) 改作馬♂11疋		
浄土真宗高松村光専寺旦那八郎兵衛(54) 百姓		1 ①①			

註 1. 「押水組瓜生村人別相調理書上帳」(46-05-7)より作成。
 2. 構成内訳の①は15歳より60歳迄の男、②は15歳より60歳迄の女、③は15歳以下の男、④は15歳以下の女、⑤は60歳以上の男、⑥は60歳以上の女、それぞれの人数を、馬は改作馬数を示す。
 3. 総家数が2軒合わないが、2軒は「五ヶ村組百姓家数帳」(46-05-8)より久内家と勘左衛門家である。

表2は、前掲の弘化三年「押水組瓜生村人別相調理書上帳」より家族構成をⅠ（戸主が単身の家族）・Ⅱ（単婚で構成される家族）・Ⅲ（複数の夫婦で構成される家族）に分類した家族構成一覧である。それぞれの割合を見てみると、Ⅰの戸主が単身の家族が三六％、Ⅱの単婚で構成される家族が五二％、Ⅲの複数の夫婦で構成される家族が一二％となっており、瓜生村では単婚で構成される家族が多くなっており、その中でも当主夫婦と子供の家族が基本となっている。また、表からもわかるように、Ⅰの当主が単身の家族、Ⅱの当主夫婦の単婚で構成される家族構成には、いろいろな形態が見られる。

瓜生村で七〇歳以上が六人おり、最高齢は八九郎と仁兵衛の母すいの七八歳で、それに続き伊之助の七七歳となっている。この内八九郎と伊之助は共に組合頭を勤めており、村役人の高齢化が見られる。なお、村役人である組合頭が三人おり、五郎三郎・伊之助・八九郎の三人である。村を構成する最小単位は五人組であるが、瓜生村には五人組頭が六人におり、文字通り平均五軒で一組を作っていることがわかる。また、村民の旦那寺は、瓜生村に在所する慈雲寺が二〇軒、高松村光専寺が一五軒、今浜村光西寺が四軒、牛首村円通寺が二軒となっており、旦那寺は、必ずしも居村にある寺院とは限らなかったようである。

表2 弘化3年 瓜生村家族構成一覧

	形態	軒数
Ⅰ	1 単身家族(当主のみ)	3
	2 単身当主・子供	2
	3 単身当主・親・兄弟	4
	4 単身当主・子供・親	1
	5 単身当主・子供夫婦・孫	2
	6 単身当主・子供・孫	1
	7 単身当主・兄弟	1
	8 単身当主・祖父母・親	1
Ⅱ	1 当主夫婦	4
	2 当主夫婦・子供 (内1軒伯母2人同居)	7
	3 当主夫婦・親	3
	4 当主夫婦・子供・親	5
	5 当主夫婦・親・兄弟	1
	6 当主夫婦・子供・兄弟	1
	7 当主夫婦・兄弟	1
Ⅲ	2 当主夫婦・子供夫婦・孫	2
	3 当主夫婦・子供夫婦・子供・孫	2
	4 当主夫婦・子供夫婦・子供	1

注 「押水組瓜生村人別相調理書上帳」(46・05-7)より作成。

凶荒救恤

弘化三年(二八四六)で瓜生村の家数は四四軒、人数一六九人を数えるが、天保の飢饉に見舞われた瓜生村でも、天保九年(一八二六)瓜生村「極貧人調理書上」(46・06・16)によれば、極貧人は、弥左衛門以下五軒で一人(内四人が病身、一人が稼ぎ)が、さらに、耕作極貧人が、間兵衛以下一四軒で、家内数七二人中四二人(内二七人が稼ぎ)が極貧人として書き上げられており、飢饉の影響が山村である瓜生村にも及ぼしていたことがうかがえる。

また、年代は未詳であるが、天保期と思われる「瓜生村家数人数調理書上」(46・05・38)によると、瓜生村惣家数が四六軒で、その内訳は百姓家三八軒・頭振二軒・退転六軒とあり、六軒が退転していることがわかる。また、惣人数一五四人中男が七九人で、内一三人が地廻奉公(六六人は在所)、女七三人中六人が地廻奉公(六七人は在所)に出ている。このように、退転や他村に奉公稼ぎに出ている百姓が多く見られる。

弘化三年の調査によると、天保一一年に甚左衛門(持高二斗二合)と久内(二升一合)の二人が走人(走百姓・逃亡人)となっているが、この二軒の家内も残らず走人となった(46・02・28)。

牛馬の飼育

牛馬は田畑の荒起しや肥料・収穫物の運搬など、農作業には欠かせない大切な役畜であった。しかし、飼育には手数や費用がかかり、藩政期では一般に中農以上でなければなかなか飼育は出来なかった。瓜生村における持牛馬数については、明治二年(二八六九)段階で、全体で二三疋が飼われていた。その内訳は、耕作馬が九疋、耕作牛が四疋となっている。

藩政後期となるが、飼育数の変遷を見ていくと、弘化三年(二八四六)では、改作馬が一疋(46・05・7)。安政元年(二八五四)では、男馬二疋・女馬六疋の合計八疋(46・08・16)。また、「瓜生村牛馬数御尋に付書上」(46・08・5)によると、弘化三年から安政三年の間で、二歳女馬二疋・三歳女馬二疋、三歳男馬一疋、女馬四疋、牛一疋の合計一〇疋を瓜生村で所有していたことがわかる。このように、年代により飼育数に変化はあるものの、藩政後期には約一〇〜一三疋前後の牛馬

が飼育されていた。また、瓜生村の牛馬所有者を見てみると、持高が三石以上で、村内でも比較的高持の多い人達が所有していた。

牛馬を飼育するのは役畜として用いるほか、子を生まれさせそれを売って収入を得ることも目的であり、そのため牛馬の売買も行われていた。馬の売買状況については、嘉永四年（二八五二）鹿島郡矢田組古府村の兵助から二歳駒を当村の五郎三郎が（46・08・8）、嘉永五年には、鹿島郡別所村長左衛門から二歳駒を伊助がそれぞれ購入している（46・08・10）。逆に、嘉永七年に五左衛門の持女馬を三五〇匁で上田村与四郎へ売り渡すなど（46・08・15）、馬の売買が盛んに行われていた。このように、郡を超え、加賀藩領村・御預所村の区別なく広範囲に渡り売買されていることがわかる。

③ 畑作物

農耕以外にも実に様々な方法で、生活の糧を得ていたことが知れる。瓜生村では米以外の農作物として、大豆・小豆・麦・菜種・黍・稗・芋・大根・麻・野菜類を栽培していた。但し、深山下のため畑作物は、夏作物のみの栽培となっている。また、元治元年（一八六四）の「押水組巨細帳」（岡部家文書）には、畑作物として「大豆・小豆・大麦・小麦・菜種・蕎麦・粟・稗・黍・芋・麻・野菜類」が書き上げられているが、「但、地味不植物毎年品替作付候」との状況であった。

農作物の中には菜種など、一部商品作物として栽培しているものもあった。断片的ではあるが、寛政三年（二七九二）では、菜種の栽培を二三名で行い、四石三斗四升三合の生産量があり、河北郡木津村の油屋平右衛門へ売り渡している（46・08・2）。

④ 諸稼ぎ

農村における商品生産は文化・文政期から天保期にかけて一層発展していく。その要因の一つに、農村における階層分解が進み、小高持層や頭振層が大幅に増加した結果、農業以外の諸稼ぎに依存しなければ生活が出来なくなったことを示

すものである。そのため、一層商品生産が発展してきたのである。

この地域において農業以外にどのような産業が行われていたのであろうか。明治二年では、農業以外の稼ぎとして、炭焼・薪・駄賃・日雇・芋紮が書き上げられており、それに伴って定山役銭四貫四〇〇文・定鳥役七〇〇文・炭釜役銭一貫三〇〇文が賦課されている。また、元治元年「押水組巨細帳」（岡部家文書）では、「芋紮・炭焼・漆・杪・柴・桑・楮」の稼ぎがあったと記されている。

中でも芋紮の生産については、口郡（鹿島・羽咋郡）で古くから農業以外の稼ぎとして盛んに生産され、広く各村で行われていた。その生産に従事したのは、稼ぎの妻子や寡婦などの零細な人々であった。芋とは麻のことであり、これを糸に仕立てたのが芋紮であり、麻織物の原料となっている。この他、駄賃や日雇など、人々の日常生活と結びついた稼ぎが展開していたことがわかる。

これら諸稼ぎの中で注目されるのは、炭焼・薪漆・杪・柴・桑・楮など、林業に関わる諸稼ぎが多いことである。このことは、瓜生村が山間部に位置し、山林資源に恵まれていたため、山林資源を活用した産業に従事していたからである。特に、享和元年（二八〇二）の「山方仕法」により七木伐採の規制が緩和されると、それを契機に材木加工に関連する産業が著しく発展したようである。林業に関わる産業の中でも、山役銭が四貫四〇〇文も賦課されており、百姓持山からの松や杉木などの伐採によりある程度の収益があったものと思われる。

炭焼ぎ

炭釜役銭一貫三〇〇文が賦課されていることから、炭焼ぎ稼ぎも盛んであったことがうかがえる。炭焼ぎの具体的な状況はわからないが、嘉永三年（二八五〇）瓜生村で炭焼商売人を行っているものが七人おり、その内訳は、与三右衛門（三石三斗四升）・弥兵衛（一升三合）・孫七（二升二合）・善兵衛（二升二合）・半左衛門・次郎右衛門（二斗五升九合）・市左衛門（四升三合）の七人である（数字はそれぞれの持高を示している）（46・09・39）。与三右衛門を除いて一石以下の持高であり、さらに、弥兵衛・孫七・善兵衛・市左衛門は斗以下の少持高百姓であった。

炭焼き小屋については、安永四年（一七七五）より宝達山の野田三番平という場所に瓜生村が炭焼小屋を建てて、炭焼き稼ぎをおこなっていたようである

(46・09・2)。また、炭の出来高については、安政三年(一八五六)を例に見ると、鍛冶屋炭を一俵二斗五升入で、五〇〇俵程生産し、値段は一俵一匁であった。参考ではあるが、隣村の大田村では四〇〇俵程、牛首村で五〇〇俵程の生産があった(46・09・61)。

漆掻

嘉永四年(一八五二)に、漆掻の出目(余剰分)四十六匁(搔漆目形二貫入四桶分)があり、能登部下村一衆がその出目銀上納の受取を八九郎宛てに差し出しており、このことから瓜生村で漆掻を行っていたことがわかる(46・09・35)。嘉永七年三月の漆木調理によると、漆木が七七七本(内四一本上・三二四本中・三二八本下・八八本仁平分)あったことも確認出来る(46・09・50)。また、瓜生村では、文久二年(一八六二)に畦畑や川土居など四〇〇歩の地に漆苗二五〇本の植増を行っている(元治元年「押水組村々高免家数等巨細帳」岡部家文書)。さらには、断片的ではあるが、紙の原料となる楮皮の生産にも携わっていたことがうかがえる。

狩人

瓜生村は、山村であったためか獣害も多く、そのため瓜生村には狩人もいた。安政二年(一八五五)所持鉄砲調理書(46・06・63)によると、古くから鹿等の威しとして、村鉄砲が一挺、狩人渡世として伊助(持高四・八石)が一挺所持していた。伊助は四〇年以來永きに渡り狩人渡世をしている。その他に、猪鹿など威打ちとして前々から所持している伊之助(持高一四・九六八石)がいた。元治元年(一八六四)の調査(「押水組村々高免家数等巨細帳」岡部家文書)によると、瓜生村で四郎兵衛と伊助の二人が狩人として書き上げられている。狩人数(鉄砲数)に制限があったのか、七兵衛・間兵衛等が嘉永四年(一八五二)に狩人願いを出す(46・06・48・49)、翌年不許可となっている。

諸商売について

天保一三年(一八四二)の調査によると、質商売を伊之助が、炭灯商売を与四兵衛・伊助の二人が行っていた(46・10・3)。さらに、天保一五年の調査でも、伊

之助が引き続き質商売を行っているが(46・10・4)、弘化三年(一八四六)には質商売の退転願を出している(46・10・5)。嘉永三年(一八五〇)には、質商売人はいないことあることから、伊之助の退転願は聞き届けられたようである。

同じく、天保一三年の調査によれば、文政九年(一八二六)から古金商売を与四兵衛・伊助の二人が、古手古金商売を左近が営んでいることがわかる。但し、「開作間二少々宛売買仕」とあるように、農業の合間に商売を行っており、無役立であった。しかし、安政二年(一八五五)の調査では、これらの商売の書上がなく、何れの商売も退転してしまっている(46・10・11)。このように、藩政後期にもなると、経済活動の進展に伴って、瓜生村でも農業の合間ではあるが、質・古金・古手古金商売など、諸商売に携わるものが現れるなど、経済活動の活発な様子が見られる。

⑤ 寺社

瓜生村には、浄土真宗慈雲寺という寺院が、一か寺ある。慈雲寺の開基は、淨立という僧が天正九年(一五八一)に建立したと伝える(『加越能寺社由来』)。一方神社については、村内に二社あり、一社は応神宮で、もう一社を諏訪宮といい、共に百姓支配であった。その他、下河合村に赤倉山大権現(現御山神社)が鎮座するが、これは、下河合村・瓜生村・上河合村・牛首村四か村の入会惣社であり、百姓支配であった。神事のある時は、砺波郡小嶋村神主長谷川氏を雇い執り行ったとしている(元治元年「押水組巨細帳」岡部家文書)。その後、村社の八幡宮は、明治四〇年に上河合村神明社、下河合村伯耆社・稲荷社、牛首村白山社の四社と共に赤倉山権現に合祀され、御山神社と改称した。

⑥ 普請

用水普請

水は農業にとつて欠くことの出来ない大切なものであり、用水を確保するには多くの苦労があった。瓜生村は、「水源居村領谷川出水并領内堤水を以養申候、年

柄二而旱損仕、川筋洪水之砌入川之難事御座候」(元治元年「押水組巨細帳」岡部家文書)であり、さらに、「定水大海川瓜生領并拾八ヶ村入会山と流レ、居村御普請所堤谷々出水を以養申候、旱損洪水之節ハ難事在之場所二御座候」との状況にあった。用水の確保は、瓜生村領及び一八村の入会山である宝達山を水源とする瓜生川(大海川の支流)の御普請所堤によって田畑を養っていた。しかし、川は流域が狭いため、山間部では流れが早く、濁水期には水量も少なくなり、日照りの年には旱損となることが多く、逆に大雨の時は洪水を起こしやうい「難事在之場所」であった。このように、干損や洪水の時には用水確保に大変苦勞する場所であった。そのため多くは堤と呼ばれた溜池などを作り、水田を開発してきたのである。瓜生村には、百姓自普請による用水堤が六か所、御普請所堤が一か所、御普請所用水が四か所あった。その他、百姓自普請による長七間・幅四尺の橋も二か所に架けられていた。

瓜生村における用水の状況を伝えてくれる史料は少ないが、用水についてももう少し詳しく見ていくことにしよう。弘化三年(一八四六)の瓜生村自普請箇所の調査では(46・07・10)、五か所書上られている。一か所は、字梅木江筋で、長さ一七〇間・幅二尺・深二尺、一か所は、字二枚田江筋で、長さ二〇〇間・幅二尺・深二尺、一か所は字両見田江筋で、長さ一五〇間・幅二尺・深二尺、一か所は、字治郎九河原江筋で、長さ一一〇間・幅二尺・深二尺、一か所は、字かぎ山江筋で、長さ二〇〇間・幅二尺・深二尺となっている。

また、同じく弘化三年の御郡用水御普請所の調査では四か所書上られている(46・07・11)。一か所は、字諏訪前江筋で長四一〇間・江幅二尺五寸・深二尺。一か所は、字一枚田江筋で長六八〇間、字一枚田江筋内巻下して長四〇〇間、湯堰字一枚田で川幅六間・高一間程、江幅三尺・深二尺・幅三尺・高四尺・杪堰。一か所は、字水谷江筋で長一五二間・幅二尺五寸・深二尺。一か所は、堤字山中で、長二一間・土居敷一三間・頭二間・高六間・東方となっている。

このように、用水施設や溜池を新たに築いたり、維持・管理するには多大な経費と人手を必要とした。用水普請には藩が費用を負担する御普請堤と百姓自身が費用を負担する自普請堤があった。御普請堤といっても実際には藩から若干の貸し米が支給されるだけで、ほとんどは用水打銀から支出された。この用水打銀と

いうのは、郡万雑の一種で、最初は道路・橋・収納蔵などの普請費用として集められていた郡打銀の中に含まれていたが、用水関係の費用だけを、元禄八年(二六九五)から別に徴収するようになったものである。用水打銀は、毎年各村々より組織十村へ用水の普請箇所・必要経費の見積もりを添えた願書が出され、それを郡単位ごとにまとめ、改作奉行の承認をうけた上で、その総額を各村の村高に応じて賦課されるもので、各村では百姓の持高に応じて割り当て徴収された。

ところが、藩政後期になると材料や労働賃などの高騰により普請費用も多くなるようになり、それに伴って用水打銀の徴収金額もかきみ、百姓たちの負担も多くなってきた。そこで藩は、天保一四年(一八四三)「口郡用水方普請仕法を定め、口郡用水方主附に北村惣助と高田村平兵衛を任じてその事務にあたらせたり、嘉永四年(一八五二)には郡単位で徴収していた打銀を、組単位で徴収するように変えたりして、用水打銀を減らそうとしたのである。

⑦ 山林

加賀藩の山林施策として、七木の制や御林山の制度がある。七木の制とは、用材確保のため利用の高い樹種の伐採を禁止したものであるが、七木の樹種は、地域や時代によって違いがあり、一定していない。能登では寛文頃で「松・栗・杉・楓・樅・桐・梅」を七木とし、唐竹を加えて規制の対象となっていた。この七木は、百姓の居屋敷や田畑の畦廻に生えているものでも無断で伐採することは禁止されていた。御林山は、山林保護と用材確保のために設定された藩有林で、鎌留御林山と字付御林山があった。

鎌留御林山は、文字通り樹木はもちろん雑木・下草などに到るまで勝手に伐採することはできなかった。藩は、元禄七年(二六九四)に、百姓持山の内から新たに九三か所を御林山に設定した。それ以前に設定された御林山と区別するため、元禄七年以前の御林山を古御林山、それ以降に設定された御林山を新御林山と称した。それに対し、字付御林山は百姓稼山御林ともいわれ、百姓の稼山であっても松などの七木を伐採することはできなかった。事実上御林山と同じ取り扱ひであったが、字付御林山は鎌留御林山と違い、下草や雑木などの伐採は許された。

七木や御林山の制度は、山林資源の保護や育成に役立ったが、百姓に多大な犠牲を強いるものであった。そのため寛政期より規制の緩和を求めていたが、藩は、享和元年（一八〇一）に「山方仕法」を出し大幅に緩和した。この山方仕法は第一に、従来の新御林山と字付御林山を廃し、一か村に一か所の鎌留御林山を残し、他はすべて百姓稼山に払い下げることにした。第二に、七木の伐採を大幅に緩和し、百姓稼山など百姓所持の七木は十村に願い出て、理由により伐採が許可された。その内目廻り一尺以上のものは十村の極印を入れ取り扱いさせ、一尺以下のものは、村内で取り扱う分は十村の許可を必要とせず、他村へ出す場合のみ十村の許可を必要とした。七木であっても目廻り一尺以下ならば自由に伐採でき、一尺以上であっても理由により伐採が許可されたのである。一か村に一か所の鎌留御林山は文字通り鎌留とされたので、百姓から橋や用水の普請、家屋の建築用材として願い出されても払い下げられなかった。用材を確保するため、貯用林が各村に一か所設けられた。

先に、瓜生村は山間部に位置するため山林資源を利用した産業が多く見られるとのべたが、瓜生村にそもそもどのような山があったのかを見ていくことにする。まず、藩から指定された御林山が一か所あった。字徳山という松木の山で、竪一八間五歩・横一〇間（一八五歩）の規模があった。村の貯用林山が一か所、これは字五升上という松木雑木交の山で、竪二二間・横一〇間あり、享和二年（一八〇二）に願い出て、聞き届けられたものである。一村惣山が字三番黒岩という野毛山で、薪木の山であった。宝達村野田への御山が一か所。他に一か所、字宝達山続の山が一八か村（瓜生村・黒川村・八野村・瀬戸町村・野寺村・夏栗村・中沼村・二ツ屋村・森本村・免田村・北川尻村・紺屋町村・東間村・東野村・坪山村・冬野村・御館村・正友村（一八か村）の入会山となっている（46・09・15）。

御林山について詳しく見てみると、享和二年（一八〇二）瓜生村御林調査報告によると、字徳山は、南方一九間・北方一八間・東方八間・西方一二間の広さで、松木類二六本の内、二本が三尺迄、一四本が二尺迄、七本が一尺二寸以下となっている（46・09・16）。

百姓稼山など百姓所持の七木伐採については、享和元年（一八〇二）の「山方仕法」により大幅に緩和され、十村の許可を得て伐採することが出来た。つまり、七

木であっても目廻り一尺以下ならば自由に伐採でき、一尺以上であっても理由により伐採が許可されたのである。天保一五年（一八四四）伊之助などは、屎物仕入れの資金としたいため、百姓持山の内、長さ二間から三間まで、目廻二尺から三尺迄の松二四本と杉一本を売り払うために伐採を願い出している（46・09・13）。

表3は、天保一五年（一八四四）から嘉永元年（一八四八）までの七木伐採売渡数を一覧にしたものである。天保一五年に松二四本・杉一本、弘化二年三月に松二本・檜四本・桐四本・杉一本、同年八月松一三本・檜二本・杉二本など、松木を中心に、杉・檜・桐の四種類の木が三〇本前後伐採され、売り渡されており、山林資源の豊かさがかがえる（46・09・16）。

年貢御収納不足による持山の永代売渡証文が多く残されている。組合頭伊之助（二石四斗六升八合）や名兵衛（四石九斗二升六合）のように中には持高の多い者も見られるが、太郎右衛門（一石二斗二升八合）・仁兵衛（一石一斗六合）・間兵衛（二升六合）・左近（一斗一升三合）・五右衛門（一升）・弥左衛門（二升五合）・庄兵衛（四斗五升五合）などの百姓達であった。逆に山の買手人は、組合頭である八九郎（一四石一斗二升七合）や伊三郎の持高は不明であるが、慶応元年（一八六五）に百姓惣代として名が見えるように、村内でも経済的にも有力な人達であった。

表3 瓜生村百姓持山七木売渡一覧

	天保15年正月	弘化2年3月	弘化2年8月	弘化3年4月	弘化4年正月	嘉永元年
松	24	2	13	7	21	20
杉	1	1	2		2	1
檜		4	2	1	2	6
桐		4		5	4	2
合計	25	11	17	13	29	29

註 「七木願書留覚帳」(46・09-16)より作成。

⑧ 村役人

藩による村方支配では、十村役（天領においては大庄屋）、各村に肝煎（天領で

表4 弘化3年 五か村組村役人一覧

	肝煎	組合頭	組合頭	組合頭	長百姓	家数
大田村	伊兵衛	五右衛門			和左衛門	93軒
牛首村	長兵衛	甚右衛門	久右衛門	七蔵		68軒(含頭振1軒)
上河合村	和助	弥三郎	八兵衛	三助		40軒
瓜生村		五郎三郎	伊之助	八九郎		44軒(含頭振2軒)
沢川村	伝右衛門	孫三郎				9軒
下河合村	仁兵衛	久左衛門	七兵衛			45軒(含頭振4軒)

註 「五ヶ村組百姓家数帳」(46-05-8)より作成。

表5 瓜生村歴代村役人一覧

年代	肝煎	組合頭	組合頭	組合頭	百姓惣代	百姓惣代
元禄12年2月	八兵衛	七兵衛	伝兵衛			
正徳3年5月	五郎八	弥兵衛	助十郎			
享保9年12月	五郎八	弥兵衛				
寛延元年12月	又八	弥兵衛				
宝暦6年12月	又八	弥兵衛	権太夫			
宝暦6年12月	又八	弥兵衛	権兵衛			
宝暦10年3月	五郎八	弥兵衛	権太夫			
安永3年4月	与四兵衛	権兵衛				
安永5年12月	与四兵衛	権兵衛				
安永6年8月	八十郎	権兵衛				
安永6年12月	与四兵衛	権兵衛				
安永7年6月	八十郎	権兵衛				
安永8年5月	八十郎	権兵衛				
安永9年12月	八十郎	権兵衛				
天明元年12月	八十郎	権兵衛				
天明4年12月	八十郎	権兵衛				
寛政5年3月	八十郎	権太夫				
寛政7年6月	八十郎	権太夫				
寛政8年12月	八十郎	権太夫				
享和2年6月	八十郎	権太夫				
享和4年3月	八十郎	権兵衛				
文化12年5月		権太夫	与四兵衛		八九郎	五郎二郎
文政9年12月		与四兵衛		伊之助		
天保3年12月	三助	五郎三郎		伊之助		
天保5年12月	三助	五郎三郎		伊之助		
天保7年12月	上河合村肝煎三助					
天保8年7月	三助	五郎三郎				
天保9年2月		五郎三郎		伊之助		
天保11年6月		五郎三郎		伊之助		
天保13年5月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
天保14年5月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
弘化2年正月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
弘化3年8月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
弘化4年10月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
弘化5年2月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
嘉永元年8月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
嘉永元年12月		五郎三郎	八九郎			
嘉永2年11月		五郎三郎	八九郎			
嘉永3年11月		五郎三郎	八九郎			
嘉永4年2月		五郎三郎	八九郎			
嘉永7年10月		五郎三郎	八九郎			
安政元年6月		五郎三郎	八九郎			
安政3年正月		五郎三郎	八九郎			
安政4年5月		五郎三郎	八九郎			
安政5年9月		五郎三郎	八九郎			
安政6年正月		五郎三郎	八九郎			
万延元年5月		五郎三郎	八九郎			
万延2年正月		五郎三郎	八九郎			
文久2年正月		五郎三郎	八九郎			
文久3年7月		五郎左衛門	八九郎			
文久4年正月		五郎三郎	八九郎	伊之助		
慶応元年6月		五郎左衛門	八九郎	伊之助		
慶応元年9月	当分肝煎代大田村肝煎助四郎	五郎左衛門	八九郎	伊之助	伊三郎	久兵衛
慶応3年9月	当分肝煎代太田村肝煎助四郎	五郎三郎	八九郎	伊之助		
明治元年正月	当分肝煎代大田村肝煎助四郎	五郎三郎	八九郎	伊之助		
明治2年7月	当分肝煎代大田村肝煎助四郎	五郎三郎	八九郎	伊之助		
明治4年10月	当分肝煎代大田村肝煎助四郎					

註 「瓜生村役人中山文庫目録」より作成。

は庄屋)・組合頭・惣百姓代が置かれていた。組織としては十村組・五か村組・五人組がある。十村組内の近隣の五村でグループを作り、五か村組合と称し、用水・新開など、近隣村に広く関係する事柄について協議する村組合が存在した。弘化三年(一八四六)では、大田村・牛首村・上河合村・瓜生村・沢川村・下河合村で五か村組を作っていた(46・05・8)。

肝煎の職務としては、農業奨励・治安維持・租税納入・生活統制と村政全般に亘るものである。肝煎は普通一村一名であり、変則的なものとして兼帯肝煎・寄肝煎などの形もある。兼帯肝煎は肝煎役が空席になった場合などに、五か村組合

内の他村の肝煎が複数村の肝煎を兼ねるものである。組合頭の数は、村の規模にもよるが、一般的には二〜三名であった。組合頭の職務は肝煎の補佐であるが、肝煎の監視、代理をも務めることになっていった。これら村役人は、村内の有力百姓の世襲、または持ち回りとなるが多かったようである。肝煎には手当として給米を村内百姓で高割にして支払われ、組合頭には給米はなかった。肝煎給は、安政四年(一八五七)で三石六斗となっている。

瓜生村の村役人については、表5のとおりである。史料から確認出来る村役人は、元禄一二年(一六九九)で、肝煎八十郎・組合頭七兵衛・組合頭伝兵衛の名が

表6 宝暦10年 瓜生村五人組一覧

組	五人組構成							軒数
1	久左衛門	◎五郎三郎	権右衛門	次兵衛	市左衛門	助十郎	長吉(頭振)	7
2	久内	半左	◎仁左衛門	惣七郎	久兵衛	久六	源四郎(頭振)	7
3	仁助	勘左衛門	与四兵衛	◎太郎兵衛	仁右衛門	七兵衛	五郎兵衛(頭振) 又兵衛(頭振)	8
4	与三兵衛	◎六兵衛	長兵衛(頭振)	重兵衛(頭振)	八郎兵衛	久右衛門	仁兵衛	7
5	◎庄兵衛	藤右衛門	伊之助	間兵衛	左近	名兵衛	太郎右衛門	7
6	五右衛門	三助	八十郎	紀兵衛	安兵衛	◎弥左衛門	孫七	7

註 1. 「瓜生村五人組書上帳」(46・04-2)より作成。
 2. 惣家数は46軒(百姓40軒、頭振6軒)、外懸作百姓1軒。人数は187人。
 3. ◎は五人組頭を示す。

見える。安永期では肝煎八十郎・組合頭権兵衛が勤めている。天保八年(一八三八)に肝煎三助が確認出来るが、以降肝煎役の名が見えず、何らかの事情で肝煎役が置かれなかったものと思われる。しかし、慶応元年(一八六五)九月に、瓜生村当分肝煎代として大田村肝煎助四郎が勤めている。肝煎を補佐する組合頭については、天保一三年八九郎が組合頭に任命されてから、八九郎・五郎三郎・伊之助の三人体制で勤めている。ただし、嘉永元年(一八四八)一二月から文久三年(一八六三)七月の間は、五郎三郎と八九郎の二人体制となり、文久四年正月から元の三人体制に戻っている。

村を構成する最小単位は五人組と呼ばれ、五軒前後で一つの組を作り、その組の責任者が五人組頭である。宝暦一〇年(一七六〇)瓜生村の五人組を一覧にしたものが表6である。家軒は四六軒(百姓四〇軒・頭振六軒)で、人数は一八七人である。これによると、五人組は全部で六組からなり、百姓の他頭振も五人組に属している。各組は七人から成る組が五組、八人の組が一組という構成となっている。

切高仕法と持高構成

改作法によって百姓は重い年貢負担を強要される一方、百姓助成の停滞、商品貨

幣経済の進展という情勢の中で、年貢米不足や借金返済のために高を手放したり、労働力不足から手余地を預けたりと、いろいろな理由から高の移動が頻繁になるにつれ、高の所有権をめぐって紛争が増加していった。こうした状況に対し、藩も何らかの対応を迫られることになり、その結果、元禄六年(一六九三)に持高の売買を許可するという「切高仕法」が出された。自分の持高を他人に売却することを切高といい、逆に買うことを取高と称するが、切高仕法以後高の売買が急速に進展し、百姓の土地売買が広範に行われていくことになる。藩としても、耕作能力を超える持高を持つている百姓にはその高を売らせ、能力のある別の百姓にもたせることにより年貢の確保を図ろうとしたのである。このことによつて資力のある百姓は持高の集積を行い、また、無高の者でも高を持つて百姓になることが可能となった。しかし、一方では持高を失つて没落する者も現れるなど、高の移動は増々頻繁となり、百姓層の階層分解が進んでいくことになる。

瓜生村でも多くの切高証文が残されている。早いところでは、元禄一二年(一六九九)のものが確認される(46・02・1)。中山家に残された切高証文の一例を示して見てみると、天保三年(一八三三)に瓜生村与四兵衛が持高の内二石六斗を同村の八九郎へ、代銀九八〇目六分で切高している。切高の理由としては、年貢上納不足のためであり、切高した代金をもつて、年貢皆済に当たったのである。当然、その切高に対し、村肝煎三助・組合頭伊之助・同五郎三郎が、この証文は間違いないと奥書をしている(46・02・30)。

このように、個人的な高の売買も見られるが、中山家に残されている切高証文の特色として、百姓が何人かで連名での切高がなされており、切高証文とその切高に対する持高請書が対になっているものが多く残されている。その実例についても見ていくことにしよう。

表7は、天明四年(一七八四)「瓜生村百姓切高証文」と「瓜生村切高持添并懸作持添に付請書」をそれぞれ一覧にしたものである。これによると、次兵衛の一石を始め、六兵衛の最高切高二石八斗二升など、一五名の百姓達が、合計二一石九斗二升の高を、「持高跡々々耕作丈夫二仕兼」御貸米茂大分二借請申候得共、成立不申故「切高二相当り申御貸米、唯今入百姓返上仕」残り高二相当申分八私共方返上可仕候」との理由から切高している。切高は各百姓の持高のほぼ半分も切高

表8 天保12年 瓜生村持高一覧

百姓名	持高	百姓名	持高	所持名	持高
八九郎	14.127	七兵衛	0.855	御縮高	29.801
五郎三郎	12.595	太郎兵衛	0.525	今浜惣助 (懸作)	5.650
伊之助	12.468	庄兵衛	0.455		
五郎八	10.377	二郎右衛門	0.259	慈雲寺 久左衛門	0.679
権太夫	8.300	善兵衛	0.022		
仁助	5.505	勘左衛門	0.022	合 計	148.800
名兵衛	4.926	左近	0.113		
久兵衛	4.601	五左衛門	0.051		
与四兵衛	4.510	八郎兵衛	0.050		
長右衛門	4.150	市左衛門	0.043		
長左衛門	4.016	八十郎	0.030		
八郎右衛門	3.874	弥左衛門	0.025		
伊助	3.580	孫七	0.022		
与三右衛門	3.340	久内	0.021		
久六	2.999	仁右衛門	0.016		
弥三右衛門	2.216	間兵衛	0.016		
半佐	2.368	弥兵衛	0.013		
仁左衛門	1.585	五右衛門	0.010		
惣七郎	1.566	佐兵衛	0.005		
太郎右衛門	1.228				
仁兵衛	1.106	小 計	112.670		

註 1. 「百姓人々持高本文帳」(46-02-41)より作成。
2. 村高148.8石(御印高184石、外に49石元禄9年御検地引田高)。

表7 天明4年 瓜生村百姓切高・持添高一覧

百姓名	持高(石)	切高(石)	残高(石)	公儀貸米 借請高(石)
次兵衛	2.031	1	1.031	3.658
仁左衛門	4.265	0.5	3.765	7.677
太郎兵衛	2	1.48	0.52	3.6
仁右衛門	3.754	1.754	2	6.757
六兵衛	7.2	2.82	4.38	12.96
弥左衛門	4.24	2.606	1.634	7.632
弥兵衛	6.363	2	4.363	11.453
七兵衛	3.3	0.3	3	5.94
八郎兵衛	5.051	1	4.501	9.902
藤右衛門	1.035	0.68	0.355	1.863
少兵衛	2.5	1.23	1.27	4.5
久内	2	1	1	3.6
仁兵衛	3.5	1.7	1.8	6.3
与三兵衛	3.425	2.31	1.115	6.165
勘左衛門	2.198	1.54	0.658	3.956

百姓名	持添高
伊之助	5.186
五郎三郎	2.91
仁助	1.354
半左	1
左近	0.45
弥三右衛門	0.25
元女村と懸作 五郎右衛門	10.77
合 計	21.92

註 「瓜生村百姓切高証文」(46-02-19)及び「瓜生村切高持添并懸作持添に付請書」(46-02-20)より作成。

していることがわかる(46・02・19)。宛所は、荻谷村平右衛門・酒見村孫右衛門の十村に提出し、村肝煎八十郎・組合頭権兵衛が奥書しているが、切高したそれぞれの百姓の持高と切高した高、その残り高、さらには御貸米借請高も記されている。

切高証文の提出を受けて、同じく天明四年に、次兵衛以下一五人の切高二石九斗二升を、瓜生村百姓である伊之助が五石一斗八升六合、五郎三郎が二石九斗一升など、六名で一石一斗五升の高を持添しており、元女村五郎右衛門も懸作している。中でも元女村五郎右衛門が切高の約半分にあたる一〇石七斗七升の高を懸作することになった(46・02・20)。

このように、藩政後期になると、持高の売買も大きな規模でなされるようになり、一村内の多くの百姓が同時に切高し(各々の持高の一部を一括し)、その高をさらに一括(持添高)して引き受けることもあった。

取高人の中には、伊之助や五郎三郎のように後に組合頭になる有力百姓もあり、村内で零落する百姓の高を着々と買い集め、村内でも大高持になっていることを示している。また、切高された高を力のある他村の百姓が取高して、耕作権を得る懸作という耕作形態も増え始めている。

瓜生村における百姓持高の推移や変化を比較する史料を確認することは出来ないが、表8は天保一二年(一八四二)の瓜生村百姓の持高一覧である。村高一四八石八斗で、免は四つ一歩となっている。これにより具体的な持高の状況について見ていくことにしよう。持高構成を見ると、村内最高の持高は八九郎の一四石一斗二升七合で、第二位が五郎三郎の一三石五斗九升五合、第三位が伊之助で一三石四斗六升八合となっている。これら上位三人は、組合頭を勤める村役人達である。続いて第四位が元肝煎役を勤めていた五郎八の一〇石三斗七升七合、第五位も元組合頭を勤めていた権太夫で八石三斗となっている。この五人で実に村高の三九%を占め、瓜生村の中で

も有力な層であった。しかし、元肝煎役を勤めた八十郎家の持高を見ると三升であり、衰退している状況も確認出来、百姓階層の分解が進展している状況もうかがえる。

また、瓜生村には、二九石八斗一合の縮高(持高を藩が取り上げ、後に村役人に預けたもの)と五石六斗五升の懸作高があった。天保八年の高方仕法を受けて、今浜惣助の懸作高五石六斗五升を天保一四年に五郎三郎が二石を、五郎八・与四兵衛・伊助・久六・庄兵衛・次郎右衛門・与三右衛門の六人がそれぞれ五斗を、五左衛門が一斗五升を切高として買い返している。同じく天保一四年に御縮高二九石八斗一合の内一二石八斗三升二合を、嘉永七年には、一六石九斗六升九合を代銀三貫三九三匁八分(石に付二〇〇目宛)で取り受けている。

この高方仕法は、他村の者へ売った高(懸作高)を、礼米代銀を切人より出させ、元の村へ買い取らせ、持高の少ない者や頭振に配分するように指示している。これらの政策は、地主・小作関係の進展中、富農や富商の元に集められた高を、農民に返させ、村内においても持高の格差を縮小し、年貢負担の能力を持った百姓を確保しようとしたものであった。しかし、この高方仕法の規定は、ただちに完遂されることはなく、相当の時間をかけ徐々に実行に移されたものと思われる。

表9 天保12年 瓜生村持高構成一覽

持高	百姓数	割合
10石～	4	10
5石～	2	5
1石～	15	37.5
5斗～	2	5
1斗～	3	7.5
5升～	2	5
1升～	11	27.5
5合～	1	2.5
合計	40	100%

註 「百姓人々持高本文帳」(46・02-41)より作成。

瓜生村では、当時中堅層を形成している持高は、一石～五石層の一五人で、三七・五%となり、この層が基準的持高であったと思われる。一石以下だと、百姓数の実に半数にあたる一九人(四七・五%)となり、圧倒的多数の零細高持という階層構成になっていると言うことである。

このように、零細高持層が増加した要因の一つとして、大高持の中には牛馬を役使し、家族労働のほか奉公人も雇って、比較的大規模な手作りをする経営が多かったが、小農民の自立・諸商売への従事などにより労働力が不

足し、手余り地を切高したり、村内に多数存在する零細高持百姓や無高の百姓に手余り地を卸し付け、小作料をとるという形をとらなければ立ち行かなくなり、農業経営が困難になってきたのである。そのために、小規模経営が圧倒的多数を占め、地主小作関係も形成されていったものと思われる。一方、小農民の自立を進展させたのは、特に多肥・集約による農業技術の発展により生産力が向上し、単婚家族による自作または小作の小規模な経営を可能にしたためである。

享和元年(一八〇二)の高方仕法では、皆切高といって持高全部を切高することが禁止され、最低二升は名目的な高として手元に残すという名高の制度があった。瓜生村でも、零細持高百姓の中には持高が五合と極零細の者もいたが、これは切高の際極少高を形式的に残したものである。実質的には無高の百姓であり、大高持から請作して生計をたてなければならなかった。大高持層の減少と大量の零細高持という階層構成の進展状況は、持高構成を見ることがよって確認することが出来、瓜生村もこのような百姓階層の分解が発展していったのである。

田地割

田地割や碁盤割・鬮替とよばれる土地制度は、一村内で、百姓の所持地を鬮によつて定期的に割り替えるものである。水損や地味の変動などによる不均衡を超える過大な村高などを村の百姓間で公平に負担しようとしたことなどが考えられる。田地割は、一村単位で行われ、田地割から次の田地割までの期間は約二〇年毎といわれているが、実施についてはまちまちである。

田地割は、おおよそ次の手順で行われた。願書の提出と定書の作成。百姓の持高によつて田畑の地味に偏りができたためというのが一般的である。「一統納得之上」と、百姓間の合意の上ではじめて実施されるので、願書には百姓全員が署名し、印を押した。村が十村に願書を出すと、十村が奥書をして、改作奉行に提出した。改作奉行は、これに裏書をして許可した。願書が受理されると、村では田地割実施に関する細かな取り決めをし、田地割定書を作成した。定書は願書と同様、十村へ提出された。測量・分割および分配は、すべて村の手で進められた。田地割の実務の中心は、他村から雇った算者(田地割の技術者で分地人ともいう)である。田

地割に伴う測量や分割の複雑な計算をおこなった。

瓜生村では、慶応元年（一八六五）に田地割を願ひ出ている。それによると、嘉永五年（一八五二）に田地割を行っているが、その後起こった洪水や山崩れなどにより田地が「甲乙出来」となった。そのため、田地割の年限もまだ来ていないが、「一般同苗納得之上」算者として砺波郡芹川村孫兵衛を雇ひ、秋稲刈りをした後に田地割をしたいと願ひ出ている。

村算用

百姓は、領主へ納める年貢・小物成の他、農村自治に関する諸経費も負担しなければならなかった。村民の総意決定の場として、村寄合があり、寄合で村用人足賃の定めや入会地の利益など、村の運営に関わる年間の重要事項が決定された。村の経費もこうした機会に算用され、春秋夫銀・用水打銀・郡万雑などの徴収項目や徴収法など、村民の諸負担も決議され、算用状（村経費の決算書）の承認も行われた。

中でも村算用は、村民に負担を強いことから関心の高かったものの一つであった。そのため経費の村民への割付をめぐって村役人と村民との間で紛争が生じ、村方騒動にまで発展することもあった。特に万雑の負担は毎年増加の傾向にあり、中でも肝煎と村民との間でとかく問題が生じやすかったのは、万雑の割付方法においてであった。

万雑には、郡万雑・組万雑・村万雑があり、郡万雑は一郡を単位とし、以下組万雑は十村組を単位とし、村万雑は村単位とする主に土木用水費などにそれぞれ割符された。しかし、万雑の割符は、時代による変化や地域による不統一、さらに村毎によっても違っており、村万雑の割符は肝煎の権限と責任にかかっていた。そのため不都合が生じたり、不正や疑惑をもたれる原因ともなったのである。天保一一年（一八四〇）七月村万雑の徴収方法について、得能覚兵衛・荒木平助・石崎市右衛門・長田金石衛門・安藤次左衛門の十村たちが改作奉行へ窺ひ出て許可を得、割符方法を定めた。

村万雑取立方

一、高懸り之品

一、家懸り、面懸り之品

但、家懸りハ壹軒二付、何程宛として為指出、面懸り者上面、中面、下面三段、或ハ五六段ニも相立、割符方仕候品ニ御座候処、大体此両品村々ニ而二様ニハ不仕義二付、両品一集二書上申候、且町在ヶ所ニ而者、分限相定、分限ニ割符仕候ヶ所も御座候

一、人々方出候品

一、人々方出候品并両品高懸りニ而余荷仕候品

一、高、面両方江歩分を以取立候品

（「河合録」加越能文庫）

以上のように高懸り、家懸り又は面懸り、人々懸り、高懸りにより臨時に徴収するもの、高と面両方へ歩合をもつて取り立てるものの五つの方法により割符するよう決められた。さらに、天保一二年（一八四二）閏正月には、村々普請入用費用や春秋夫銀・打銀など割符取立ての嚴重管理、村役人の御用時の諸経費削減、普請ヶ所入用米・走給米などの徴収方法や徴収額、算用帳の調べ方など、従来不統一であったものを統一し、万雑の削減が図られた。

村万雑の徴収方法に、高懸り、家懸り又は面懸り、人々懸り、高懸りにより臨時に割符するもの、高懸りと面懸り両方へ歩合をもつて取り立てるものの五種類ありとしたが、その内容をもう少し具体的に見ていくことにしよう。

第一の高懸りは、百姓の持高に応じて割り当てられるもので高割とも称した。夫銀・跡々御貸米返上・諸都打銀・用水打銀・御郡万雑・組万雑などがあり、高懸りで割符されるものの種類が一番多くなっている。

第二は家懸り又は面懸りにより割り当てられるもので、戸別平均に割り当てられ、面割・軒割・屋割なども称し、浪人や虚無僧などに関わる宿入用などの諸費用及び出火時の雑費などがこれに属する。

第三は人々懸りといって関係者のみに懸けるもので、盗賊に関する費要、喧嘩口論や争論に関する費用など、治安維持に関する雑費などがこれに当たる。

表10 安政4年分瓜生村算用一覧

種別	徴収高	徴収方法	徴収日
定役銀	44	10匁 宝達村より直上納 34匁 山持人より取立	
烏役銀	7	1石に付0.047匁	
釜役銀	13	炭焼人より取立	
春夫銀	34.37	1石に付0.231匁	3月15日
秋夫銀	34.37	1石に付0.231匁	9月15日
諸郡定打銀	14.88	1石に付0.1匁	5月20日
御郡万造銀	40.92	1石に付0.275匁	11月晦日
御郡万造軒懸り	41.8	家1軒に付0.95匁	11月晦日
去万造本勘銀	5.25	草高100石に付3.5279匁	5月22日
去万造軒懸	5.34	家1軒に付0.121匁	5月22日
万造銀	2.34	100石に付1.57匁	7月3日
村方万造銀	425.1	283.4匁 高懸 3分2 1石に付1.9匁 141.7匁 軒懸 3分1 1軒に付3.28匁	12月
用水打銀	37.2	1石高に付0.25匁	6月20日
用水打銀	37.5	1石に付0.25匁	11月晦日
諸郡中勘定打銀	14.88	1石に付0.1匁	11月20日
今浜御蔵浜下入用	3.98	草高100石に付2.671匁	閏5月28日
今浜御蔵垣根等入用	1.34	100石に付0.89匁	11月20日
御蔵掃除人足料等	2.95	100石に付2.098匁	12月21日
当春籾摺立方道具借賃等	3.9	100石に付2.6257匁	12月21日
当春籾摺立人足賃余荷	14.11	100石に付9.48匁	12月21日
五十ヶ年賦銀	6.6	1石に付0.0444匁	11月15日
合計	790.83 (匁)		
返上米	3.157	1石に付0.02122石	
肝煎扶持米	3.6	2.38石 1石に付0.016石 1.22石 1面に付0.0277石	
道作人足・江堀人足 \times 高	3.189	1石に付0.0216石	
鎌役米	1.24	1人に付0.02石	
村走給米	1.115	0.744石 3分2 高懸 1石に付0.005石 0.372石 3分1 1面に付0.0025石	
籾納余内	0.6	1石に付0.0044石	
御仕立直欠籾余内 巳年摺立欠籾余内	0.563 0.093 \times 0.656	1石に付0.00441石	
合計	13.557 (石)		

註 「安政四年分押水組瓜生村算用帳」(46・04-86)より作成。

第四は高懸りの余荷、すなわち臨時に割符されるものがある。例えば定小物成である川役は、本来河川などで漁業などに従事し、そこから収入を得る者が負担すべきところであるが、従事する者がいなくなった場合は高懸りにより割符された。また、火災や水害のために要する手伝い人夫費は普通家懸りとするが、その額が多大な時は高懸りより余荷とするなどがそれに当る。

第五は高懸りと家(面)懸りの両方へ歩合をもつて取り立てるものがある。例として、村方万造銀は高懸りに三分の二、家懸りに三分の一とする。村走りの給米も、高懸りに三分の二、家懸りに三分の一の歩合をもつて割当てするものなどがそれに当る。この割合は、多くの村で三分の二は高懸り、三分の一は面懸りと定められており、高懸りと面懸りの比率は二対一が一般的であった。

瓜生村でも何点かの算用状が残されている。村経費の概要について安政四年(一八五七)「押水組瓜生村算用帳」(46・04・86)から見てみよう(表10)。瓜生村の村高は、一四八石四斗で、免は四つ一歩、小物成は、山役(四四匁)・鳥役(七匁)・釜役(二三匁)が賦課されている。割符は、高懸り、面懸り、高懸りと面懸りの歩合による大きく三つの方法により行われていたことがわかる。一番多い割符方法は高懸りで、全体の約八割にもなっており、面懸り、高懸りと面懸りがそれぞれ二割前後となっている。

項目を見ていくと、高懸りでは、春秋夫銀・郡打銀の他、用水打銀・今浜御収納御蔵の維持管理や普請に関わる費用が割符されている。春秋夫銀は、夫役の代銀納として持高に応じて賦課されるもので、瓜生村では三月と九月二回に分け合計六八・七四匁となっている。郡打銀は、各郡切に取立、一郡の入用に使う作食蔵修理・脇道筋橋入用・脇道・渡舟并渡守給銀・用水普請入用・川除普請入用銀など、普請費用の財源として村高に応じて割符され、五月に一四・八八匁徴収されている。

小物成については、小物成の種類によって割符方法が違っている。山役銀は四四匁の内一〇匁を宝達村より直上納され、三四匁は山持人より徴収された。鳥役は高割りで割符され、釜役銀は炭焼人より徴収されている。

面懸りでは、郡万造軒懸り・鍬役米などに割符されている。

高懸りと面懸りの割合によるものは、村方万雑がある。主として村内に関わる経費で、高懸り三分の二と面懸り三分の一の割合で一二月に徴収され、肝煎扶持(米三石六斗)や肝煎について触れ廻りなどを仕事とする村走に対する給米(一石一斗一升五合)も、三分の二に当たる七斗四升四合(一石に付五合宛て)が高懸りで、三分の一に当たる三斗七升二合(一面に付二合五勺)は面懸りとなっている。これら村万雑の徴収は、銀や米で割符され、上納されている。

このように村人は、年貢の他に、持高に応じ、面毎に、高懸りと面懸りの両方から、それぞれ各種の費用を割符され上納しなければならず、その負担は相当大きなものであった。

瓜生村役人中山文庫史料撰

近世

1 元禄十二年二月 瓜生村伝兵衛など切高に付返答状(46・02・1)

乍恐返答書付を以申上候

- 一、瓜生村伝兵衛御年貢米不足仕申二付、持高之内壹石九升八合之所切出シ申
- 二、肝煎申立二而、安兵衛二定申高を七兵衛何角申、牛首村庄兵衛二相渡シ申と被書上候儀ハ偽リニ御座候、最前安兵衛ハ、右之高壹石二買申度由被申二付、壹石二而ハ御藏納たり不申候間、直段なをし候へと伝兵衛申候へハ、壹石之余者壹合もなをし不被申と安兵衛被申二付、方々聞申候へハ、牛首村庄兵衛ハ、壹石式斗二ほしく候由申二付而、七兵衛申候ハ、何とそ壹石三斗二買申様二と申候へハ、庄兵衛合点仕申二付、此段肝煎殿へも相談仕、則庄兵衛方ハ石三斗御藏納仕皆済為致二付而、肝煎・与合頭判形下証文相究、牛首村庄兵衛二相渡し申候御事
- 一、権左衛門・七兵衛・源四郎、此三人之切高牛首村兵左衛門買申儀二付、安兵衛迷惑仕候間、此高も安兵衛下ほしく候由被書上候、此儀何ハ難心得奉存候御事
- 一、在所退転仕儀ハ、次右衛門・兵左衛門、此両人之者ハ、毎年小百姓共二銀子取替高、直成利足を取在所退転仕候
- 一、七兵衛組合頭仕二付、村中ハ銀子式拾目宛七兵衛取申由被書上候へハ、左様二而ハ無御座候、尤伝兵衛二拾匁、七兵衛二拾匁宛、村中納得之上二而願、心付二申所紛無御座候、然所ヲ七兵衛理不尽ニも取申様二事新敷申被懸候義、何共迷惑ニ奉存候御事
- 右之通有体ニ申上候儀、少も偽リ無御座候間、被為聞召分被下候者、難有忝可奉存候、以上

元禄拾貳年二月廿二日

瓜生村

組合頭

七兵衛(印)

同組合頭

伝兵衛(印)

肝煎

八兵衛(印)

荻谷村
長右衛門殿
中嶋村
与一殿

2 天明四年十二月 瓜生村百姓切高証文(46・02・19)

羽咋郡瓜生村百姓

- 高式石三升壹合之内
- 一、壹石
- 高四石式斗六升五合之内
- 一、五斗
- 高式石之内
- 一、壹石四斗八升
- 高三石七斗五升四合之内
- 一、壹石七斗五升四合
- 高七石式斗之内
- 一、式石八斗式升
- 高四石式斗四升之内
- 一、式石六斗六合
- 高六石三斗六升三合之内
- 一、式石
- 高三石三斗之内
- 一、三斗
- 高五石五升壹合之内
- 一、壹石
- 次兵衛持高之内、切出高
- 仁左衛門持高之内、切出高
- 太郎兵衛持高之内、切出高
- 仁右衛門持高之内、切出高
- 六兵衛持高之内、切出高
- 弥左衛門持高之内、切出高
- 弥兵衛持高之内、切出高
- 七兵衛持高之内、切出高
- 八郎兵衛持高之内、切出高

高壺石三升五合之内
一、六斗八升
同村
藤右衛門持高之内、切出高

高式石五斗之内
一、壺石式斗三升
同村
少兵衛持高之内、切出高

高式石之内
一、壺石
同村
久内持高之内、切出高

高三石五斗之内
一、壺石七斗
同村
仁兵衛持高之内、切出高

高三石四斗式升五合之内
一、式石三斗壺升
同村
与三兵衛持高之内、切出高

高式石壺斗九升八合之内
一、壺石五斗四升
同村
勘左衛門持高之内、切出高

内
二拾壺石九斗式升
瓜生村百姓持添
伊之助

五石壺斗八升六合
同村同断
五郎三郎

式石九斗壺升
同村同断
仁助

壺石三斗五升四合
同村同断
半左

四斗五升
同村同断
左近

式斗五升
同村同断
弥三右衛門

拾石七斗七升
元女村カ懸作
五郎右衛門

右瓜生村切高、私共持添并元女村カ懸作持添二被仰付奉奉存候、則右之御高年々
精を出耕作丈夫二仕、諸御納所無滞御皆済可仕候、為其御請上申候、以上

天明四年十二月
瓜生村
伊之助

同村
五郎三郎

同村
仁助

同村
半左

同村
左近

同村
弥三右衛門

同村
五郎右衛門

同村
元女村カ懸作

同村
孫右衛門殿

同村
平右衛門殿

同村
酒見村

同村
萩谷村

同村
平右衛門殿

同村
酒見村

同村
孫右衛門殿

右瓜生村切高、同村百姓伊之助・五郎三郎・仁助・半左・左近・弥三右衛門并
元女村カ懸作五郎右衛門持添二被仰付候而茂、若シ御座有間敷奉存候間、則御請
書付與書仕上申通相違無御座候、以上

瓜生村肝煎
八十郎
組合頭
権兵衛

3
天明四年十二月
瓜生村切高持添并懸作持添に付請書(46・02・20)

一、式石三升壺合
内
羽咋郡瓜生村百姓
次兵衛持高

壺石
切出高
壺石
残り高

一、三石六斗五升八合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
弥左衛門持高

一、四石貳斗六升五合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
仁左衛門持高

内

切出高

五斗

残り高

一、三石七斗六升五合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
太郎兵衛持高

一、貳石

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
太郎兵衛持高

内

壹石四斗八升

五斗貳升

切出高

残り高

一、三石六斗

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
仁右衛門持高

一、三石七斗五升四合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
仁右衛門持高

内

壹石七斗五升四合

貳合

切出高

残り高

一、六石七斗五升七合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
六兵衛持高

一、七石貳斗

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
六兵衛持高

内

貳石八斗貳升

四石三斗八升

切出高

残り高

一、拾貳石九斗六升

御公儀様と跡々御貸米借請申分

一、四石貳斗四升

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
弥左衛門持高

内

貳石六斗六合

壹石六斗三升四合

切出高

残り高

一、七石六斗三升貳合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
弥兵衛持高

一、六石三斗六升三合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
弥兵衛持高

内

貳石

切出高

四石三斗六升三合

残り高

一、拾壹石四斗五升三合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
七兵衛持高

一、三石三斗

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
七兵衛持高

内

三斗

切出高

三石

残り高

一、五石九斗四升

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
八郎兵衛持高

一、五石五升壹石

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
八郎兵衛持高

内

壹石

切出高

四石五升壹合

残り高

一、九石九升貳合

御公儀様と跡々御貸米借請申分

同村
八郎兵衛持高

一、壹石三升五合
同村
藤右衛門持高

内

六斗八升
切出高
残り高
一、壹石八斗六升三合
御公儀様と跡々御貸米借請申分

内

一、貳石五斗
同村
少兵衛持高

内

壹石貳斗三升
切出高
残り高
一、四石五斗
御公儀様と跡々御貸米借請申分

内

一、貳石
同村
久内持高

内

壹石
切出高
残り高
一、三石六斗
御公儀様と跡々御貸米借請申分

内

一、三石五斗
同村
仁兵衛持高

内

壹石七斗
切出高
残り高
壹石八斗
御公儀様と跡々御貸米借請申分
一、六石三斗

内

一、三石四斗貳升五合
同村
与三兵衛持高

内

貳石三斗壹升
切出高
壹石壹斗壹升五合
残り高
一、六石壹斗六升五合
御公儀様と跡々御貸米借請申分

内

一、貳石壹斗九升八合
同村
勘左衛門持高

内

壹石五斗四升
切出高
六斗五升八合
残り高
一、三石九斗五升六合
御公儀様と跡々御貸米借請申分

内

右私共持高、跡々と耕作丈夫二仕兼申二付、跡々御貸米茂大分二借請申候得共成立不申故、今程持高分際過開作鹿抹二罷成、弥手前衰迷惑奉存候間、持高之内右之通切高二仕、何方江成共支配被仰付可被下候、左様二御座候得者、残り高儘開作仕忝奉存候、然上者、右切高二相当り申御貸米唯今入百姓と返上仕候様二被仰付可被下候、残り高二相当申分ハ、私共方と返上可仕候、ケ様二御断申上候処、少茂偽り無御座候、万一於以来此御高二付、何角申上候儀御座候ハ、如何様共越度可被仰付候、為其判形仕上申候、以上

天明四年十二月

瓜生村百姓
次兵衛

同村

仁左衛門

同村

太郎兵衛

同村

仁右衛門

同村

六兵衛

同村
弥左衛門

同村
弥兵衛

同村
七兵衛

同村
八郎兵衛

同村
藤右衛門

同村
少兵衛

同村
久内

同村
仁兵衛

同村
与三兵衛

同村
勘左衛門

荻谷村

平右衛門

酒見村

孫右衛門

右瓜生村次兵衛・仁左衛門・太郎兵衛・仁右衛門・六兵衛・弥左衛門・弥兵衛・

七兵衛・八郎兵衛・藤右衛門・少兵衛・久内・仁兵衛・与三兵衛・勘左衛門手

前衰持高開作仕兼申二付、跡々御貸米茂過分御貸被為成、成立申様二色々情子を

入随分相談仕、相続申様仕候得共成立不申、何共耕作可仕様茂無御座候故、持高

之内右之通切高二仕、何方江成共支配被仰付可被下旨御断書付上申通相違無御

座候、為其奥書仕上申候、以上

瓜生村肝煎

八十郎

組合頭

権兵衛

4 文化十二年五月 瓜生村新開仮証文 (46・02・26)

覚

一、五石高程 羽咋郡瓜生村領砥谷口たいこ田諏訪之前三番川原等申場所共

ゞ四ヶ所新開

但、当亥年七ヶ年目巳年迄開詰

右場所新開承届候条、年季中毛附致出来候分、毎年断出図免を以可納所候、年季満候者、檢地極高并免附取決本下証文相渡可申候、右年季満候年二相当り下証文不申請年限り相延置候者、致毛附置候分共見込場所不殘可被取揚候、依而仮証文相渡候条、年季満候節本証文与取替可申者也

文化十二年五月

寺嶋藏人 不在合

大平欣太夫 印

萩原源太左衛門 印

在大坂

石田数馬

同

中村宅左衛門

作人瓜生村組合頭

権太夫・与四兵衛

広瀬欣左衛門 印

千羽彦太夫 印

大村友右衛門 印

同 小竹茂右衛門

同 多羅尾太郎

同 自分指控

同 同百姓惣代

八九郎・五郎二郎

5 天保三年十二月 切高証文 (46・02・30)

切高証文

一、式石六斗

代銀九百八拾目六分

持高

右私持高之内、前段之通式石六斗代銀九百八拾目六分二壳渡、右銀只今受取当納御皆済之入二相立申処実正二御座候、然上八御高当り山畑等附物ヶ所、別紙二調差上申処相違無御座候、且此以后彼是申分筋聊無御座候、為其后日一札如件

天保三年辰十二月

同村

八久郎殿

右之通見届相違無御座候、仍而奥書仕候、以上

瓜生村

与四兵衛(印)

内

七石

明曆二年手上高

拾三石

同元年同二年新開高

八斗

享和二年手上高

定免四ツ壹步

内

三步貳厘

明曆二年手上免

貳步

万治元年手上免

肝煎扶持米 三石六斗

肝煎

三助(印)

組合頭

伊之助(印)

同

五郎三郎(印)

6 天保十二年十二月 百姓人々持高本文帳(46・02・41)

〔表紙〕 瓜生村

天保十二年丑極月改

百姓人々持高本文帳

〔端裏書〕 能州羽喰郡中屋八九郎・栄三郎

右改帳之写也

押水組

八九郎

外二四拾九石 元禄九年御儉地引高

御卸高 百八拾四石

一、百四拾八石八斗

瓜生村

一、拾四石壹斗貳升七合

八九郎

一、拾貳石五斗九升五合

五郎三郎

一、拾貳石四斗六升八合

伊之助

一、拾石三斗七升七合

五郎八

一、八石三斗

権太夫

一、五石五斗五合

仁助

一、四石九斗貳升六合

名兵衛

一、四石六斗壹合

久兵衛

一、四石五斗壹升

与四兵衛

一、四石壹斗五升

長右衛門

一、四石壹升六合

長左衛門

一、三石八斗七升四合

八郎右衛門

一、三石五斗八升

伊助

一、三石三斗四升

与三右衛門

一、貳石九斗九升九合

久六

一、貳石五斗壹升六合

弥三郎

一、貳石三斗六升八合

半佐

一、壹石五斗八升五合

仁左衛門

一、壹石五斗六升六合

惣七郎

- 一、壹石貳斗四升八合 太郎右衛門
- 一、壹石壹斗六合 仁兵衛
- 一、八斗五升五合 七兵衛
- 一、五斗貳升五合 太郎兵衛
- 一、四斗五升五合 庄兵衛
- 一、貳斗五升九合 二郎右衛門
- 一、貳斗貳合 善兵衛
- 一、貳斗貳合 勘左衛門
- 一、壹斗壹升三合 左近
- 一、五升壹合 五左衛門
- 一、五升 八郎兵衛
- 一、四升三合 市左衛門
- 一、三升 八十郎
- 一、貳升五合 弥左衛門
- 一、貳升貳合 孫七
- 一、壹升壹合 久内
- 一、壹升六合 仁右衛門
- 一、壹升六合 間兵衛
- 一、壹升三合 弥兵衛
- 一、壹升 五右衛門
- 一、五合 治兵衛
- 百拾貳石六斗七升 御縮高
- 一、貳拾九石八斗壹合 今浜村
- 一、五石六斗五升 懸作 惣助
- 一、六斗七升九合 慈雲寺久左衛門
- 百四拾八石八斗

7 慶応元年九月 田地割願(46・02・132)

私共在所草高百四拾八石八斗、嘉永五年御田地割被仰付、其後洪水・山崩等二而、御田地甲乙出来仕候二付、年限茂相満不申候得共、今般同苗納得之上、算者砺波郡芹川村孫兵衛相雇、当秋稻蒨跡方御田地割仕度奉存候間、願之通り被仰付被下候様奉願上申候、以上

慶応元年九月 瓜生村当分肝煎代 大田村肝煎 助四郎(印)

組合頭 八九郎(印)

同 五郎左衛門(印)

同 伊之助(印)

同 百姓惣代 伊三郎(印)

同 久兵衛(印)

百姓不殘連名之事

押水組当分御才許 北村惣助殿 廻り口 石崎市右衛門殿

8 寛文十年九月 能州羽咋郡瓜生村物成之事(村御印)写(46・03・1)

能州羽咋郡瓜生村物成之事

壹ヶ村草高内七石明暦二年百姓方上ルニ付無檢地極

一、百八拾四石

免四ツ壹歩内 三步四厘 明暦二年方上ル

貳歩 万治元年方上ル

明曆元年・同二年新開高
一、拾三石

免四ツ壹步

右免付之通新京升を以可納所、夫銀定納百石二付百四拾目宛、口米石二付壹斗壹升式合宛可出也

六軒 頭振株
外二
壹軒 懸作百姓
一、百八拾七人 男女人数

同村小物成之事

一、四拾四匁

山役

一、七匁

出米

鳥役

本来式石

一、四斗

敷借利足

明曆二年・万治二年二令免除

右小成物之分者、十村見圖之上二而指引於有之者、其通可出者也

寛文十年

九月七日

瓜生村
百姓中

9 宝曆十年三月 瓜生村五人組書上帳(46・04・2)

(表紙)
一 宝曆十年三月 羽咋郡

当年五人組小帳

瓜生村

宝曆十年三月十九日

五人組書上申帳

瓜生村

一、四拾六軒

惣家数

内

四拾軒

百姓株

百姓

久左衛門(印)

同 五郎三郎(印)

同 権右衛門(印)

同 次兵衛(印)

同 市左衛門(印)

同 助十郎(印)

同 長吉(印)

同 久内(印)

同 半左(印)

同 仁左衛門(印)

同 惣七郎(印)

同 久兵衛(印)

同 久六(印)

同 源四郎(印)

同 仁助(印)

同 勘左衛門(印)

同 勘左衛門(印)

頭振

源四郎(印)

七人、五人組頭仁左衛門(印)

百姓

仁助(印)

同 勘左衛門(印)

同
与四兵衛(印)

同
太郎兵衛(印)

同
仁右衛門(印)

同
七兵衛(印)

頭振
五郎兵衛(印)

同
又兵衛(印)

〆八人、五人組頭□兵衛(印)
百姓

同
与三兵衛(印)

同
六兵衛(印)

頭振
長兵衛(印)

同
重兵衛(印)

百姓
八郎兵衛(印)

同
久右衛門(印)

〆七人、五人組頭六兵衛(印)
百姓

同
庄兵衛(印)

同
藤右衛門(印)

同
伊之助(印)

同
間兵衛(印)

左近(印)

名兵衛(印)

太郎右衛門(印)

〆七人、五人組頭庄兵衛(印)

百姓

五右衛門(印)

同
三助(印)

同
八十郎(印)

同
理兵衛(印)

同
安兵衛(印)

同
弥左衛門(印)

同
孫七(印)

合六組

右私共在所五人組書上申通相違無御座候、以上

宝曆十年三月十九日

瓜生村肝煎

五郎八(印)

同村組合頭

權太夫(印)

同村同断

弥兵衛(印)

荻谷村

七左衛門殿

10 寅(二八四三)(天保十三年)二月 瓜生村八九郎組合頭申渡状(46・04・13)

其許義、瓜生村組合頭役申渡候条、同役申談御用方出情可被相勤候、以上

(天保十三年)
寅二月

五十里庄助(印)

瓜生村
八九郎殿

同廿二日取立
一、五匁貳分五厘

去万造本勘銀
草高百石二付三匁五分貳毛七九取立申候

11 亥(二八五) (嘉永四年) 七月 瓜生村八九郎組合頭申渡状 (46・04・46)

其元儀、其村組合頭役申渡候条、御用方出精可被相勤候、以上

亥七月(嘉永四年)

五十里村
庄右衛門(印)

瓜生村
八九郎殿

同取立
一、五匁三分四厘

右同断棟懸り
家老軒二付貳分貳厘壹毛宛取立申候

12 安政五年正月 安政四年分押水組瓜生村算用帳 (46・04・86)

一 (表紙) 安政五年

控

同取立
一、壹匁三分四厘

今浜御藏垣根等入用
百石二付八分九厘宛取立申候

安政四年分算用帳

午

正月

押水組

瓜生村

同取立
一、壹匁三分四厘

今浜御藏垣根等入用
百石二付八分九厘宛取立申候

草高

一、百四拾八石八斗 定免四ツ壹步

瓜生村

同取立
一、四拾九分貳厘

秋夫銀
壹石高二付貳分三厘壹毛宛取立

三月十五日取立
一、三拾四匁三分七厘

春夫銀

壹石高二付貳分三厘壹毛取立申候

五月廿日取立
一、拾四匁八分八厘

請郡定打銀

壹石高二付壹分宛取立申候

同取立
一、四拾壹匁八分

同断棟懸り
家老軒二付九分五厘宛取立申候

同取立
一、三拾七匁五分

用水打銀

壹石高二付貳分五厘宛取立申候

十二月廿一日

一、貳匁九分五厘

御蔵掃除人足料等

百石高貳匁九毛八宛取立申候

同取立
一、三匁九分

当春糶摺立方道具かり賃等

百石高貳匁六分貳厘五七宛取立

同取立
一、拾四匁壹分壹厘

右摺立人足賃余荷

百石高二付九匁四分八厘宛取立申候

十二月取立

一、四百貳拾五匁壹分

村方万造銀

内 貳百八十三匁四分

高懸り三ノ貳

壹石高二付壹匁九分宛取立申候

百四十匁七分

棟懸り三ノ壹

壹軒二付三匁貳分八厘宛取立申候

一、三石壹斗五升七合

返上米

壹石高二付貳升壹合貳勺貳才宛取立申候

一、三石六斗

肝煎扶持米

内 貳石三斗八升

高壹石二付壹升六合宛取立申候

壹石貳斗貳升

壹面二付貳升七合七勺宛取立申候

一、三石壹斗八升九合

道作人足江堀人足

壹石高二付貳升壹合六勺宛取立申候

一、壹石貳斗四升

鍬役米

但、壹人二付貳升宛取立申候

一、壹石壹斗壹升五合

村走給米

内 七斗四升四合

三ノ二 高懸り壹石高二付五合宛取立申候

三斗七升貳合

三ノ一 壹面二付貳合五勺宛取立申候

一、六斗

粉納余内

壹石高二付四合四才宛取立申候

一、五斗六升三合

御仕立直シ欠粉余内

丑年

一、九升三合

摺立欠粉余内

二口

壹石高二付四合四勺壹才宛取立申候

一、四十四匁

定役銀

内拾匁 宝達村方直上納

三拾四匁

但、山持人々方取立申候

一、七匁

鳥役銀

壹石高二付四厘七毛宛取立申候

一、十三匁

釜役銀

但、炭焼人方取立申候

右私共在所去年分、夫銀・打銀等、其外米錢万造共、其時々取立候方、私共立寄算用帳相仕立書上申候、尤米錢万造之義百姓相寄精成仕、於以来二米錢割符仕、取立帳御披見之上御返シ可被下候、村方算用帳相違無御座候二付、私共印形仕指上候、以上

安政五年正月

瓜生村組合頭

五郎三郎

組合頭 八九郎

百姓 伊之助

五郎八

權太夫

与四兵衛

仁助
 名兵衛
 久兵衛
 伊助
 八郎右衛門
 与三右衛門
 同
 半三
 同
 仁左衛門
 同
 惣七郎
 同
 久六
 同
 仁右衛門
 同
 仁兵衛
 同
 五左衛門
 同
 弥兵衛
 同
 市左右衛門
 同
 次兵衛
 次郎右衛門
 伊三郎
 和助
 庄兵衛
 七兵衛
 間兵衛
 左近
 太郎右衛門

右瓜生村算用帳、私共重々吟味仕候処百姓中申立候節無御座二付、奥書仕上之申候、以上

石崎市右衛門殿

弥三右衛門
 弥左衛門
 孫七
 八十郎
 八郎兵衛
 久左衛門
 久右衛門
 太郎兵衛
 五右衛門
 善兵衛
 半左衛門
 権九郎
 与三左衛門
 久三郎

五ヶ村組合
 大田村肝煎
 伊兵衛
 組合頭
 和左衛門
 同
 五右衛門
 下河合村組合頭
 久左衛門
 同
 七兵衛
 上河合村組合頭
 八兵衛
 組合頭
 弥三郎

同

三助

牛首村当分肝煎代
上河合村肝煎

八兵衛

組合頭

甚右衛門

同

久右衛門

同

七歳

沢川村肝煎

孫三郎

組合頭

喜左衛門

一、壹人

四拾歳

組合頭

権大夫

其身

一、貳人

内

四拾六歳

百姓

五郎八

其身

廿七歳

但、御組牛首村召置候奉公人

下人

弥左衛門

一、四人

内

四拾九歳

百姓

五郎三郎

其身

廿八歳

悴

権次郎

廿四歳

同

源次郎

十五歳

但、在所召置候奉公人

下人

吉次郎

一

卯六月

并極貧相しらへ書上申帳

13

(二七九五)

寛政七年六月 瓜生村人数并極貧相調書上帳(46・05・1)

(表紙)
一 寛政七年

瓜生村百姓頭振拾五歳方六十歳迄之人数

一、三人

内

五拾四歳

瓜生村肝煎

八十郎

其身

一、壹人

四拾九歳

百姓

孫七

其身

廿七歳

せかれ

八九郎

一、貳人

内

五十五歳

百姓

久六

其身

十九歳

但、御組牛首村召置候奉公人

下人

権次郎

ノ

廿壹歳

悴

与左

一、式人

内

百姓
久兵衛

一、壹人

卍 三十七歳

百姓

左近

其身

弟

与三

一、壹人

卍 六拾歳

百姓

惣七郎

其身

外

廿九歳

但、御組牛首村二奉公仕居申候

百姓
権四郎

一、式人

内
卍 五十六歳

百姓

仁左衛門

其身

廿四歳

廿八歳

同
又四郎

一、式人

卍 廿八歳

悴

長八

一、式人

内

廿八歳

但、河北郡大西組御門村二奉公仕居候

百姓
与四兵衛

一、式人

内
卍 五十歳

百姓

与三右衛門

其身

内

廿七歳

弟
其身

一、壹人

卍 十九歳

悴

平次郎

一、式人

内

廿歳

百姓
名兵衛

一、壹人

卍 十七歳

百姓

久内

内

廿七歳

同
長七

外

卍 廿四歳

其身

一、壹人

卍 五十五歳

百姓
八郎兵衛

但、御組上河合村二奉公仕居申候

一、貳人

内

五拾歳

十五歳

ゞ

百姓

間兵衛

一、三人

内

五十壹歳

廿八歳

廿歳

ゞ

百姓

仁助

其身

せかれ

仁左

同

小左

一、壹人

五十六歳

ゞ

百姓

弥三右衛門

其身

一、貳人

内

四十歳

百姓

弥兵衛

一、五人

内

五十四歳

廿六歳

廿貳歳

三十七歳

但、御組上河合村に召置候奉公人

三十三歳

但、右同断

ゞ

百姓

伊之助

其身

せかれ

和次郎

同

和助

下人

清六

一、壹人

四十八歳

百姓

吉郎左衛門

其身

同

長右衛門

一、壹人

三十七歳

ゞ

百姓

半左

其身

一、壹人

三十九歳

ゞ

百姓

小兵衛

其身

一、三人

内

五十三歳

十九歳

百姓

五右衛門

其身

一、壹人

四十歳

ゞ

百姓

仁兵衛

其身

倅

権四郎

三十七歲

弟

七兵衛

但、金沢町方渡り奉公仕居候得共、有人數二仕候

一、壹人

廿貳歲

百姓

仁右衛門

其身

御貯用錢指出候人數

四拾八人

百姓

但、金沢奉公人共

内

壹人

在所召置候奉公人

貳人

御組牛首村方召置候奉公人

貳人

同断上河合村方召置候奉公人

外

七人

皆除人數

五十九歲

百姓勘左衛門其身

四十九歲

同断吉兵衛其身

五十五歲

同断権右衛門其身

五十貳歲

同断市左衛門其身

五十壹歲

同断六兵衛其身

四十七歲

同人弟伝次郎

五十歲

同断次兵衛其身

但、此者極貧并乞食、且又病身二而村役介二相成申二付、皆余奉願候

一、六人 一季居召置居申人數

此内

四人 前段二書記申候

其外貳人

十五歲 百姓次兵衛悴吉次郎

廿三歲 同断吉左衛門悴文次郎

一、八人 家内有人數無之分

内

壹人 在所二奉公仕居申候

三人 御組村方二奉公仕罷有申候

壹人 河北郡大西組御門村奉公仕罷在申候

壹人 同郡同組下免田村奉公仕罷申候

貳人 金沢町方渡り奉公仕居申候

但、前段取立之内へ入置候

右今般御貯用方被仰渡之趣二付、私共在所拾五歳与六拾歳迄之人数、皆除等之者共五ヶ村役人中立会、精成相選書上申通相違無御座候、以上

寛政七年六月

瓜生村肝煎

八十郎(印)

組合頭

権太夫(印)

荻谷先組御才許

武部村

弥左衛門殿

笠師村

吉八郎殿

14 (一八〇四) 享和四年三月 瓜生村十五歳以上人数書上(46・05・1・2)

覚

一、八拾九人 拾五才以上之人数

内

四拾九人 男人数

四拾人 女人数

メ

右私共在所百姓拾五歳以上之人数相しらへ、書上申通相違無御座候、以上

享和四年三月

瓜生村肝煎

八十郎

組合頭

権兵衛

鶴川村

喜三兵衛殿

一、九ツ

改作馬

15 (一六四九) 慶安二年六月 瓜生村百姓持山境争論に付沙汰願(46・06・1・1)

能州河合山之内

瓜生村

乍恐能州河合山之内瓜生村百姓共申上候

一、私共持山、往古之境目ハ、宝達御前之峰通瀧谷と申所迄御座候、此峰を打越、西ひら二押水中ノ惣山御座候、然所当三月二日二押水内中沼村ほかの境ノ峰をこへ盗切申付而、たなた取申候へハ、種々流言仕もらい申候へ共、とらせ不申候所、中沼村之もの共、式つ屋村・免田村・森本村・瀬戸町村・夏栗村・

八野村・野寺村・黒川村をかたらい九ヶ村として、当年事新敷入相山之由被申懸、何共迷惑仕申候御事

一、先年御山奉行小大膳殿山御見立二御越被成、近所之在々者、棟巻間二山せん七拾五文宛被仰付候へ共、私持山多ク候と被仰、棟巻間二百文宛被仰付、明ル年方式百文二被仰付候、然共山中之義二御座候へハ、持高ハ少宛御座候故、持山面々二小わけいたし焼畠仕、其上此跡ハ墨をもやき申候、如此山之かせきを以、御山銭相調、身命を繫来申候所、私共持山之内、宝達御金山出来仕舞二われ申付、御公儀様へ御理り申上候へハ、寛永五年山せん半分御捨免被成、則私共宜之内ニ窯こや金ほり罷有候、右山之内ニやき畠も仕申候御事

一、押水之内数多之村々さかいノ峰を越、私共持山之内盗切申付、度々たなた取申候へ共、見付不申候時も御座候故、一々仕様無御座、迷惑二奉存候所、右之仕合二付而、三月十一日二かの九ヶ村事新敷入相之山之由申懸候へハ、ひとしと私共在所退転仕申義二御座候、則両十村衆被罷出候時、私共わけ山之通はいふをさし、右之峰通之境懸御目申候御事

一、当三月廿六日二又候や、北河尻村・冬野村・坪山村・正友村・こん屋町村・東屋村・前々おたち村八ヶ村へ、右之村々申合、以上拾七ヶ村として入相之山之由申懸候所、三月廿七日私共二くわ留・かま留二両十村被申付候、先書二申上候通、山々かせきを仕り来、わらひをも取身命つなき申所、ひと山へ足ふも不仕候故、右様之義不罷成、其上当春きり開仕まき置申大豆・粟・ひへすたり申付、はやはやかつゑ二及何共迷惑二奉存候御事

一、当三月廿八日二御理可申上と存、金沢へ罷登十村殿へ其理申候へハ、先々罷歸候人下二而相済可申と被申候故、四月四日二能州へ罷歸、同六日二御書付指上申度旨、両十村へ申候へハ、今時分之義二候へハ、拾七ヶ村之作之さまたけ二候間、今少相待候へと被申付、私共二ハ山留二被申付、かせきも不罷成、切開申畠方あらさせ置、拾七ヶ村之作之さまたけ二罷成候とて、相待申義ハ迷惑二奉存候へ共、無是非相待申、同廿五日二理り申候へ共、先々相延し候へと被申付候故、右之仕合二御座候へハ、身ノ置方も無御座、ひとしと退転仕申候間、御歎キ申上候、則山境之絵図も御座候御事

一、右之段、五月三日二御郡奉行様へ御書付指上申候へハ、両十村衆被申候ハ、

対々ニ御郡奉行様下ニ而、見計有様ニ相濟候へと被仰渡候間、いか、手引可仕、かの書物いたし候へと被申候故、中々有様ニ被成候上ハ、何之申分可有哉、殊ニ御奉行様御意ニ而御座候上ハ、何分ニも御意次第と書物仕渡し申候へハ、其書物御取候而、私共ニハ山へ登り申間敷と被申渡、右両十村衆、かの拾七ヶ村之肝煎衆召つれられ、山へ御登候而、りふしんニ仕度ま、ニ作所之まん中ニ宜塚をつき、剩右御金山出来候刻、則山せん半分御捨被成候分共ニ、宜塚之内ニつき込被申候、何分ニも御見計次第と、私共ニ書物させ置候上ハ、もはや如何様ニも自由と被存、あまり成ニ仕様、おとろき入御なけき申上候御事

一、右之通、初中後、両十村衆拾七ヶ村と一所ニ罷成、りふしんニ押付可申、段々ノたくミ御しひを以被為聞召上、往古と境之通ニ被仰付、私共在所も退転不仕候様ニ被為成被下候者、難有可奉存候、以上

慶安三年

六月四日

瓜生村

八兵衛(印)

太郎右衛門(印)

久左衛門(印)

市左衛門(印)

御目安場様

16 (一七三三) 正徳三年五月 山島争論に付納得証文(46・06・2)

私共山島之義ニ付、今般書付上論仕ニ付、両五ヶ村肝煎衆暖之上、納得証文之事

一、野田と越中沢川村江下シ申三番平之島、双方共ニつぶし山ニ可仕候、并野田と作り申間、谷之島向後野田と手入仕間敷候事

一、ほうさ尾たるミ山之内ニ、野田と作り来候、唯今毛付之島之義ハ、野田と支配、其外付添焼島少も不仕答ニ相極申候事

一、右山之内、すみはい焼申義、双方共ニ向後仕間敷事

一、右山辺野田と薪仕分も、只今迄之通互ニ納得仕候事

右私共五ヶ村組、下河合村与兵衛殿・上河合村吉兵衛殿・大田村勘左衛門殿・牛首村三右衛門殿・上田村与三右衛門殿・上田出村十兵衛殿・川原村次郎右衛門殿・山崎村次兵衛殿・門前村五左衛門殿見分被成暖之上、右之通納得仕、於以來少も申分無御座候、為其連判仕候、以上

正徳三年五月四日

瓜生村肝煎

五郎八(印)

同村組合頭

弥兵衛(印)

同

助十郎(印)

同村百姓

六兵衛(印)

同

少兵衛(印)

宝達村肝煎

兵左衛門(印)

同村組合頭

八兵衛(印)

野田

八郎左衛門(印)

同

弥次兵衛(印)

荻谷村

長右衛門殿

17 (一八四六) 弘化三年 瓜生村牛馬数御尋に付書上(46・08・5)

覚

一、壹疋 女馬

一、壹疋 三歳 同

瓜生村

百姓

五郎八

同

半佐

一、壹疋	貳歳	女馬	同	久兵衛
一、壹疋	貳歳	女馬	同	仁助
一、壹疋		女馬	同	五左衛門
一、壹疋		女馬	同	長右衛門
一、壹疋		女馬	同	伊之助
一、壹疋		女馬	同	八九郎
一、壹疋	三歳	女馬	同	伊助
一、壹疋		牛	同	五郎三郎

九疋

右私共在処牛馬御尋二付、書上申通相違無御座候、以上

瓜生村組合頭
五郎三郎(印)
同
八九郎(印)
五十里村
庄右衛門殿

18 (一八四四) 天保十五年正月 瓜生村百姓伊之助など持山内松木伐採願(46・09・13)

覚

一、拾五本 松 長式間方式間半迄、目廻式尺方三尺迄 瓜生村百姓 伊之助

一、五本	同	長式間方式間半迄、目廻式尺方貳尺五寸迄	同	五郎八
一、四本	同	長式間方式間半迄、目廻式尺方三尺迄	同	八九郎
一、壹本	杉	長三間方三間半迄、目廻式尺	同	同人

右私共在所百姓伊之助等、持山之内二御座候前段松木売払尿物仕入二仕候旨、相願申上候間、願之通御伐除被仰付可被下候様御願申上候、以上
天保十五年辰正月 瓜生村組合頭 五郎三郎

高嶋庄助殿

19 (一八五三) 嘉永六年十二月 御收納不足に付山売切証文(46・09・47)

売切証文事

一、壹ヶ所 字柳沢辻ヶ原

礼代銀

八拾目 但、上木共山役銀壹厘切分

右私儀、当年御收納米過分入不足二相成、外手段無御座候二付、無抛前段之通持山之内土切渡シ代銀髓二更取、当御收納入詰二相立申処実正二御座候、然上者此末如何体之品御座候共、此山二付聊少も申分無御座候、依而後日証文一札如件

嘉永六年十二月

瓜生村百姓
間兵衛(花押)
証抛人
左近(花押)

同村
八九郎殿

前段之通相違無御座候二付、奥書仕申候、以上

瓜生村

五郎三郎(印)

同

八九郎(印)

20 (一八四二)
天保十三年五月 古手古金商売人御尋に付書上(46・10・1)

覚

一、古金商売札

瓜生村百姓 与四兵衛

一、同断

同断

伊助

一、古手古金商売札

同断

左近

※ 三人

右、私共在所百姓左近等、古手古金商売開作間々、二少々宛売買仕来申候、今般御尋二付書上申通り相違無御座候、以上

天保十三年五月

瓜生村組合頭

五郎三郎

同

伊之助

同

八九郎

五十里村

庄助殿

21 (一八四二)
寅(天保十三年)六月 朴木下駄羽出来に付北川尻浦津出願(46・10・2)

覚

一、五拾箇

朴木足駄羽

但、壹箇二付目形拾貫目宛

右私持山之内二御座候朴之木足駄羽二出来、加州金沢御小人町能登屋吉郎兵衛方へ売払候処、今般北川尻浦与加州大野浦迄船積をヲ以相廻申度旨申聞候間、津出入津被仰付可被下候、以上

押水組瓜生村

組合頭

八九郎(印)

同

五郎三郎(印)

(天保十三年)
寅六月廿八日

五十里村

庄助殿

右私在所八九郎津出願之通相違無御座候二付、奥書仕上之申候、以上

瓜生村組合頭

五郎三郎

22 (一八四二)
天保十三年八月 諸商売書上帳(46・10・3)

(表紙)

一、天保十三年

押水組

諸商売人書上申帳

寅

八月

瓜生村

一

一、質屋商売

瓜生村
伊之助

一、炭灯商売

同村
与四兵衛

一、炭灯商売

同村

伊助

三軒

右私共在処諸商売人相調理書上申通り相違無御座候、以上

寅

八月

組合頭

五郎三郎(印)

同

八九郎(印)

高嶋庄介殿

24 弘化三年八月 難洪に付質商売退願(46・10・5)

(二八四六)

覚

一、壹通 質物御定書

右私儀、前々少々充質物取請商売仕居候二付、今般御定書御渡被為下候得共、近年手前難洪二罷成、質物商売相止メ罷在申候、依而前段御定書返上仕候間、此段定御達退転御聞届被成下候様奉願上候、以上

弘化三年八月十六日

羽咋郡

瓜生村

伊之助

高嶋庄助殿

23 天保十五年二月 瓜生村商売調理に付書上(46・10・4)

(二八四四)

覚

瓜生村質屋

伊之助

同村狩人

伊助

一、壹軒

一、壹人

但シ、此人商売致仕候、其外御尋方之商売無御座候

右私しらび書上申通り相違無御座候、以上

瓜生村組合頭

五郎三郎

同

伊之助

同

八九郎

高嶋庄助殿

25 嘉永四年九月 桐足駄天井津出入願(46・10・8)

(二八五一)

覚

一、式拾五箇

桐足駄天井

但シ、壹箇目形六貫目宛

右桐足駄天井私旅人金沢青草辻談義所庄次郎方江売払申候所、今般羽喰郡中沼浦方加州大野浦江船積を以相廻申度旨申聞候間、津出入被仰付可被下候、以上

嘉永四年九月

瓜生村

五郎三郎

五十里村

庄右衛門殿

右私在所五郎三郎津出御願申上候通相違無御座候二付、奥書仕上之申候、以上

瓜生村組合頭
八九郎

〔表紙〕
嘉永五年二月
諸商売人別相調理書上申帳

押水組

何村 一

26 (一八五三)
嘉永五年二月 古手商売人書上控(46・10・9)

古手商売 書上方控

瓜生村

左近

才許添紙面写
子二月十七日

五十里村庄次郎 印

一、文政九年十二月願上御聞届二而商売仕候
ゞ 壺人 但、御役立無御座候

大田・下河合・上河合・瓜生・牛首
右村々役人中

古かね商売

同村

左近

綿商売

何村

何右衛門

一、文政九年十二月願上御聞届二而商売仕候

同村

伊助

一、機仕入并店小売綿卸シ方共仕候与歟
但、当時御役立無御座候

同村

与四兵衛

油ゞ商売

何村

何右衛門

一、右同断

三人 但、御役立無御座候

右私在所諸商売人書上申通相違無御座候、以上

御役立
一、八匆 油白壺柄何ノ何年何月願上
外 三匆 油振売役同断

嘉永五年二月

瓜生村組合頭
同 五郎三郎
八九郎

ゞ 何人 但、振売不仕候二付、棟役上納不仕候

五十里村

庄右衛門殿

油振売

何村

何右衛門

御役立
一、三匆 何ノ何年何月願上御聞届二而

振売仕候

(空欄)

一、(空欄)

何人

批米商売

一、何ノ何年何月願上御聞届二而商売仕候

(空欄)

(空欄)

一、(空欄)

何人

御役立無御座候

(空欄)

(空欄)

古手商売

一、何ノ何年何月願上御聞届二而商売仕候

(空欄)

(空欄)

一、

何人

但、御役立無御座候

(空欄)

(空欄)

質商売

一、何ノ何年何月願上(空欄)

(空欄)

(空欄)

一、何ノ何年何月何村何右衛門方方讓請方願上

(空欄)

(空欄)

御聞届二而商売仕居申候

何人

但、忝人二付三拾目宛、嘉永三年以来御役立仕候

右私共在所諸商売人書上申通相違無御座候、以上

何村肝煎

何兵衛 印

嘉永五年二月

五十里村

庄右衛門殿

27 安政四年閏五月 能州産物値段相調理書上帳(46・10・12)

(二八五七)

〔表紙〕 安政四年巳閏五月

能州産物直段相調理書上申帳

押水組

瓜生村

一

- 一、米 壹石二付 買入、当年直段七拾目
- 一、醬油 壹升二付 買入、当年直段百貳拾文
- 一、酢 壹升二付 買入、当年直段七十文
- 一、菜種 壹石二付 今浜村売出し、当年直段九拾五匁
- 一、油 壹升 買入、当年直段五百八拾文
- 一、蠟燭 目形百目懸二付 買入、当年直段貳百六十文
- 一、漆 目形壹貫目二付 金沢駅問屋売出し、去年直段百十五匁
- 一、楮皮 目形四貫目壹束二付 同所問屋売出し、去年直段拾三匁
- 一、漉紙 中 買入、当年直段三匁
- 一、蚕 目形壹貫目二付 今石動等江売出、去年直段十九匁
- 一、真綿 百目二付 買入、当年直段貳十式匁
- 一、絹 四尺絹十五枚壹つ二付 今石動売出、当年直段八十文
- 一、綿 百目二付 買入、当年直段三百三十文
- 一、木綿 壹疋二付中 買入、当年直段十七匁
- 一、椀 壹具二付 下 買入、当年直段百五十文
- 一、農具 鍬鎌目形百目二付 買入、当年直段貳百七十文
- 一、中堅炭 六貫目壹俵二付 加州内日角村商人等江売出、当年式匁六分
- 一、鍛冶屋炭 三貫目壹俵二付 同所等江売出、当年直段壹匁式分
- 一、鉋 五十目壹丁二付 買入、当年直百五十文
- 一、鍋釜 壹升入二付 買入、当年直段貳百五十文
- 一、材木 松五寸角式間壹本二付 売出し、当年直段八匁
- 一、馬 但中馬 買入、当年直段百五拾目式百五十目迄

一、大豆 壹石二付 津幡駅問屋売出、去年直段六十式匁

一、小豆 同 同所問屋売出、当年直段六拾目

一、萱 三尺貫壹束二付 高松村江売出、当年直段五十文

一、屋根板 長壹尺五寸三丈物壹束二付

木津高松等江売出、当年直段百三十文

一、紺屋灰 壹文壹俵二付 所々売出、当年直段貳百五分

文政拾年亥七月 同村 八九郎殿

瓜生村 左近(印)

伊助殿へ及咄合候所、申聞有之ハ、末々に至り候二茂、故障相絶不申時々大二迷惑ニ存候間、双方共和談相調ひ候様、御世話被下候二付、私屋敷之内東久右衛門平均式間に六尺位、右種地為代り相渡、尤境之儀者江形現り并定植をうち相改取極仕候、若シ替地二付此末彼是相論シ不申、為後年一札如件

芋 布縮 藤布 細かな 草藍 茶 たはこ 菓物類 素麵類 野菜類 松たけ 松露類 蜜柑類 菟菟玉 菊粉 家具類 莞菴 建具類 舟苦 藁菴 竹子皮 切石 塗物類 はりかね 魚鳥 海草 四十物 熨斗 貝類 生海鼠 このわた 鶏卵 入鹿筋 鯨筋 真珠 葉草 水銀 竹 屑物類 鹿皮類 皮 細工類 薪

メ物段書出候、早々売買等仕候

右私共在所産物売買仕候直段等、相調理書上申通相違無御座候、以上

安政四年巳閏五月

瓜生村組合頭

五郎三郎

同

八九郎

石崎市右衛門殿

産物

28 文政十年七月 屋敷替定証文(46・11・3)

屋敷替定書

一、私儀今般家作仕、屋敷引致シ候二付、南方東之隅に種地有之、前隣家八九郎等中間地ニ相成り来、然所右地屋敷之内江引込ミ申度段与、同人方へ及示談候へハ、私地ニ而者無之体被申立、何分私方ニおゐて斟兼申二付、右之委曲同村

近代

1 壬申(二八七三) (明治五年) 十一月 旧曆廃止に付通達綴 (46・21・2)

今般旧曆被廢、来ル十二月三日ヲ以テ明治六年一月一日ト被定候、此布告写相達候条、承知之上無遺洩可被申触候、且御神職・寺院有之村々ハ、村役人方演述可被致候、此状先々至急相廻、從着可被相返候、以上

(明治五年)
壬申十一月廿七日
壹番組十五ヶ村役人中

麦生
会所

正副戸長江

今般從來之曆被廢、自今太陽曆ヲ遵行セシメン御趣意之訟書(詔か)暨御頒行之公布別紙之通候条、来ル十二月三日ヲ以テ明治六年一月一日ト被定候間、此旨相心得、四民一般無遺洩至急可為致体認候也

(明治五年)
壬申十二月二十日

石川県権令内田政風

(詔か)
訟書写

朕惟フニ、我邦通行ノ曆タル太陽(陰か)ノ朔望ヲ以テ月ヲ立テ、太陽ノ纏度ニ合ス故ニ、二三年間必ス閏月ヲ置カザルヲ得ズ、置閏ノ前後時ニ季候ノ早晚アリ、終ニ推歩ノ差ヲ生スルニ至ル、殊ニ中下段ニ掲ル所ノ如キハ、率子妄誕無稽ニ属シ、人知ノ開達ヲ妨ルモノ少シトセズ、蓋シ太陽曆ハ太陽ノ纏度ニ從テ月ヲ立ツ、日子多少之異アリト雖モ、氣候早晚ノ変ナク、四歳毎ニ一日ノ閏ヲ置キ、七千年ノ後僅ニ一日ノ差ヲ生スルニ過ギズ、之ヲ太陽曆ニ比スレハ、最モ精密ニシテ、其便不(陰か)便モ固リ、論ヲ俟タザルナリ、依テ自今旧曆ヲ廢シ、太陽曆ヲ用ヒ天下永世之ヲ遵引セシメン、百官有司其レ斯旨ヲ体セヨ

明治五年壬申十一月九日

今般大陰曆ヲ廢シ、太陽曆御頒行相成候ニ付、来十二月三日ヲ以テ明治六年一月一日ト被定事

但、新曆鏤板出来次第頒布候事

一、一ヶ年三百六十五日、十二ヶ月二分チ、四年毎ニ一日閏ヲ置候事

一、時刻之義、是迄昼夜長短ニ隨ヘ十二時ニ相分ケ候処、今後改テ時辰儀、時刻

昼夜平分二十四時ニ定メ、子刻ヲ午刻迄十二時二分チ、午前幾時ト称シ、午刻

ヨリ子刻迄十二時二分チ、午後幾時ト称候事

一、時鐘之義、来ル一月一日ヨリ右時刻ニ可致事

但、是迄辰儀、時刻(時)ヲ何字ト唱来候処、以後何時ト可称事

一、諸祭典等、旧曆月ヨリ新曆月日ニ相当し施行可致事

太陽曆一年三百六十五日、閏年三百六十六日、四年毎ニ置之

2 明治十年七月 村合併見込無旨御届書 (46・21・14)

(二八七七)
能登国第四区

牛首村

瓜生村

上河合村

下河合村

無家一村建、或者田畑等錯雜之向、合村之儀御達ニ相成候ニ付、一同遂共議候得共、合併見込無之旨申出候ニ付、此段御届申上候、以上

明治七年十月

第四区

区长御中

第四区小一区石村

戸長大沢伊太郎

3 明治五年二月 御收納不足に付家屋敷替証文(46・22・1)

家替証文之事

一、私儀、去々年以来、御收納過分不足相成、外手段も無御座候二付、私家屋敷不成、権九郎家屋敷不成二而、仲人五郎三郎中立二而替事仕候、依而相錢貳百貫文内百貫文只今請取、殘錢百貫文五月五日請取申事二相定、其時家屋敷立去、権九郎殿江急度相渡可申候、為其証文一札如件

明治五年壬申二月廿八日

瓜生村

半三

請人

半左衛門

仲人

五郎三郎

右之通相違無御座候、以上

瓜生村組合頭

八九郎

同

五郎三郎

同

伊之助

御図免相願申候分

殘而壹反七畝十步

右請高新開反別取理絵図面相添御届申上候、以上

能登国第四区

羽咋郡瓜生村

願人惣代

山本伊之助

同

喜沢五郎三郎

副戸長

中山八九郎

地券掛御中

山本伊之助
外十五人

5 明治七年十月 租税金納願(46・23・7)

租税金納願

今般租税米之儀、成限米納可致云々御達之趣奉敬承候、私共村方之義、奥山入二而田畑柴少之場所二而、例年買入米ヲ以喰繼米候義二御座候間、何卒昨年之通石代金納二被仰付被下候様、連署ヲ以奉懇願候、以上

能登国第四区小志区羽咋郡

牛首村小前惣代

高田理助

明治七年十月

瓜生村小前惣代

喜沢五郎三郎

上河合村小前惣代

大沢四兵衛

下河合村小前惣代

(空 白)

副戸長

永多甚七郎

同

中山八九郎

4 明治六年十月 請高新開反別取調理届書(46・22・31)

記

文化十二年開墾願五石高之場所、当年迄開詰候
字諏訪前
一、壹反六畝步

瓜生村地内

従来私有地

年々毛附高御届申上

持主

同 浄光法浄

戸長 大沢伊太郎

石川県参事

桐山純孝殿

納期限迄ニ、全ク改正訥査^(調か)済相成候上ハ、成規ヲ以本勘上納致シ、万一改正不相成節ハ、旧規通上納可致旨御達之趣奉敬承候、依而私共連署御請申上候、以上

明治八年

能登国第四区小一区

瓜生村百姓惣代

山本伊之助(印)

組長

喜澤五良三郎(印)

副戸長

中山八九郎(印)

戸長

大澤伊太郎

6 明治八年 新開貢租之義に付請書(46・23・15)

新開貢租之儀ニ付御請

地租改正之義、先般来追々実地調査モ相済候ニ付、本年貢租ヨリ改正之見据ニ然処、新開免相凶リ期節ニ向候ニ付、為中勘明治七年免相ヲ以相納、同年風水旱、其外事故ニ因テ損毛之分ハ、一昨年六年之免相ヲ以可相納、若兩年免相通リ難納次第有之向、并新規毛附之分ハ可申出、最改正相成候上ハ、成規ヲ以本勘指引可相立旨御達之趣奉敬承候、私共村方風水等之憂、并新規毛附之分無御座候ニ付、去年免相通相心得可申候、依而御請申上候、以上

明治八年

能登国第四区小一区

瓜生村百姓惣代

山本伊之助(印)

組長

喜沢五郎三郎(印)

副組長

中山八九郎(印)

石川県権令桐山純孝殿

8 申(明治五年)七月 当区会所諸費用割符高取極に付廻状(46・24・3)

記

草高百石二付

一、貳貫八百三拾文

当区会所ニ相成候ハ六月中迄之諸入費中勘打錢、高懸り

懸り

棟壹軒ニ付

一、八拾五文

同棟懸り

棟壹軒ニ付

一、六百五拾文

戸籍方諸入費中勘錢

但、此分当五月相調候戸数、寺院旧神職共打込取立之事

草高百石二付

一、五貫五百文

用水本勘打錢

草高百石二付

一、三貫三百貳拾三文

去午年貯用米代間透錢、高懸り

7 明治八年 本年貢之義に付請書(46・23・16)

本年貢租之義ニ付御請

地租改正之義、追々調査相成候ニ付、本年貢租ヨリ一般改正之見据ニ有之、然処地租上納之義ハ、成規モ有之候ニ付、先為中勘旧規通相納置、来九年地租本勘上

棟巻軒二付

一、百貳拾壹文

同断棟懸り

六八ノ征

但、此分当春相調村々々書出候、棟二割符之事

草高百石二付

一、七百六拾五文

六七三卷ノ征

但、当三月廿三日と六月中七尾詰下代給料、并同所別所屋善助等々料紙代等書出之表、郡中割

棟巻軒二付

一、貳拾五文

右同断

四三卷式ノ征

又

二口共当時棟也

棟之内寺院指除二相成居候也

草高百石二付

一、拾貳百拾五文

里正区长等、万雑割符

九分五厘四ノ征

棟巻軒二付

一、三百七拾四文

同棟懸り

三步四厘一ノ征

但、此分当春村々々書出候、棟之事

右当区会所二相成、六月中迄之諸入費中勘打銭、高懸り等口々割符当り申来候条、当春取極候、旧五ヶ村組取立役之方江、当廿三日迄二取纏して、同廿四日中無間違荻谷当会所江可被指出候、此書物先々至急廻達、留可被相返候也申

申七月十六

新田八十郎(印)

大田村(花押)

下河合村(花押)

但、七月十七日午刻受取、上河合村へ送申候

上河合村(花押)

但、七月十七日下河合村と受取、十八日午刻牛首村送り

牛首村(花押)

瓜生村

右之村々

役人中

尚承知之上刻付、先々指急可送事

9 明治六年二月 村万造費など調理書上(46・24・6)

(二八七三)

記

一、三石六斗

総代料米

一、壹石五斗

村番徒給米

一、壹石

村火番人米等給米

又

一、四百壹貫七百六拾文、壬申年村万造銭高

内

貳百六拾七貫八百四拾文 三ノ式高懸り

但、高百石二付百八拾貫文

百三拾三貫九百貳拾文 三ノ一棟

但、壹軒二付貳貫九百拾壹文

一、三百八拾貫文

村方用水普請入用銭高

但、高百石二付貳百五拾五貫文

右之通相調理書上申通相違無御座候、以上

明治六年二月

瓜生村助役

山本伊之助(印)

同
同
木沢五郎三郎(印)
中山八九郎(印)

10 明治六年八月 村番徒給米など調理に付御届書(46・24・10)

- 一、壹石五斗 村番徒給米
- 一、壹石 村火番人米等給米

貳石五斗

右私共在所村番徒米等相調理御届申上候、以上

明治六年八月
新田八十郎殿

瓜生村
中山八九郎

- 一、金 三円 用水修繕費
- 一、金 貳円 水害変地諸費
- 一、米 壹石五斗 火之番人給料
- 一、金 八円 村方脚夫賃

小以 金 百四十八円

米 三石三斗

内

- 金九拾円貳十八銭 六分壹厘 旧高 百四拾八石八斗
- 金五十七円七十銭 三分九厘 戸数 四十六戸
- 米 貳石貳斗壹升壹合 六分七厘 旧高 百四十八石八斗
- 米 壹石八升九合 三分三厘 戸数 四十六戸

右明治七年分村費之品々取調御届申上候、以上

明治八年四月

石川県参事桐山純孝殿

能登国第四区
瓜生村副戸長
中山八九郎

11 明治六年八月 明治七年分村費品々調理届書及び雛形(46・24・21)

記

- 一、金 五拾円 道路修繕費
- 一、金 四拾八円 用水方諸人足費
- 一、金 三円 村社修繕費
- 一、金 貳円 村社祭日諸費
- 一、金 四円五拾銭 正副戸長寄合宿諸費
- 一、金 壹石八斗 村番人給料
- 一、金 貳円五十銭 料紙費
- 一、金 貳拾五円 地券調費

明治七年分村諸費品々書上下物控

明治八年四月廿七日

記

- 一、金何程 道路修繕費
- 一、金何程 用水方諸人足費
- 一、金何程 郷社祭日諸費
- 一、金何程 村社修繕費
- 一、金何程 村社祭諸費
- 一、金何程 正副戸長寄合宿諸費
- 一、米何程 村番人給料

一、金何程 村方脚夫賃

一、金何程 料紙費

一、金何程 地券用費

一、金何程 用水溜井修繕費

一、米何程 用水番人費

一、米何程 消防諸費

一、米何程 水害変地諸費

一、金何程 火之番人諸費

一、金何程 山番人給料

一、金何程 浜辺人給料

小以金何程

米何程

内

金 何程 旧高何百何十石当り

12 (二八七四) 明治八年六月 五穀成就祈年祭奉行通知(46・24・23)

(包封上書)

各様

祠掌

瀬戸速見 一

二月十一日祈年祭

但シ、旧来之五穀成就御祈禱之事也、今月迄延引致し置候也

今般前書之通り神勤方ニ罷越候ニ付、定日刻

六月廿五日 大田村昼

同 同 下河合村泊り

同 廿六日 上河合村昼

同 同 牛首村泊り

同 廿七日 瓜生村昼

右前段之通り神勤方ニ罷出候処、其村々御神供米等御取被置、可被下候様奉願上候也

(明治八年) 明八 六月廿日

祠掌

瀬戸速見(印)

大田村副戸長

右田永次郎様

上河合村・下河合村副戸長

浄光法浄様

牛首村副戸長

永多甚七郎様

瓜生村副戸長

中山八九郎様

再三申上候神前向入用之品、新きたわら壺つ・苧ニぶシ・櫛壺本・六尺斗弓竹壺本・中折壺丁、尚々乍御難題此紙面次々御送り被下様、御願入申候也

13 (二八七三) 明治五年正月 瓜生村家数人数調理書上(46・25・1)

覚

(朱書) 「本文控」

一、四拾五軒

百姓惣家数

内 拾五軒 同居人

壺軒 寺社百姓久左衛門

此人数

(朱書) 二五人

式百七人

内 (朱書) 二三人

七拾五人

十五歳方六十歳迄男

六拾人 同断女
四拾四人 十五歳以下及六十歳以上男
貳拾八人 同断女

右私共在所当年家数人数相調理書上申通相違無御座候、以上

明治五年甲正月

瓜生村組合頭

八九郎(印)

同

五郎三郎(印)

同

伊之助(印)

喜多孫平殿

右當時之景況連印ヲ以御届申上候、以上

14

(二八七四)

明治七年八月 田畑作物風損届書(46・26・11)

風災御届

本月廿一日之暴風ニ依リ、能登国第四区小一区村々田畑作物出穂吹繰、黒粒白
枯相見得、當時幾分之災害共難見留候得共、総体之処夥多之損害与一統相歎居
申候

右當時之景況連印ヲ以御届申上候、以上

能登国第四区小一区瓜生村

副戸長

中山八九郎(印)

牛首村

副戸長

永多甚七郎(印)

明治七年八月

風災御届

本月廿一日之暴風ニ依リ、能登国第四区小一区村々田畑作物出穂吹繰、黒粒白
枯相見得、當時幾分之災害共難見留候得共、総体之処夥多之損害与一統相歎居
申候

右當時之景況連印ヲ以御届申上候、以上

明治七年八月

風災御届

前月二十一日之大風ニ依テ田畑損害いたし、当年破免等可願立見込之村々、其
凡反別書出可被成与御達候ニ付、私共村々少々宛之損害処も御座候得共、格別
之破免等可願立見込之場所も無御座候故、連印ヲ以此段御届申上候、以上

能登国第四区小一区瓜生村

副戸長

中山八九郎

牛首村

副戸長

永多甚七郎

明治七年九月

下河合村

上河合村

副戸長

戸長

前多庄右衛門

戸長

宇野与一

能登国第四区小一区牛首村

副戸長

永多甚七郎(印)

上河合村
下河合村
副戸長

浄光法浄

15 明治五年八月 瓜生村米穀など出来高調理書(46・28・1)

記

- 一、七拾石程 米
- 一、八石程 大豆
- 一、拾貳石程 小豆
- 一、拾貳石程 蕎麦
- 一、四石程 粟
- 一、貳石程 黍
- 一、五石石程 稗
- 一、五石程 菜種
- 一、四千貫目程 畑芋

外二薬種等者出来不申候

右私在所米穀出来高等大数御調理書上申候、以上

明治五年八月

七尾県 御役所

瓜生村組頭 山本伊之助

16 明治六年七月 牛馬所持人調理書(46・28・3)

記

- 一、壹疋 女 老馬
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断

瓜生村農 岩本五郎八
同村農 松井治兵衛
同村農 森沢久兵衛
同村農

- 一、壹疋 女 藤沢久六
- 一、壹疋 女 老馬
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断
- 一、壹疋 女 同断

右私共私在、牛馬所持人々相調理御届申上候通相違無御座候、以上

明治六年七月

新田八十郎殿

瓜生村助役 中山八九郎
同 喜沢五郎三郎
同 山本伊之助

17 明治九年三月 商売人交名調理に付届書(46・30・5)

記

- 一、古着古かね商売 喜沢五郎三郎
- 一、古着古かね商売 中山八九郎
- 一、古着商売 石田佐近
- 一、古かね商売 松井治兵衛
- 一、古かね商売 喜沢伊助
- 一、古かね商売 藤沢久右衛門

一、古かね商売

森田与四兵衛

一、古かね商売

中山八十郎

今般商売人交名御達二付、村方相調理此段御届申上候、以上

第四区小一区瓜生村
副戸長

明治九年三月

中山八九郎

第四区
会所

18 ^(二七七三)
明治五年五月 瓜生村応神社明細書(46・32・1)

第四大区一ノ小区羽咋郡瓜生村百十九地

一、応神社 式外

相殿無御座候

一、宮社 前口九尺

奥行九尺

一、祭神 舉田別命

一、勸受年記不詳

一、神位 相知不申候

一、祭日 二月十一日

八月十六日

一、社地 長五間 歩シテ二十歩

横四間

古今沿革不仕

但シ、村惣地二御座候

配之區別

一、境内立木 六本 目廻り一尺ヨリ四尺迄

内

三本 槻

三本 アテ之木

一、雑木

一、造営 村方ニテ仕来申候

一、末社 無御座候

一、由緒旧記并古文書類無御座候

一、神器 旗一本 太鼓一ツ

其外宝物等無御座候

一、七尾御梟庁迄距離十三里程

一、越中国砺波郡水嶋村旧神官長谷川政二郎相雇毎年神事相勤申候
右之通御座候、以上

明治五年壬申五月

瓜生村組頭

山本伊之助

喜沢五郎八郎

中山八九郎

七尾

梟御庁御役所